



# C2240、C2325、C2425、C2535、 CS421、CS521、CS622 プリンタ

---

## ユーザーズガイド

2024 年 7 月

[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com)

---

機種番号:

5029

モデル:

038、230、238、430、438、636、696

# 目次

|  |           |
|--|-----------|
| <b>安全情報</b> .....                        | <b>6</b>  |
| 表記規則.....                                | 6         |
| 製品ステートメント.....                           | 6         |
| <b>プリンタの詳細</b> .....                     | <b>9</b>  |
| プリンタに関する情報を見つける.....                     | 9         |
| プリンタの設置場所を選択する.....                      | 10        |
| プリンタ構成.....                              | 11        |
| ケーブルを接続する.....                           | 12        |
| <b>操作パネルを使用する</b> .....                  | <b>14</b> |
| Lexmark C2325 プリンタ.....                  | 14        |
| Lexmark CS421、CS521、C2425、C2535.....     | 15        |
| Lexmark CS622、C2240 プリンタ.....            | 16        |
| 電源ボタンとインジケータランプの状態について理解する.....          | 16        |
| <b>ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する</b> ..... | <b>17</b> |
| ホーム画面を使用する.....                          | 17        |
| ホーム画面をカスタマイズする.....                      | 18        |
| ディスプレイのカスタマイズを使用する.....                  | 18        |
| ECO 設定を行う.....                           | 19        |
| クラウドコネクタプロファイルを作成する.....                 | 19        |
| デバイスクォータを設定する.....                       | 19        |
| QR コードジェネレータを使用する.....                   | 20        |
| カスタマサポートを利用する.....                       | 20        |
| ブックマークを管理する.....                         | 20        |
| 連絡先を管理する.....                            | 21        |
| <b>アクセシビリティ機能を設定して使用する</b> .....         | <b>24</b> |
| 音声ガイダンスを有効にする.....                       | 24        |
| ジェスチャを使用して画面を操作する.....                   | 24        |
| 拡大モードを有効にする.....                         | 25        |
| 音声ガイダンスのスピーチ速度を調整する.....                 | 25        |
| ディスプレイのキーボードを使用する.....                   | 25        |
| 音声のパスワードまたは個人 ID 番号を有効にする.....           | 25        |

|                                    |           |
|------------------------------------|-----------|
| <b>用紙と特殊用紙をセットする</b> .....         | <b>26</b> |
| 用紙のサイズとタイプを設定する.....               | 26        |
| ユニバーサル用紙設定を構成する.....               | 26        |
| 用紙をトレイにセットする.....                  | 26        |
| 手差しトレイに用紙をセットする.....               | 28        |
| 手差しフィーダーに用紙をセットする.....             | 30        |
| トレイのリンク.....                       | 30        |
| <b>用紙サポート</b> .....                | <b>32</b> |
| サポートされている用紙サイズ.....                | 32        |
| サポートされている用紙タイプ.....                | 34        |
| サポートされている用紙の重さ.....                | 34        |
| 使用できない用紙.....                      | 35        |
| 再生紙を使用する.....                      | 35        |
| <b>印刷</b> .....                    | <b>37</b> |
| コンピュータから印刷する.....                  | 37        |
| モバイルデバイスから印刷する.....                | 37        |
| フラッシュメモリから印刷する.....                | 39        |
| サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ.....     | 40        |
| コンフィデンシャルジョブを設定する.....             | 40        |
| コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する..... | 41        |
| クラウドコネクタプロファイルからの印刷.....           | 42        |
| フォントサンプルリストを印刷する.....              | 42        |
| ディレクトリリストを印刷する.....                | 42        |
| <b>プリンタメニューを理解する</b> .....         | <b>43</b> |
| メニューマップ.....                       | 43        |
| デバイス.....                          | 44        |
| 印刷する.....                          | 55        |
| 用紙.....                            | 64        |
| USBドライブ.....                       | 65        |
| ネットワーク/ポート.....                    | 67        |
| セキュリティ.....                        | 78        |
| レポート.....                          | 85        |
| ヘルプ.....                           | 86        |

|                          |            |
|--------------------------|------------|
| 問題に対処する.....             | 86         |
| メニュー設定ページを印刷する.....      | 86         |
| <b>プリンタを保護する.....</b>    | <b>87</b>  |
| セキュリティスロットの場所.....       | 87         |
| プリンタメモリを消去する.....        | 87         |
| プリンタハードディスクメモリを消去する..... | 87         |
| プリンタのハードディスクを暗号化する.....  | 88         |
| 出荷時初期設定を復元する.....        | 88         |
| 揮発性に関する記述.....           | 88         |
| <b>プリンタのメンテナンス.....</b>  | <b>90</b>  |
| ネットワーク.....              | 90         |
| プリンタを清掃する.....           | 92         |
| 部品と消耗品を注文する.....         | 92         |
| 消耗品を交換する.....            | 97         |
| プリンタを移動する.....           | 109        |
| 電力と用紙を節約する.....          | 110        |
| リサイクル.....               | 111        |
| <b>紙詰まりを取り除く.....</b>    | <b>112</b> |
| 紙詰まりを防止する.....           | 112        |
| 紙詰まりの場所を特定する.....        | 113        |
| トレイの紙詰まり.....            | 114        |
| ドア A の紙詰まり.....          | 114        |
| 標準排紙トレイの紙詰まり.....        | 117        |
| 多目的フィーダの紙詰まり.....        | 118        |
| 手差しフィーダーの紙詰まり.....       | 119        |
| <b>問題に対処する.....</b>      | <b>120</b> |
| SMTP サーバーの設定.....        | 120        |
| ネットワーク接続の問題.....         | 120        |
| ハードウェアオプションの問題.....      | 123        |
| 消耗品の問題.....              | 124        |
| 給紙の問題.....               | 125        |
| 印刷の問題.....               | 128        |
| 色品質の問題.....              | 153        |

---

|                        |            |
|------------------------|------------|
| カスタマサポートに問い合わせる.....   | 156        |
| <b>アップグレードと移行.....</b> | <b>157</b> |
| ハードウェア.....            | 157        |
| ソフトウェア.....            | 163        |
| ファームウェア.....           | 164        |
| <b>通知.....</b>         | <b>166</b> |
| <b>索引.....</b>         | <b>173</b> |

# 安全情報

## 表記規則

**メモ:** メモは、役立つ情報を示します。

**注意:** 注意は、製品本体またはソフトウェアに障害を与える可能性のある場合を示します。

**警告:** 警告は、人体に損傷を与える可能性のある、潜在的に危険な状況を示します。

以下の警告文があります。

-  **注意—傷害の恐れあり:** 損傷の危険性を示します。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険性を示します。
-  **注意—表面高温:** 接触した場合、火傷を起こす危険性を示します。
-  **注意—転倒危険:** 押しつぶしの危険性を示します。
-  **注意—挟み込み危険:** 動作している部品の間にはさまれる危険があることを示します。

## 製品ステートメント

-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の近くにあって簡単にアクセスでき、正しく接地され、定格を守ったコンセントに電源コードを接続してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品をご使用の際は、延長コードや、複数コンセントの電源タップ、多口の延長プラグ、UPS 機器に接続しないでください。このようなタイプのアクセサリは、レーザープリンタを接続すると簡単に電力容量を超過してしまい、火災、機器の故障、プリンタの性能低下などの原因になる可能性があります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品とともに使用できるのは、プリンタと付属の電源コードの間に適切に接続できる Lexmark インラインサージプロテクタのみです。Lexmark 以外のサージプロテクタを使用すると、火災、物的損傷、プリンタの性能低下などが起こるおそれがあります。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷雨時には、本製品のセットアップや、電源コード、FAX、電話など、電気的な接続を行わないでください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。

-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。
-  **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動するときは、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。
- すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
  - プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
  - プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
  - プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
  - プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
  - プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
  - 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
  - プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
  - オプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
  - プリンタは直立状態に保ってください。
  - 急激な動きは避けてください。
  - 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
  - プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。
-  **注意—転倒危険:** プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスターベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、[www.lexmark.com/multifunctionprinters](http://www.lexmark.com/multifunctionprinters) を参照してください。
-  **注意—転倒危険:** 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットしてください。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。
-  **注意—表面高温:** プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。
-  **注意—挟み込み危険:** 挟み込みを防止するため、このラベルが貼られている作業領域では、十分注意してください。挟み込みによる負傷は、ギア、ドア、トレイ、およびカバーなどの動作している部品の周りで起こる可能性があります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 本製品はレーザーを使用しています。『ユーザーズガイド』に記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。

本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計、テスト、承認されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

本製品は印刷処理において印刷用紙を加熱するため、この熱が原因で用紙から有害ガスが発生する可能性があります。操作説明書に記載されている、用紙選択についてのセクションをよく読み、有害ガスが放出されないようにしてください。

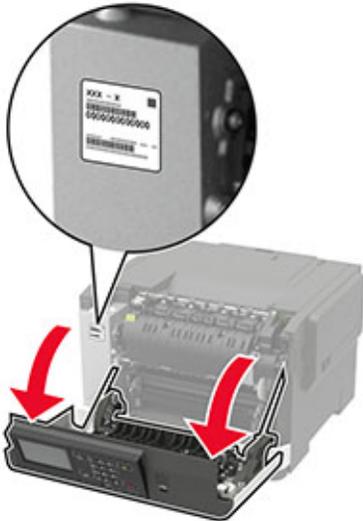
この製品は、通常の操作中に少量のオゾンが発生する可能性があるため、推奨される被爆制限値をはるかに下回るレベルまでオゾンの濃度を抑制するよう設計されたフィルタが取り付けられています。非常に頻繁に使用してもオゾンの濃度レベルが高くなるよう、この製品は換気のよいエリアに設置し、製品の保守説明に記載されているとおり、オゾンおよび排気フィルタを交換してください。フィルタに関する記述が製品の保守説明に見当たらない場合、この製品には交換が必要なフィルタが搭載されていないことを意味します。

**この手引きを大切に保管してください。**

# プリンタの詳細

## プリンタに関する情報を見つける

| 検索する場所   | 入手先   |
|--|---|
| 初期セットアップ手順： <ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタに接続する</li> <li>プリンタソフトウェアをインストールする</li> </ul>   | 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照するか、 <a href="http://support.lexmark.com">http://support.lexmark.com</a> を参照してください。   |
| プリンタを使用するための詳細な設定および手順： <ul style="list-style-type: none"> <li>用紙および特殊用紙を選択して保存する</li> <li>用紙をセットする</li> <li>プリンタ設定を構成する</li> <li>ドキュメントおよび写真を表示して印刷する</li> <li>プリンタソフトウェアをセットアップして使用する</li> <li>ネットワーク上でプリンタを構成する</li> <li>プリンタの手入れと保守を実施する</li> <li>問題に対処して解決する</li> </ul> | 情報センター— <a href="http://infoserve.lexmark.com">http://infoserve.lexmark.com</a> にアクセスします。<br>[ヘルプ]メニューページ—プリンタのファームウェアのガイドを参照するか、 <a href="http://support.lexmark.com">http://support.lexmark.com</a> を参照してください。<br>タッチ画面ガイド— <a href="http://support.lexmark.com">http://support.lexmark.com</a> を参照してください。<br>製品ビデオ— <a href="http://infoserve.lexmark.com/idv/">http://infoserve.lexmark.com/idv/</a> を参照してください。 |
| プリンタのユーザー補助機能のセットアップと設定に関する情報  | Lexmark アクセシビリティガイド— <a href="http://support.lexmark.com">http://support.lexmark.com</a> を参照してください。   |
| プリンタソフトウェアの使用に関するヘルプ   | Microsoft® Windows® または Macintosh のオペレーティングシステムのヘルプ—プリンタソフトウェアプログラムまたはアプリケーションを開き、[ヘルプ]をクリックします。<br> をクリックすると、状況に対応した情報が表示されます。<br><b>メモ：</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ヘルプシステムはプリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。</li> <li>オペレーティングシステムに応じて、プリンタソフトウェアは、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップに配置されます。</li> </ul>                      |

| 検索する場所   | 入手先  |
|--|--|
| <p>最新の補足情報、更新、およびお客様サポート:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• マニュアル</li> <li>• ドライブダウンロード</li> <li>• ライブチャットサポート</li> <li>• Eメールサポート</li> <li>• 電話サポート</li> </ul> | <p><a href="http://support.lexmark.com">http://support.lexmark.com</a> を参照してください。</p> <p><b>メモ:</b> 国または地域を選択してから、製品を選択し、該当するサポートサイトを表示します。お住まいの国または地域を担当するサポートの連絡先情報については、Web サイトまたはプリンタに同梱されている書面の保証書でご確認ください。</p> <p>カスタマサポートにお問い合わせの際には、次の情報を手元に用意しておいてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ご購入の場所と日付</li> <li>• プリンタタイプとシリアル番号</li> </ul>  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>• 安全情報</li> <li>• 規制情報</li> <li>• 保証情報</li> <li>• 環境情報</li> </ul>   | <p>保証情報は国または地域によって異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>米国</b>—プリンタに同梱されている『限定保証宣言』を参照するか、<a href="http://support.lexmark.com">http://support.lexmark.com</a> を参照してください。</li> <li>• <b>その他の国および地域</b>—プリンタに同梱されている書面の保証書をご覧ください。</li> </ul> <p>『製品情報ガイド』—詳細については、プリンタに同梱されているマニュアルを参照するか、<a href="http://support.lexmark.com">http://support.lexmark.com</a> を参照してください。</p>   |

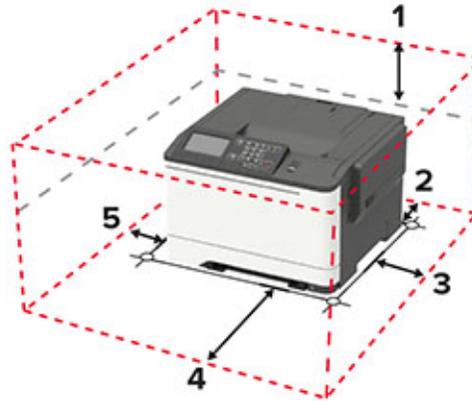
## プリンタの設置場所を選択する

- トレイ、カバー、ドアを開くためのスペースを十分確保し、ハードウェアオプションを取り付けます。
  - プリンタをコンセントの近くにセットします。
- ⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。
- ⚠ 注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。
- 室内の空気の流れが最新版の ASHRAE 62 基準または CEN Technical Committee 156 基準を満たしていることを確認します。
  - 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。
  - プリンタを以下の状態に保ちます。
    - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にする。
    - ホチキスや紙クリップを近くに置かない。

- エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにする。
- 直射日光、極度の湿気を避ける。
- 温度範囲を確認します。

動作温度 10 ~ 32.2°C (50 ~ 90°F)

- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。



|   |    |  |
|---|----|--|
| 1 | 上部 | 254 mm(10 インチ)   |
| 2 | 背面 | 102 mm(4 インチ)  |
| 3 | 右側 | 76 mm(3 インチ)   |
| 4 | 前面 | 508 mm(20 インチ)<br>メモ: プリンタの前面に必要な最小スペースは 75 mm(3 インチ)です。 |
| 5 | 左側 | 76 mm(3 インチ)   |

## プリンタ構成

**注意—転倒危険:** プリンタまたは MFP に 1 つ以上のオプションを取り付ける場合は、けがを防ぐためにキャスタベース、ファニチャ、または他のフィーチャを使用して安定させる必要があります。サポートされる構成の詳細については、[www.lexmark.com/multifunctionprinters](http://www.lexmark.com/multifunctionprinters) を参照してください。

**注意—転倒危険:** 本機が不安定にならないように、トレイへの用紙のセットは個別に行ってください。他のトレイはすべて、必要になるまで閉じておきます。

プリンタ機種に応じて、オプションの 650 枚デュオトレイ、または 650 枚デュオトレイと 550 枚トレイの両方を追加してプリンタを構成できます。詳細については、「[オプショントレイを取り付ける](#)」、162 ページを参照してください。



|   |   |
|---|---|
| 1 | 操作パネル<br>メモ: 外観は、お使いのプリンタ機種によって異なります。         |
| 2 | 標準排紙トレイ                                       |
| 3 | 標準の 250 枚トレイ                                  |
| 4 | 手差しフィーダー                                      |
| 5 | オプションの 650 枚デュオトレイ<br>メモ: 一部のプリンタ機種でのみ使用できます。 |
| 6 | オプションの 550 枚トレイ<br>メモ: 一部のプリンタ機種でのみ使用できます。    |

## ケーブルを接続する

**⚠ 注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、雷雨時には本機のセットアップや、電源コード、FAX 機能、電話などの電氣的接続またはケーブル接続を行わないでください。

**⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

**⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。

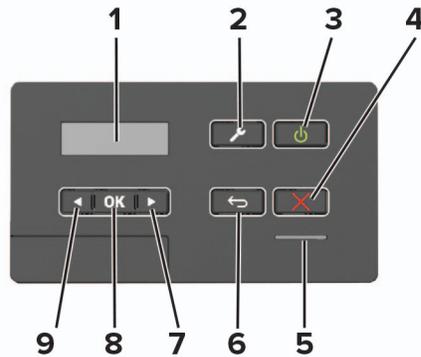
**警告—破損の恐れあり:** データの損失やプリンタの誤動作の発生を防ぐため、印刷を実行している間は、USB ケーブル、ワイヤレスネットワークアダプタ、またはプリンタの以下のエリアに触れないでください。



|   | 項目          | 目的  |
|---|-------------|---|
| 1 | イーサネットポート   | プリンタをネットワークに接続します。  |
| 2 | 電源コードソケット   | プリンタを電源コンセントに接続します。   |
| 3 | USB ポート     | キーボードまたは互換性のあるオプションを接続します。<br><b>メモ:</b> このポートは、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。 |
| 4 | USB プリンタポート | プリンタをコンピュータに接続します。  |

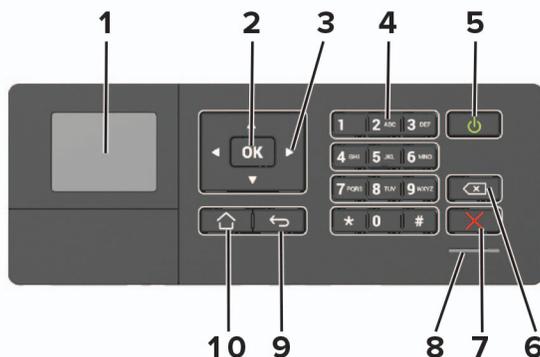
# 操作パネルを使用する

## Lexmark C2325 プリンタ



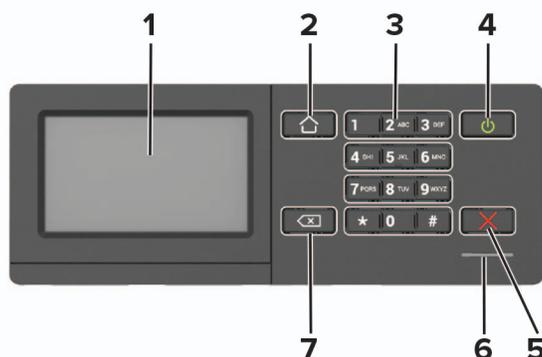
| 項目 | 項目                  | 目的   |
|----|---------------------|--|
| 1  | ディスプレイ              | <ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタのメッセージと消耗品の状態を表示します。</li> <li>プリンタを設定して操作します。</li> </ul>  |
| 2  | [メニュー]ボタン           | プリンタのメニューを表示します。   |
| 3  | 電源ボタン               | <ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。</li> <li><b>メモ:</b> プリンタの電源を切るには、電源ボタンを 5 秒間押し続けます。</li> <li>プリンタのスリープモードまたは休止モードを設定します。</li> <li>スリープモードまたは休止モードからプリンタを復帰します。</li> </ul> |
| 4  | [ストップ]または[キャンセル]ボタン | 現在のプリンタのタスクを停止します。   |
| 5  | インジケータランプ           | プリンタの状態をチェックします。   |
| 6  | [戻る]ボタン             | 前の画面に戻ります。   |
| 7  | 右矢印ボタン              | <ul style="list-style-type: none"> <li>メニューをスクロールするか、画面とメニューオプション間を移動します。</li> <li>設定の数値を増やします。</li> </ul>   |
| 8  | [選択]ボタン             | <ul style="list-style-type: none"> <li>メニューのオプションを選択します。</li> <li>設定の変更を保存します。</li> </ul>  |
| 9  | 左矢印ボタン              | <ul style="list-style-type: none"> <li>メニューをスクロールするか、画面とメニューオプション間を移動します。</li> <li>設定の数値を減らします。</li> </ul>   |

## Lexmark CS421、CS521、C2425、C2535



| 項目                    | 目的   |
|-----------------------|--|
| 1 ディスプレイ              | <ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタのメッセージと消耗品の状態を表示します。</li> <li>プリンタを設定して操作します。</li> </ul>  |
| 2 [選択]ボタン             | <ul style="list-style-type: none"> <li>メニューのオプションを選択します。</li> <li>設定の変更を保存します。</li> </ul>  |
| 3 [矢印]ボタン             | <ul style="list-style-type: none"> <li>メニューをスクロールするか、画面とメニューオプション間を移動します。</li> <li>設定の数値を調整します。</li> </ul>   |
| 4 数値キーパッド             | 入力欄に数字または記号を入力します。   |
| 5 電源ボタン               | <ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。<br/>メモ: プリンタの電源を切るには、電源ボタンを 5 秒間押し続けます。</li> <li>プリンタのスリープモードまたは休止モードを設定します。</li> <li>スリープモードまたは休止モードからプリンタを復帰します。</li> </ul> |
| 6 バックスペースボタン          | カーソルを後ろに移動し、入力欄の文字を削除します。  |
| 7 [ストップ]または[キャンセル]ボタン | 現在のプリンタのタスクを停止します。   |
| 8 インジケータランプ           | プリンタの状態をチェックします。   |
| 9 [戻る]ボタン             | 前の画面に戻ります。   |
| 10 [ホーム]ボタン           | ホーム画面に移動します。   |

## Lexmark CS622、C2240 プリンタ



| 項目                    | 目的  |
|-----------------------|---|
| 1 ディスプレイ              | <ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタのメッセージと消耗品の状態を表示します。</li> <li>プリンタを設定して操作します。</li> </ul>   |
| 2 [ホーム]ボタン            | ホーム画面に移動します。  |
| 3 数値キーパッド             | 入力欄に数字または記号を入力します。  |
| 4 電源ボタン               | <ul style="list-style-type: none"> <li>プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。<br/><b>メモ:</b> プリンタの電源を切るには、電源ボタンを 5 秒間押し続けます。</li> <li>プリンタのスリープモードまたは休止モードを設定します。</li> <li>スリープモードまたは休止モードからプリンタを復帰します。</li> </ul> |
| 5 [ストップ]または[キャンセル]ボタン | 現在のプリンタのタスクを停止します。  |
| 6 インジケータランプ           | プリンタの状態をチェックします。  |
| 7 [戻る]ボタン             | 前の画面に戻ります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>メニューのオプションを選択します。</li> <li>設定の変更を保存します。</li> </ul>  |

## 電源ボタンとインジケータランプの状態について理解する

| インジケータランプ | プリンタの状態                   |
|-----------|---------------------------|
| オフ        | プリンタがオフまた休止モードです。         |
| 青         | プリンタは、準備ができているかデータの処理中です。 |
| 赤         | ユーザーによるプリンタ操作が必要です。       |

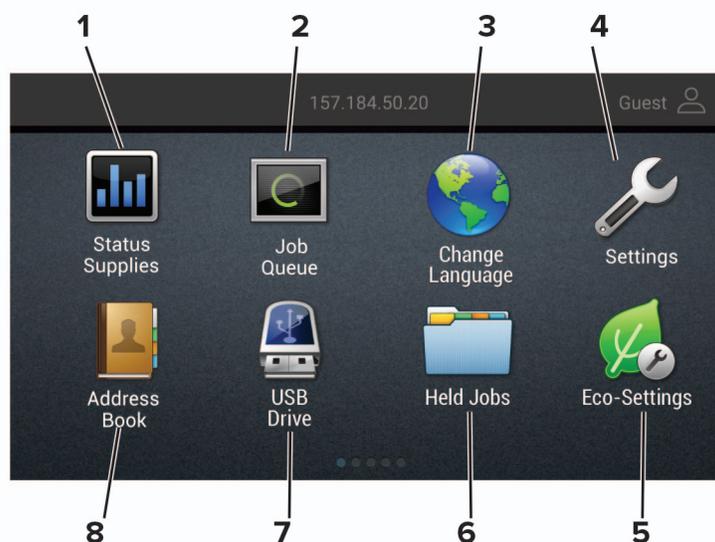
| 電源ボタンのランプ | プリンタの状態                       |
|-----------|-------------------------------|
| オフ        | プリンタはオフか、準備ができているか、データの処理中です。 |
| 黄色で点灯     | プリンタはスリープモードです。               |
| 黄色で点滅     | プリンタは休止モードです。                 |

# ホーム画面のアプリケーションをセットアップして使用する

メモ: これらのアプリケーションは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。

## ホーム画面を使用する

メモ: ホーム画面のカスタマイズ設定、管理者設定、アクティブな内蔵ソリューションによっては、ホーム画面の表示が異なる場合があります。



| タッチ |          | 目的   |
|-----|----------|--|
| 1   | 状態/消耗品   | <ul style="list-style-type: none"> <li>処理を続行するのに操作が必要な場合に、警告またはエラーメッセージが表示されます。</li> <li>プリンタの警告またはメッセージの詳細と解決方法を示します。</li> </ul> <p>メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。</p> |
| 2   | ジョブ表示    | <p>実行中の印刷ジョブをすべて表示します。</p> <p>メモ: ホーム画面の上部にあるセクションをタッチしてこの設定にアクセスすることもできます。</p>  |
| 3   | 言語設定     | ディスプレイの言語を変更します。   |
| 4   | 設定       | プリンタのメニューを表示します。   |
| 5   | ECO 設定   | 電力消費、騒音、トナー、用紙の使用の設定を管理します。  |
| 6   | 保留ジョブ    | プリンタメモリに待ちの印刷ジョブを表示します。  |
| 7   | USB ドライブ | フラッシュメモリ上の写真やドキュメントを印刷します。   |
| 8   | アドレス帳    | プリンタの他のアプリケーションがアクセスできる連絡先リストを管理します。   |

## ホーム画面をカスタマイズする

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

### メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [デバイス] > [ホーム画面アイコンの表示]をクリックします。
- 3 ホーム画面に表示させたいアイコンを選択します。
- 4 変更を適用します。

## ディスプレイのカスタマイズを使用する

アプリケーションを使用する前に、以下を確認してください。

- EWS で、[アプリ] > [ディスプレイのカスタマイズ] > [設定]をクリックします。
- スクリーンセーバー、スライドショー、壁紙の設定を有効にして設定します。

### スクリーンセーバーとスライドショーのイメージを管理する

- 1 [スクリーンセーバーとスライドショーのイメージ]セクションで、イメージを追加、編集、または削除します。

### メモ:

- 最大 10 個のイメージを追加できます。
- 有効にすると、エラー、警告、またはクラウドベースの通知がある場合のみ、スクリーンセーバーに状態アイコンが表示されます。

- 2 変更を適用します。

### 壁紙のイメージを変更する

- 1 ホーム画面で、[壁紙を変更]をタッチします。
- 2 使用するイメージを選択します。
- 3 変更を適用します。

### フラッシュメモリからスライドショーを実行する

- 1 フラッシュメモリを USB ポートに挿入します。
- 2 ホーム画面から[スライドショー]をタッチします。  
イメージがアルファベット順で表示されます。

メモ: スライドショーが開始された後はフラッシュメモリを取り外すことができますが、イメージはプリンタ内に保存されていません。スライドショーが停止した場合は、フラッシュメモリを再度挿入するとイメージが表示されます。

## ECO 設定を行う

- 1 ホーム画面で、[ECO 設定]をタッチします。
- 2 エコモードまたは電力モードの定期実行を設定します。
- 3 変更を適用します。

## クラウドコネクタプロフィールを作成する

プロフィールを作成する前に、プリンタにログインすることをお勧めします。ログイン方式を有効にする方法については、『EWS セキュリティ管理者ガイド』を参照してください。

- 1 ホーム画面で、[クラウドコネクタ]をタッチします。
- 2 クラウドサービスプロバイダを選択します。
- 3 [プロフィールを作成]または  をタッチします。
- 4 一意のプロファイル名を入力します。
- 5 必要に応じて、PIN を入力します。  
メモ: ゲストとしてプリンタを使用する場合は、PIN を使用してプロフィールを保護します。
- 6 [作成]をタッチしてから、認証コードをメモします。  
メモ: 認証コードは 24 時間のみ有効です。
- 7 Web ブラウザを開き、<https://lexmark.cloud-connect.co> にアクセスします。
- 8 [次へ]をクリックして、利用規約に同意します。
- 9 認証コードを入力し、[接続]をクリックします。
- 10 クラウドサービスプロバイダのアカウントにログインします。
- 11 権限を付与します。  
メモ: 認証プロセスを完了するために、72 時間以内にプロフィールを開きます。

## デバイスクォータを設定する

アプリケーションにアクセスするには、管理者権限が必要になることがあります。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。  
メモ:
  - プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
  - プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。
- 2 [アプリ] > [デバイスクォータ] > [設定]をクリックします。
- 3 [ユーザーアカウント]セクションで、ユーザーを追加または編集し、ユーザーの数量割当を設定します。
- 4 変更を適用します。

**メモ:** アプリケーションとそのセキュリティ設定を行う方法に関する情報については、『デバイスクォータ管理者ガイド』を参照してください。

## QR コードジェネレータを使用する

アプリケーションにアクセスするには、管理者権限が必要になることがあります。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:**

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [アプリ] > [QR コードジェネレータ] > [設定]をクリックします。

- 3 次のいずれかを実行します。

- 初期設定の QR コード値を選択します。
- QR コード値を入力します。

- 4 変更を適用します。

## カスタマサポートを利用する

- 1 プリンタのホーム画面で、[カスタマサポート]をタッチします。

- 2 情報を印刷または E メール送信します。

**メモ:** アプリケーション設定に関する情報については、『カスタマサポート管理者ガイド』を参照してください。

## ブックマークを管理する

### ブックマークを作成する

サーバーまたは Web 上に保存されている、頻繁にアクセスするドキュメントを印刷する場合は、ブックマークを使用します。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:**

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [ブックマークの設定] > [ブックマークの追加]をクリックし、一意のブックマーク名を入力します。

3 アドレスのプロトコルの種類を選択し、以下のいずれかの手順を実行します。

- HTTP および HTTPS の場合は、作成するブックマークの URL を入力します。
- HTTPS の場合、IP アドレスの代わりにホスト名を使用してください。例えば、「123.123.123.123/sample.pdf」の代わりに「myWebsite.com/sample.pdf」を入力します。また、ホスト名がサーバー証明書の共通名 (CN) の値と一致していることも確認します。サーバー証明書の CN 値の取得の詳細については、Web ブラウザのヘルプ情報を参照してください。
- FTP の場合は、FTP アドレスを入力します。たとえば、「myServer/myDirectory」と入力します。FTP ポートを入力します。コマンドを送信する場合は、ポート 21 が初期設定のポートです。
- SMB の場合は、ネットワークフォルダのアドレスを入力します。例えば、「myServer/myShare/myFile.pdf」と入力します。ネットワークドメイン名を入力します。
- 必要に応じて、FTP および SMB の認証タイプを選択します。

ブックマークへのアクセスを制限するには、PIN を入力します。

**メモ:** アプリケーションでは、以下のファイルタイプがサポートされています。PDF、JPEG、TIFF、HTML ベースの Web ページ。DOCX や XLXS など、その他のファイルタイプは一部のプリンタ機種でサポートされています。

4 [保存]をクリックします。

**メモ:** ブックマークを管理するには、[ブックマークの設定]をクリックします。

## フォルダを作成する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:**

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [ブックマークの設定] > [フォルダの追加]をクリックし、一意のフォルダ名を入力します。

**メモ:** フォルダへのアクセスを制限するには、PIN を入力します。

3 [保存]をクリックします。

**メモ:**

- フォルダ内にフォルダやブックマークを作成することができます。ブックマークを作成するには、[「ブックマークを作成する」、20 ページ](#)を参照してください。
- フォルダを管理するには、[ブックマークの設定]をクリックします。

## 連絡先を管理する

### 連絡先を追加する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:**

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 [連絡先]セクションから連絡先を追加します。

メモ: 1 つまたは複数のグループに連絡先を割り当てることができます。

4 必要に応じて、アプリケーションアクセスを許可するためにログイン方式を指定します。

5 変更を適用します。

## グループを追加する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 [連絡先グループ]セクションからグループ名を追加します。

メモ: グループに 1 つまたは複数の連絡先を割り当てることができます。

4 変更を適用します。

## 連絡先またはグループを編集する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [アドレス帳]をクリックします。

3 次のいずれかを実行します。

- [連絡先]セクションで連絡先名をクリックして、情報を編集します。
- [連絡先グループ]セクションでグループ名をクリックして、情報を編集します。

4 変更を適用します。

## 連絡先またはグループを削除する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

**2** [アドレス帳]をクリックします。

**3** 次のいずれかを実行します。

- [連絡先]セクションで、削除する連絡先を選択します。
- [連絡先グループ]セクションで、削除するグループ名を選択します。

## アクセシビリティ機能を設定して使用する

### メモ:

- これらの機能は、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。
- お使いのプリンタ機種のアクセシビリティ機能に関する詳細については、『ユーザー補助機能ガイド』(<http://support.lexmark.com>)を参照してください。

## 音声ガイダンスを有効にする

### 操作パネルから

- 1 音声メッセージが聞こえるまで **5** キーを長押しします。
- 2 **[OK]**を選択します。

### キーボードから

- 1 音声メッセージが聞こえるまで **5** キーを長押しします。
- 2 **Tab** キーを押してフォーカスカーソルを**[OK]**ボタンに移動し、**Enter** キーを押します。

### メモ:

- 音声ガイダンスは、ヘッドホンヘッドホンジャックに挿入しても有効になります。
- 音量を調整するには、操作パネルの下部で音量ボタンを使用します。

## ジェスチャを使用して画面を操作する

### メモ:

- 音声ガイダンスを有効にしている場合のみ、ジェスチャで操作できます。
- 拡大とパンのジェスチャを使用するには、**[拡大]**を有効にします。
- 文字の入力と特定の設定の調整を行うには、物理キーボードを使用します。

| ジェスチャ      | 機能  |
|------------|---|
| ダブルタップ     | 画面でオプションまたは項目を選択します。  |
| トリプルタップ    | 文字とイメージを拡大/縮小します。   |
| 右または下にスワイプ | 画面で次の項目に移動します。  |
| 左または上にスワイプ | 画面で前の項目に移動します。  |
| パン         | 画面の限界を超えて拡大してイメージの特定の部分を表示します。<br><b>メモ:</b> このジェスチャでは、拡大/縮小したイメージをドラッグするために2本の指で操作する必要があります。 |
| 上にスワイプして左  | アプリケーションを終了してホーム画面に戻ります。  |

| ジェスチャ     | 機能  |
|-----------|---|
| 下にスワイプして左 | <ul style="list-style-type: none"><li>• ジョブを中止します。</li><li>• 前の設定に戻ります。</li><li>• 設定または値を変更せずに、表示された画面を終了します。</li></ul> |
| 上にスワイプして下 | 音声のプロンプトを繰り返します。  |

## 拡大モードを有効にする

- 1 操作パネルで、音声メッセージが聞こえるまで **5** キーを長押しします。
- 2 **[拡大モード]** を選択します。
- 3 **[OK]** を選択します。

拡大した画面を操作する方法の詳細については、[「ジェスチャを使用して画面を操作する」](#)、24 ページを参照してください。

## 音声ガイダンスのスピーチ速度を調整する

- 1 ホーム画面で、**[設定] > [デバイス] > [アクセシビリティ] > [スピーチ速度]** を選択します。
- 2 **スピーチ速度** を選択します。

## ディスプレイのキーボードを使用する

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 指をキーにドラッグすると、その文字が発音されます。
- 画面から指をはなしてその文字を入力するか、フィールドに文字を打ち込みます。
- 文字を削除するには、**Backspace** キーを押します。
- 入力フィールドの内容を聞くには、**Tab** キーを押して次に **Shift + Tab** キーを押します。

## 音声のパスワードまたは個人 ID 番号を有効にする

- 1 ホーム画面で、**[設定] > [デバイス] > [アクセシビリティ] > [パスワード/PIN を発声]** を選択します。
- 2 設定を有効にします。

## 用紙と特殊用紙をセットする

### 用紙のサイズとタイプを設定する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [用紙] > [トレイ構成設定] > [用紙サイズ/タイプ] > 給紙トレイを選択

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 用紙のサイズとタイプを設定します。

### ユニバーサル用紙設定を構成する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [用紙] > [用紙構成] > [ユニバーサル設定]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 設定を行います。

### 用紙をトレイにセットする

**⚠ 注意—転倒危険:** 本機が不安定にならないように、用紙トレイは個別にセットします。その他のすべてのトレイは必要になるまで閉じた状態にします。

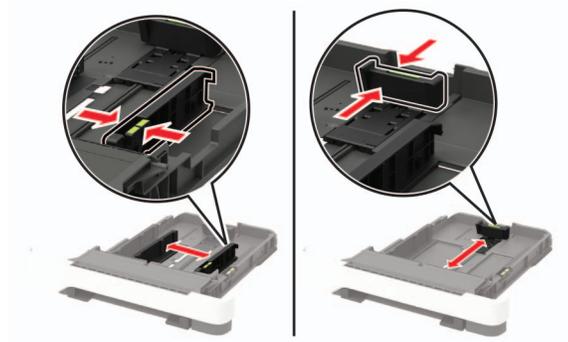
- 1 トレイを取り外します。

**メモ:** 紙詰まりを防ぐために、プリンタがビジー状態の間はトレイを取り外さないでください。

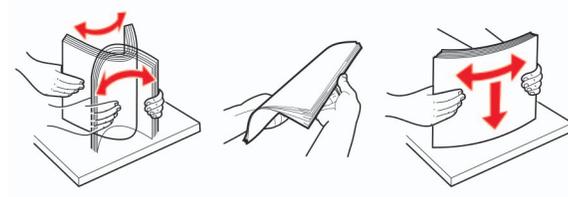


- 2 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。

**メモ:** トレイの下部にあるインジケータで、ガイドの位置合わせをします。



3 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。



4 印刷面を上にして、用紙の束をセットしたら、用紙ガイドが用紙にぴったりと合っていることを確認します。



**メモ:**

- 片面印刷する場合は、レターヘッド紙のヘッダーがトレイの前方を向くようにして、上向きにセットします。
- 両面印刷する場合は、レターヘッド紙のヘッダーがトレイの後方を向くようにして、下向きにセットします。
- トレイに用紙を滑らせて入れないでください。
- 紙詰まりを避けるために、重ねた用紙の高さが、給紙上限マークを超えないようにします。



### 5 トレイを挿入します。

必要に応じて、セットした用紙に合わせて、操作パネルから用紙サイズと用紙タイプを設定します。

## 手差しトレイに用紙をセットする

### 1 手差しトレイを開きます。

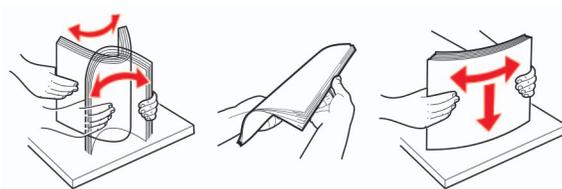
メモ: 手差しトレイは、一部のプリンタ機種でのみ使用可能です。



### 2 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。



3 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。



4 印刷面を下に向けて用紙をセットします。

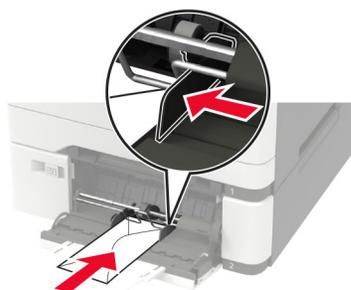
- 片面印刷する場合は、レターヘッド紙の印刷面を下向きにして、上端からプリンタに給紙されるようにセットします。



- 両面印刷する場合は、レターヘッド紙の印刷面を上向きにして、上端が最後にプリンタに給紙されるようにセットします。



- フラップ面を上にして、用紙ガイドの右側に封筒をセットします。

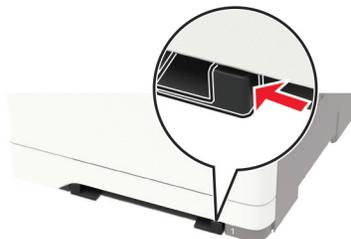


**警告—破損の恐れあり:** 切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は使用しないでください。

5 操作パネルから用紙サイズと用紙タイプを設定し、セットされた用紙に一致させます。

## 手差しフィーダーに用紙をセットする

1 セットする用紙のサイズに合わせてガイドを調整します。



2 印刷面を下に向けて用紙を 1 枚セットします。

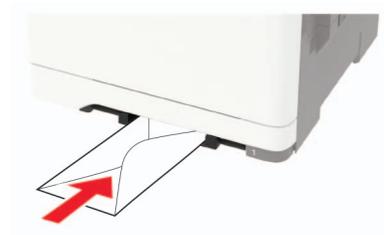
- 片面印刷する場合は、レターヘッド紙の印刷面を下向きにして、上端からプリンタに給紙されるようにセットします。



- 両面印刷する場合は、レターヘッド紙の印刷面を上向きにして、上端が最後にプリンタに給紙されるようにセットします。



- フラップ面を上にして、用紙ガイドの右側に封筒をセットします。



3 その先端が引き込まれるまで給紙します。

**警告—破損の恐れあり:** 紙詰まりを予防するため、用紙を手差しフィーダーに無理に押し込まないでください。

## トレイのリンク

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

**メモ:**

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [用紙] > [トレイ構成設定]をクリックします。

3 リンクしているトレイと同じ用紙サイズと用紙タイプを設定します。

4 設定を保存します。

5 [設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [設定メニュー] > [トレイ構成設定]をクリックします。

6 トレイのリンクを[自動]に設定します。

7 設定を保存します。

トレイとのリンクを解除するには、同じ用紙サイズと用紙タイプの設定を持つトレイが他にないことを確認してください。

**警告—破損の恐れあり:** フューザーの温度は、指定した用紙タイプによって異なります。印刷の問題を回避するには、プリンタの用紙タイプの設定をトレイにセットした用紙に合わせます。

# 用紙サポート

## サポートされている用紙サイズ

メモ: ご使用のプリンタ機種では、650 枚デュオトレイ(550 枚トレイおよび統合 100 枚手差しトレイから構成)を使用できます。650 枚デュオトレイの 550 枚トレイは、オプションの 550 枚トレイと同じ用紙サイズをサポートしています。統合手差しトレイは、異なる用紙サイズ、タイプ、重さをサポートしています。

| 用紙サイズと寸法   | 標準の 250 枚カセット | 手差しフィーダー | オプションの 650 枚デュオトレイ |        | オプションの 550 枚トレイ | 両面印刷 |
|--|---------------|----------|--------------------|--------|-----------------|------|
|  |               |          | 550 枚トレイ           | 手差しトレイ |                 |      |
| <b>A4</b><br>210 x 297 mm(8.27 x 11.7 インチ)               | ✓             | ✓        | ✓                  | ✓      | ✓               | ✓    |
| <b>A5<sup>1,2</sup></b><br>148 x 210 mm(5.83 x 8.27 インチ) | ✓             | ✓        | ✓                  | ✓      | ✓               | ✗    |
| <b>A6</b><br>105 x 148 mm(4.13 x 5.83 インチ)               | ✓             | ✓        | ✗                  | ✓      | ✗               | ✗    |
| <b>JIS B5</b><br>182 x 257 mm(7.17 x 10.1 インチ)           | ✓             | ✓        | ✓                  | ✓      | ✓               | ✗    |
| <b>レター</b><br>215.9 x 279.4 mm(8.5 x 11 インチ)             | ✓             | ✓        | ✓                  | ✓      | ✓               | ✓    |
| <b>リーガル</b><br>215.9 x 355.6 mm(8.5 x 14 インチ)            | ✓             | ✓        | ✓                  | ✓      | ✓               | ✓    |
| <b>エグゼクティブ</b><br>184.2 x 266.7 mm(7.25 x 10.5 インチ)      | ✓             | ✓        | ✓                  | ✓      | ✓               | ✗    |
| <b>Oficio(メキシコ)</b><br>215.9 x 340.4 mm(8.5 x 13.4 インチ)  | ✓             | ✓        | ✓                  | ✓      | ✓               | ✓    |
| <b>フォリオ</b><br>215.9 x 330.2 mm(8.5 x 13 インチ)            | ✓             | ✓        | ✓                  | ✓      | ✓               | ✓    |
| <b>ステートメント</b><br>139.7 x 215.9 mm(5.5 x 8.5 インチ)        | ✓             | ✓        | ✗                  | ✓      | ✗               | ✗    |
| <b>ハガキ</b><br>100 x 148 mm(3.94 x 5.83 インチ)              | ✓             | ✓        | ✗                  | ✓      | ✗               | ✗    |

<sup>1</sup> この用紙サイズを、長辺からプリンタに入るように、トレイ 1 と手差しフィーダーにセットします。

<sup>2</sup> この用紙サイズを、短辺からプリンタに入るように、トレイ 2、トレイ 3、手差しトレイにセットします。

<sup>3</sup> [ユニバーサル]が選択されている場合は、ソフトウェアアプリケーションによってサイズが指定されていない限り、ページが 215.9 x 355.6 mm(8.5 x 14 インチ)にフォーマットされます。

<sup>4</sup> 幅の狭い用紙を短辺からプリンタに入るようにセットします。

<sup>5</sup> [その他の封筒]が選択されている場合は、ソフトウェアアプリケーションによってサイズが指定されていない限り、ページは 215.9 x 355.6 mm(8.5 x 14 インチ)にフォーマットされます。

| 用紙サイズと寸法   | 標準の 250 枚カセット | 手差しフィーダー | オプションの 650 枚デュオトレイ |        | オプションの 550 枚トレイ | 両面印刷 |
|--|---------------|----------|--------------------|--------|-----------------|------|
|  |               |          | 550 枚トレイ           | 手差しトレイ |                 |      |
| <b>ユニバーサル</b> <sup>3,4</sup><br>98.4 x 148 mm ~ 215.9 x 355.6 mm<br>(3.87 x 5.83 インチ ~ 8.5 x 14 インチ) | ✓             | ✓        | X                  | ✓      | X               | X    |
| <b>ユニバーサル</b> <sup>3,4</sup><br>76.2 x 127 mm ~ 215.9 x 355.6 mm<br>(3 x 5 インチ ~ 8.5 x 14 インチ)       | X             | ✓        | X                  | ✓      | X               | X    |
| <b>ユニバーサル</b> <sup>3,4</sup><br>148 x 210 mm ~ 215.9 x 355.6 mm<br>(5.83 x 8.27 インチ ~ 8.5 x 14 インチ)  | ✓             | ✓        | ✓                  | ✓      | ✓               | X    |
| <b>ユニバーサル</b> <sup>3,4</sup><br>210 x 250 mm ~ 215.9 x 355.6 mm<br>(8.27 x 9.84 インチ ~ 8.5 x 14 インチ)  | ✓             | ✓        | ✓                  | ✓      | ✓               | ✓    |
| <b>7 3/4 封筒</b><br>98.4 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)   | ✓             | ✓        | X                  | ✓      | X               | X    |
| <b>9 封筒</b><br>98.4 x 225.4 mm (3.875 x 8.9 インチ)   | ✓             | ✓        | X                  | ✓      | X               | X    |
| <b>10 封筒</b><br>104.8 x 241.3 mm (4.12 x 9.5 インチ)  | ✓             | ✓        | X                  | ✓      | X               | X    |
| <b>DL 封筒</b><br>110 x 220 mm (4.33 x 8.66 インチ)   | ✓             | ✓        | X                  | ✓      | X               | X    |
| <b>C5 封筒</b><br>162 x 229 mm (6.38 x 9.01 インチ)   | ✓             | ✓        | X                  | ✓      | X               | X    |
| <b>B5 封筒</b><br>176 x 250 mm (6.93 x 9.84 インチ)   | ✓             | ✓        | X                  | ✓      | X               | X    |
| <b>モナーク</b><br>98.425 x 190.5 mm (3.875 x 7.5 インチ)   | ✓             | ✓        | X                  | ✓      | X               | X    |
| <b>その他の封筒</b> <sup>5</sup><br>98.4 x 162 mm ~ 176 x 250 mm<br>(3.87 x 6.38 インチ ~ 6.93 x 9.84 インチ)    | ✓             | ✓        | X                  | ✓      | X               | X    |

<sup>1</sup> この用紙サイズを、長辺からプリンタに入るように、トレイ 1 と手差しフィーダーにセットします。

<sup>2</sup> この用紙サイズを、短辺からプリンタに入るように、トレイ 2、トレイ 3、手差しトレイにセットします。

<sup>3</sup> [ユニバーサル]が選択されている場合は、ソフトウェアアプリケーションによってサイズが指定されていない限り、ページが 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)にフォーマットされます。

<sup>4</sup> 幅の狭い用紙を短辺からプリンタに入るようにセットします。

<sup>5</sup> [その他の封筒]が選択されている場合は、ソフトウェアアプリケーションによってサイズが指定されていない限り、ページは 215.9 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ)にフォーマットされます。

## サポートされている用紙タイプ

### メモ:

- ご使用のプリンタ機種では、650 枚デュオトレイ(550 枚トレイおよび統合 100 枚手差しトレイから構成)を使用できます。650 枚デュオトレイの 550 枚トレイは、550 枚トレイと同じ用紙タイプをサポートしています。統合手差しトレイは、異なる用紙サイズ、タイプ、重さをサポートしています。
- ラベル紙、封筒、厚紙の印刷速度は常に 25 ページ/分です。

| 用紙タイプ    | 標準の 250 枚カセット | 手差しフィーダー | オプションの 650 枚デュオトレイ |        | オプションの 550 枚トレイ | 両面印刷 |
|----------|---------------|----------|--------------------|--------|-----------------|------|
|          |               |          | 550 枚トレイ           | 手差しトレイ |                 |      |
| 普通紙      | ✓             | ✓        | ✓                  | ✓      | ✓               | ✓    |
| 厚紙       | ✓             | ✓        | ✓                  | ✓      | ✓               | X    |
| 封筒       | ✓             | ✓        | X                  | ✓      | X               | X    |
| 用紙ラベル    | ✓             | ✓        | ✓                  | ✓      | ✓               | ✓    |
| ビニールラベル紙 | ✓             | ✓        | ✓                  | ✓      | ✓               | X    |

## サポートされている用紙の重さ

### メモ:

- ご使用のプリンタ機種では、650 枚デュオトレイ(550 枚トレイおよび統合 100 枚手差しトレイから構成)を使用できます。650 枚デュオトレイの 550 枚トレイは、550 枚トレイと同じ用紙タイプをサポートしています。統合手差しトレイは、異なる用紙サイズ、タイプ、重さをサポートしています。
- ラベル紙、封筒、厚紙の印刷速度は常に 25 ページ/分です。

| 用紙タイプと重さ   | 標準の 250 枚カセット | 手差しフィーダー | オプションの 650 枚デュオトレイ |        | オプションの 550 枚トレイ | 両面印刷 |
|--|---------------|----------|--------------------|--------|-----------------|------|
|  |               |          | 550 枚トレイ           | 手差しトレイ |                 |      |
| 軽量紙 <sup>1</sup><br>60 ~ 74.9 g/m <sup>2</sup> の縦目 (16 ~ 19.9 lb ボンド紙) | ✓             | ✓        | ✓                  | ✓      | ✓               | ✓    |
| 普通紙<br>75 ~ 90.3 g/m <sup>2</sup> の縦目 (20 ~ 24 lb ボンド紙)                | ✓             | ✓        | ✓                  | ✓      | ✓               | ✓    |
| 重い用紙<br>90.3 ~ 105 g/m <sup>2</sup> の縦目 (24.1 ~ 28lb ボンド)              | ✓             | ✓        | ✓                  | ✓      | ✓               | ✓    |

<sup>1</sup> 75 g/m<sup>2</sup>(20 ポンド)未満の用紙は、[用紙タイプ]を[軽量紙]に設定して印刷してください。そうしないと、特に多湿環境ではカールの度合いが大きくなり、給紙の際に問題が発生することがあります。

<sup>2</sup> ラベル紙および普通紙以外の用紙は、少量であれば使用できますが、使用可能かどうかを必ずテストしてください。

<sup>3</sup> 最大 105 g/m<sup>2</sup>(28 lb ボンド)のラベル紙をサポートしています。

<sup>4</sup> 100% コットン含有率の最大重量は 24 lb ボンドです。

<sup>5</sup> 28 lb ボンドの封筒は、コットン含有率が<sup>6</sup> 25% に制限されます。

| 用紙タイプと重さ  | 標準の 250 枚<br>カセット | 手差しフィー<br>ダー | オプションの 650 枚デュオ<br>トレイ |        | オプションの<br>550 枚トレイ | 両面印刷           |
|---|-------------------|--------------|------------------------|--------|--------------------|----------------|
|   |                   |              | 550 枚トレイ               | 手差しトレイ |                    |                |
| <b>厚紙</b><br>105.1 ~ 162 g/m <sup>2</sup> の縦目<br>(28.1 ~ 43 lb ボンド紙)      | ✓                 | ✓            | ✓                      | ✓      | ✓                  | X              |
| <b>厚紙</b><br>105.1 ~ 200 g/m <sup>2</sup> の縦目<br>(28.1 ~ 53 lb ボンド紙)      | ✓                 | ✓            | X                      | X      | X                  | X              |
| <b>ラベル紙<sup>2</sup></b><br>131 g/m <sup>2</sup> (35 lb ボンド紙)              | ✓                 | ✓            | ✓                      | ✓      | ✓                  | ✓ <sup>3</sup> |
| <b>ビニールラベル紙<sup>2</sup></b><br>131 g/m <sup>2</sup> (35 lb ボンド紙)          | ✓                 | ✓            | ✓                      | ✓      | ✓                  | X              |
| <b>封筒<sup>4,5</sup></b><br>60 ~ 105 g/m <sup>2</sup> (16 ~ 28 lb<br>ボンド紙) | ✓                 | ✓            | X                      | ✓      | X                  | X              |

<sup>1</sup> 75 g/m<sup>2</sup> (20 ポンド) 未満の用紙は、[用紙タイプ]を[軽量紙]に設定して印刷してください。そうしないと、特に多湿環境ではカールの度合いが大きくなり、給紙の際に問題が発生することがあります。  
<sup>2</sup> ラベル紙および普通紙以外の用紙は、少量であれば使用できますが、使用可能かどうかを必ずテストしてください。  
<sup>3</sup> 最大 105 g/m<sup>2</sup> (28 lb ボンド) のラベル紙をサポートしています。  
<sup>4</sup> 100% コットン含有率の最大重量は 24 lb ボンドです。  
<sup>5</sup> 28 lb ボンドの封筒は、コットン含有率が 25% に制限されます。

## 使用できない用紙

次の種類の用紙は、プリンタで使用しないでください。

- カーボン紙なしでコピーの作成に使用される化学処理済みの用紙。これらは、ノーカーボン紙、感圧複写紙 (CCP)、カーボン不要 (NCR) 紙とも呼ばれます。
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用して事前印刷された用紙。
- プリンタフューザーの温度の影響を受ける可能性のある事前印刷用紙。
- ±2.3 mm (±0.09 インチ) よりも高い精度で位置合わせする必要がある事前印刷用紙。例えば、光学式文字認識 (OCR) フォームなどです。  
場合によっては、ソフトウェアアプリで位置合わせを調整することで、このようなフォームにも正常に印刷できます。
- コート紙 (消去可能ボンド紙)、合成紙、または感熱紙。
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、カールした用紙。
- EN12281:2002 (欧州) に準拠していない用紙。
- 重量が 60g/m<sup>2</sup> (16 ポンド) 未満の用紙。
- マルチパートフォームまたはマルチパートドキュメント。

## 再生紙を使用する

Lexmark は、さまざまなオプションをお客様に提供することで、紙の使用による環境負荷の低減に取り組んでいます。これを実現する方法の一つが、再生紙を使用できるか確認するために製品をテストすることです。具体的には、

30%、50%、100% の再生紙をテストできます。Lexmark は、再生紙がバージンパルプを使用する用紙と同等の性能をプリンタで発揮できるように取り組んでいます。オフィス機器での用紙利用に関する公式な規格は存在ませんが、Lexmark は欧州規格 EN 12281 を最低限の特性基準として用いています。広範なテストを行うことができるように、テストのための用紙には北米、ヨーロッパ、アジアの 100% 再生紙を使用し、試験は相対湿度 8~80% で実施されています。両面印刷についてもテストを行っています。再生可能素材、リサイクル素材、非塩素系素材を使用した事務用の用紙を使用できます。

## 印刷

### コンピュータから印刷する

**メモ:** ラベル紙、厚紙、封筒の場合、プリンタで用紙のサイズとタイプを設定してからドキュメントを送信してください。

- 1 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開きます。
- 2 必要に応じて、設定を調整します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

### モバイルデバイスから印刷する

#### Lexmark モバイル印刷を使用してモバイルデバイスから印刷する

Lexmark™ モバイル印刷では、サポートされている Lexmark プリンタにドキュメントや画像を直接送信できます。

- 1 ドキュメントを開いてから、ドキュメントを Lexmark モバイル印刷に送信または共有します。

**メモ:** サードパーティ製アプリケーションの中には、送信機能または共有機能をサポートしていないものもあります。詳細については、アプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。

- 2 プリンタを選択します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

#### Google クラウドプリントを使用してモバイルデバイスから印刷する

Google Cloud Print™ は、モバイルデバイス上のアプリケーションからお好きな Google クラウドプリント対応のプリンタへ印刷することができる、モバイル印刷サービスです。

- 1 モバイルデバイスのホーム画面で、対応アプリケーションを起動します。
- 2 [印刷]をタップし、プリンタを選択します。
- 3 ドキュメントを印刷します。

#### Mopria プrintサービスを使用してモバイルデバイスから印刷する

Mopria® Printサービスは、Android™ バージョン 4.4 以降が実行されているモバイルデバイス用の、モバイル印刷ソリューションです。お好きな Mopria 認定プリンタへ直接印刷できます。

**メモ:** 印刷の前に、Mopria プrintサービスが有効になっていることを確認してください。

- 1 モバイルデバイスのホーム画面で、対応アプリケーションを起動します。
- 2 [印刷]をタップし、プリンタを選択します。
- 3 印刷ジョブを送信します。

## AirPrint を使用してモバイルデバイスから印刷する

AirPrint は、Apple デバイスから AirPrint 認定プリンタへ直接印刷することができるモバイル印刷ソリューションです。

メモ:

- このアプリケーションは、一部の Apple デバイスのみでサポートされています。
- このアプリケーションは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。

- 1 モバイルデバイスのホーム画面で、対応アプリケーションを起動します。
- 2 印刷する項目を選択し、[共有]アイコンをタップします。
- 3 [印刷]をタップし、プリンタを選択します。
- 4 ドキュメントを印刷します。

## Wi-Fi Direct® を使用してモバイルデバイスから印刷する

wifi ダイレクト® は、お好きな wifi ダイレクト対応のプリンタへ印刷することができる、印刷サービスです。

メモ: モバイルデバイスがプリンタのワイヤレスネットワークに接続されていることを確認してください。(⇒ [「プリンタのワイヤレスネットワークにモバイルデバイスを接続する」](#)、91 ページ)

- 1 モバイルデバイスで対応アプリケーションを起動するか、ファイルマネージャでドキュメントを選択します。
- 2 モバイルデバイスに応じて、次の手順のいずれかを実行します。
  -  > [印刷]をタップします。
  -  > [印刷]をタップします。
  -  > [印刷]をタップします。
- 3 プリンタを選択し、必要に応じて設定を調整します。
- 4 ドキュメントを印刷します。

## フラッシュメモリから印刷する

プリンタ機種によりこの機能が無いものもあります。

- 1 フラッシュメモリを挿入します。



### メモ:

- エラーメッセージが表示されているときにフラッシュメモリを挿入しても、フラッシュメモリはプリンタで認識されません。
- フラッシュメモリを挿入したときに、プリンタで他の印刷ジョブが処理されていた場合には、画面に[ビジー]が表示されます。

- 2 印刷するドキュメントを選択します。

必要に応じて、印刷設定を構成します。

- 3 ドキュメントを印刷します。

他のドキュメントを印刷する場合は、[USB ドライブ]を選択します。

**警告—破損の恐れあり:** データの損失やプリンタの誤動作を防ぐため、メモリデバイスから印刷またはデータの読み書きを行っている間は、フラッシュメモリまたはプリンタの図で示した範囲に手を触れないでください。



## サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ

### フラッシュメモリ

- Lexar JumpDrive S70 (16GB および 32GB)
- SanDisk Cruzer (16GB および 32GB)
- PNY Attache (16GB および 32GB)

### メモ:

- プリンタは、フルスピード規格の高速 USB フラッシュメモリをサポートしています。
- USB フラッシュメモリで、FAT (File Allocation Table) システムをサポートしている必要があります。

### ファイルタイプ

#### ドキュメント

- PDF (バージョン 1.7 以前)
- XPS
- Microsoft ファイル形式 (.doc, .docx, .xls, .xlsx, .ppt, .pptx) は一部のプリンタ機種でのみサポートされます。

#### イメージ

- .dcm
- .gif
- .JPEG または .jpg
- .bmp
- .pcx
- .TIFF または .tif
- .png

## コンフィデンシャルジョブを設定する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [セキュリティ] > [コンフィデンシャル印刷設定]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

一部のプリンタ機種では、EWS から設定にアクセスします。

- 2 設定します。

| 使用                | 目的  |
|-------------------|---|
| 暗証番号誤入力の許容回数      | 無効な PIN を入力できる回数を設定します。<br><b>メモ:</b> この上限回数に達すると、該当するユーザー名に対する印刷ジョブが削除されます。            |
| コンフィデンシャルジョブの期限設定 | コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限を設定します。<br><b>メモ:</b> 保留中のコンフィデンシャルジョブは、手動でリリースするか削除するまでプリンタに保存されます。 |
| 繰り返しジョブの期限設定      | 繰り返し印刷ジョブの有効期限を設定します。<br><b>メモ:</b> 保留中の繰り返しジョブは、再印刷のためにプリンタのメモリに保存されます。                |

| 使用            | 目的   |
|---------------|--|
| 確認ジョブの期限設定    | 残りのコピーを印刷する前に、コピーの印刷を実行する有効期限を設定します。<br><b>メモ:</b> 確認印刷を最初に 1 部印刷し、間違いがないかどうかを確認してから残りの部数を印刷します。 |
| 予約ジョブの期限設定    | 予約印刷ジョブがプリンタに保存される有効期限を設定します。<br><b>メモ:</b> 保留ジョブは、印刷後に自動的に削除されます。                               |
| すべてのジョブを保留にする | すべての印刷ジョブを保留にするようにプリンタを設定します。  |

## コンフィデンシャルジョブおよびその他の保留ジョブを印刷する

### Windows の場合

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。
- 2 [プロパティ]、[基本設定]、[オプション]または[設定]をクリックします。
- 3 [印刷して保持]をクリックします。
- 4 [[印刷して保持]を使用]を選択して、ユーザー名を割り当てます。
- 5 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、確認)を選択します。  
印刷ジョブがコンフィデンシャルの場合、4 桁の暗証番号(PIN)を入力します。
- 6 [OK]または[印刷]をクリックします。
- 7 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブをリリースします。
  - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。  
[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > [コンフィデンシャル] > PIN を入力 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]
  - その他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。  
[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]

### Macintosh の場合

- 1 ドキュメントを開いた状態で、[ファイル] > [印刷]の順に選択します。  
必要に応じて、開閉ボタンをクリックし、他のオプションを表示します。
- 2 印刷オプションまたは[印刷部数と印刷ページ]メニューから、[ジョブ振分け]を選択します。
- 3 印刷ジョブのタイプ(コンフィデンシャル、繰り返し、予約、確認)を選択します。  
印刷ジョブがコンフィデンシャルの場合、ユーザー名および 4 桁の PIN を割り当てます。
- 4 [OK]または[印刷]をクリックします。
- 5 プリンタのホーム画面から、印刷ジョブをリリースします。
  - コンフィデンシャル印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。  
[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > [コンフィデンシャル] > PIN を入力 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]
  - その他の印刷ジョブの場合は、次のメニューを選択します。  
[保留ジョブ] > ユーザー名を選択 > 印刷ジョブを選択 > 設定 > [印刷]

## クラウドコネクタプロファイルからの印刷

- 1 ホーム画面で、[クラウドコネクタ]をタッチします。
- 2 クラウドサービスプロバイダを選択してから、プロファイルを選択します。

メモ: クラウドコネクタプロファイルの作成の詳細については、[「クラウドコネクタプロファイルを作成する」](#)、19 ページを参照してください。

- 3 ファイルを選択します。  
メモ: サポートされていないファイルを選択することはできません。
- 4 必要に応じて、設定を変更します。
- 5 [印刷]をタッチします。

## フォントサンプルリストを印刷する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。  
[設定] > [レポート] > [印刷] > [フォント一覧を印刷]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

- 2 フォントサンプルを選択します。

## ディレクトリリストを印刷する

操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [レポート] > [印刷] > [ディレクトリ印刷]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

# プリンタメニューを理解する

## メニューマップ

|   |   |   |
|---|---|---|
| デバイス  | <ul style="list-style-type: none"> <li>基本設定</li> <li>遠隔操作パネル</li> <li>通知</li> <li>電源管理</li> <li>Lexmark に送信される情報</li> </ul>                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>アクセシビリティ</li> <li>工場出荷状態に復元</li> <li>メンテナンス</li> <li>ホーム画面アイコンの表示</li> <li>このプリンタについて</li> </ul>                       |
| 印刷  | <ul style="list-style-type: none"> <li>レイアウト</li> <li>セットアップ</li> <li>品質</li> <li>ジョブアカウント情報</li> <li>XPS</li> </ul>                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>PDF</li> <li>PostScript</li> <li>PCL</li> <li>HTML</li> <li>イメージ</li> </ul>  |
| 用紙  | <ul style="list-style-type: none"> <li>トレイ構成設定</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>用紙構成</li> </ul>  |
| USB ドライブ  | フラッシュドライブプリント   |   |
| ネットワーク/ポート  | <ul style="list-style-type: none"> <li>ネットワークの概要</li> <li>ワイヤレス</li> <li>イーサネット</li> <li>TCP/IP</li> <li>SNMP</li> <li>IPSec</li> <li>802.1x</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>LPD 構成設定</li> <li>HTTP/FTP の設定</li> <li>ThinPrint</li> <li>USB</li> <li>Google クラウドプリント</li> <li>wifi ダイレクト</li> </ul> |
| セキュリティ <sup>1</sup>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>ログイン方式</li> <li>USB デバイスのスケジュール</li> <li>セキュリティ監査ログ</li> <li>ログイン制限</li> <li>コンフィデンシャル印刷設定</li> </ul>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>ディスク暗号化</li> <li>一時データファイルの消去</li> <li>ソリューション LDAP 設定</li> <li>モバイルサービスの管理</li> <li>その他</li> </ul>                    |
| レポート  | <ul style="list-style-type: none"> <li>メニュー設定ページ</li> <li>デバイス</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>印刷</li> <li>ネットワーク</li> </ul>  |
| <a href="#">ヘルプ</a> <sup>2</sup>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>すべてのガイドを印刷</li> <li>色品質ガイド</li> <li>接続ガイド</li> <li>情報ガイド</li> <li>用紙ガイド</li> </ul>                               | <ul style="list-style-type: none"> <li>移動ガイド</li> <li>印刷品質ガイド</li> <li>スキャンガイド</li> <li>消耗品ガイド</li> </ul>   |
| <a href="#">トラブルシューティング</a>   | 印刷品質テストページ  |   |
| <p><sup>1</sup> 一部のプリンタ機種では、このメニューは EWS からのみ設定できます。</p> <p><sup>2</sup> このメニューは、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。</p> |   |   |

# デバイス

## 基本設定

| メニュー項目   | 説明  |
|--|---|
| 表示言語<br>[言語の一覧]  | ディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。  |
| 国/地域<br>[国や地域の一覧]  | プリンタを運用する国または地域を指定します。  |
| 初期設定を実行<br>オフ*<br>オン   | セットアップウィザードを実行します。  |
| キーボード<br>キーボードタイプ<br>[言語の一覧]   | キーボードタイプとして言語を選択します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [キーボードタイプ]の値がすべて表示されない場合や、表示するには特殊なハードウェアの取り付けが必要になる場合があります。</li> <li>• このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。</li> </ul>        |
| ホーム画面に表示する情報<br>ディスプレイのテキスト 1 [IP アドレス*]<br>ディスプレイのテキスト 2 [日付/時間*]<br>カスタムテキスト 1<br>カスタムテキスト 2 | ホーム画面に表示する情報を指定します。<br><b>メモ:</b> カスタムテキスト 1 とカスタムテキスト 2 は、一部のプリンタ機種でのみ表示されます。  |
| 日時<br>設定<br>現在の日時<br>日時を手動設定<br>日付形式 [MM-DD-YYYY*]<br>時刻形式 [12 時間表示 AM/PM*]<br>タイムゾーン [GMT*]   | プリンタの日時を設定します。  |
| 日時<br>ネットワークタイムプロトコル<br>NTP を有効化 [オン*]<br>NTP サーバー<br>認証を有効化                                   | ネットワークタイムプロトコル (NTP) を設定します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [認証を有効化] は、一部のプリンタ機種でのみ表示されます。</li> <li>• [認証を有効化] が [MD5 キー] に設定されている場合は、[キー ID] と [パスワード] が表示されます。</li> </ul> |
| 用紙サイズ<br>インチ*<br>ミリ  | 用紙サイズの測定方法を指定します。<br><b>メモ:</b> 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まります。  |
| 画面明るさ<br>20 ~ 100% (100*)  | ディスプレイの明るさを調整します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。   |
| フラッシュドライブアクセス<br>有効*<br>無効   | フラッシュメモリへのアクセスを有効にします。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。  |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。   |   |

| メニュー項目                                      | 説明   |
|---|--|
| 画面タイムアウト<br>5 ~ 300(60*)                    | ディスプレイにホーム画面が表示されるまでのアイドル時間、またはユーザーアカウントが自動的にログオフされるまでのアイドル時間を秒単位で設定します。 |
| メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |  |

## 遠隔操作パネル

| メニュー項目                                      | 説明  |
|---|---|
| 外部 VNC 接続<br>許可しない*<br>許可する                 | 外部の Virtual Network Computing(VNC)クライアントをリモート操作パネルに接続します。                   |
| 認証タイプ<br>なし*<br>標準認証                        | VNC クライアントサーバーにアクセスする際の認証タイプを設定します。<br>メモ: [標準認証]に設定すると、[VNC パスワード]が表示されます。 |
| メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |   |

## 通知

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| エラーランプ<br>オフ<br>オン*  | プリンタエラーの発生時にインジケータランプが点灯するように設定します。<br>メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。             |
| アラーム音設定<br>オフ<br>1回*<br>連続                                       | プリンタでユーザーの操作が必要なときに、アラームを鳴らす回数を設定します。<br>メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。           |
| 消耗品<br>消耗品の寿命表示<br>寿命を表示*<br>寿命を表示しない                            | 消耗品の寿命を表示します。  |
| 消耗品<br>消耗品残量低下時のアラーム<br>オフ<br>1回*<br>連続                          | トナーカートリッジの残量が少ないときに、アラームを鳴らす回数を設定します。<br>メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。           |
| E メールアラート設定<br>E メール設定<br>プライマリ SMTP ゲートウェイ                      | E メール送信用のプライマリ SMTP サーバーの IP アドレスまたはホスト名を入力します。<br>メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。 |
| E メールアラート設定<br>E メール設定<br>プライマリ SMTP ゲートウェイポート<br>1 ~ 65535(25*) | プライマリ SMTP サーバーのポート番号を入力します。<br>メモ: このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。                    |
| メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。                      |  |

| メニュー項目  | 説明  |
|---|---|
| <b>E メールアラート設定</b><br>E メール設定<br>セカンダリ SMTP ゲートウェイ  | セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバー IP アドレスまたはホスト名を入力します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。 |
| <b>E メールアラート設定</b><br>E メール設定<br>セカンダリ SMTP ゲートウェイポート<br>1 ~ 65535 (25*)  | セカンダリまたはバックアップ SMTP サーバーのサーバーポート番号を入力します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。           |
| <b>E メールアラート設定</b><br>E メール設定<br>SMTP タイムアウト<br>5 ~ 30 秒(30*)   | SMTP サーバーが応答しない場合、プリンタがタイムアウトするまでの時間を指定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。         |
| <b>E メールアラート設定</b><br>E メール設定<br>返信アドレス   | Eメールの返信アドレスを指定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。                                  |
| <b>E メールアラート設定</b><br>E メール設定<br>SMTP の初期設定返信アドレスを常に使用する<br>オフ*<br>オン   | SMTP の初期設定返信アドレスを使用します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。                             |
| <b>E メールアラート設定</b><br>E メール設定<br>SSL/TLS 使用<br>無効*<br>ネゴシエーション<br>必須  | 暗号化されたリンクを使用して E メールを送信します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。                         |
| <b>E メールアラート設定</b><br>E メール設定<br>信頼済み証明書を使用<br>オン*<br>オフ  | SMTP サーバーにアクセスする際の信頼済み証明書が必要となります。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。                  |
| <b>E メールアラート設定</b><br>E メール設定<br>SMTP サーバー認証<br>使用しない*<br>Login/Plain<br>NTLM<br>CRAM-MD5<br>Digest-MD5<br>Kerberos 5 | SMTP サーバーの認証の種類を設定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。                              |
| <b>E メールアラート設定</b><br>E メール設定<br>デバイスから送信される E メール<br>なし*<br>デバイスの SMTP 証明書を使用  | デバイスから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを設定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。                |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。  |   |

| メニュー項目   | 説明  |
|--|---|
| <b>E メールアラート設定</b><br>E メール設定<br>ユーザーから送信される E メール<br>なし<br>デバイスの SMTP 証明書を使用<br>ログインしているユーザー ID とパスワードを使用<br>ログインしている E メールアドレスとパスワードを使用 *<br>ユーザーに確認 | ユーザーから送信される E メールに資格情報が必要かどうかを設定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。      |
| <b>E メールアラート設定</b><br>E メール設定<br>Active Directory デバイス資格証明書を使用<br>オフ<br>オン *   | SMTP サーバーに接続するために、ユーザー資格情報とグループ指定を有効にします。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。 |
| <b>E メールアラート設定</b><br>E メール設定<br>デバイスのユーザー ID  | SMTP サーバーに接続するためのユーザー ID を指定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。          |
| <b>E メールアラート設定</b><br>E メール設定<br>デバイスのパスワード  | SMTP サーバーに接続するためのパスワードを指定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。             |
| <b>E メールアラート設定</b><br>E メール設定<br>Kerberos 5 レルム  | Kerberos 5 認証プロトコルのレルムを指定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。             |
| <b>E メールアラート設定</b><br>E メール設定<br>NTLM ドメイン   | NTLM セキュリティプロトコルのドメイン名を指定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。             |
| <b>E メールアラート設定</b><br>E メール設定<br>[SMTP サーバーが設定されていません]エラーを無効にする<br>オフ *<br>いいえ   | SMTP 設定エラーメッセージの画面表示を無効にします。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。              |
| <b>エラー防止</b><br>紙詰まり時の復旧サポート<br>オフ<br>オン *   | 詰まった用紙を取り除いた後に、白紙ページまたは一部印刷されたページを自動的に排出するようプリンタを設定します。                               |
| <b>エラー防止</b><br>自動続行<br>オフ<br>オン * (5 秒)   | ユーザーの操作を必要とするような特定のプリンタの状態が解消されたら、プリンタがジョブの処理や印刷を自動的に続行するようにします。                      |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。   |   |

| メニュー項目  | 説明   |
|---|--|
| <b>エラー防止</b><br>自動再起動<br>自動再起動<br>アイドル時に再起動<br>常に再起動*<br>再起動しない | エラー発生時にプリンタを再起動するように設定します。   |
| <b>エラー防止</b><br>自動再起動<br>最大自動再起動回数<br>1 ~ 20(2*)                | プリンタが実行可能な自動再起動回数を指定します。   |
| <b>エラー防止</b><br>自動再起動<br>自動再起動までの時間<br>1 ~ 525600(720*)         | プリンタが自動的に再起動するまでの秒数を設定します。   |
| <b>エラー防止</b><br>自動再起動<br>自動再起動カウンタ                              | 再起動カウンタの読み取り専用情報を表示します。<br><b>メモ:</b> 一部のプリンタ機種では、カウンタをリセットすることができます。                      |
| <b>エラー防止</b><br>自動再起動<br>自動再起動カウンタをリセット<br>キャンセル<br>続行          | 自動再起動カウンタをリセットします。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。                             |
| <b>エラー防止</b><br>「用紙が短すぎます」エラーを表示<br>オン<br>自動クリア*                | 「用紙が短すぎます」エラーが発生した場合に、プリンタにメッセージを表示するかどうかを設定します。<br><b>メモ:</b> 短い用紙とは、セットされている用紙のサイズを示します。 |
| <b>エラー防止</b><br>ページ保護<br>オフ*<br>オン                              | 印刷の前に、ページ全体をメモリで処理するように設定します。  |
| <b>紙詰まりしたページの再印刷</b><br>紙詰まりしたページの再印刷<br>オフ<br>オン<br>自動*        | 紙詰まりが発生したページを再印刷するかどうかを設定します。  |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。              |  |

## 電源管理

| メニュー項目  | 説明   |
|---|--|
| <b>スリープモードプロファイル</b><br>画面消灯時の印刷<br>印刷時に画面を点灯<br>画面を消灯した状態で印刷 *   | 画面を消灯した状態での印刷を許可します。   |
| <b>タイムアウト時間</b><br>スリープモード<br>1 ~ 120 分(15 *)   | プリンタがスリープモードになるまでのアイドル時間を指定します。  |
| <b>タイムアウト時間</b><br>休止モード<br>無効<br>1 時間<br>2 時間<br>3 時間<br>6 時間<br>1 日<br>2 日<br>3 日 *<br>1 週間<br>2 週間<br>1 か月 | プリンタが休止モードになるまでの時間を指定します。  |
| <b>タイムアウト時間</b><br>ネットワーク接続時の休止モード<br>休止モードにする<br>休止モードにしない *   | 有効なイーサネット接続が存在する場合でも、プリンタを休止モードに設定します。   |
| <b>ECO モード</b><br>オフ *<br>電力<br>電力/用紙<br>用紙   | 電力や用紙、普通紙以外の用紙の使用量を最小にします。<br><b>メモ:</b> [ECO モード]を[電力]または[用紙]に設定すると、プリンタのパフォーマンスに影響が生じる場合がありますが、印刷品質には影響しません。 |
| <b>電力モードの定期実行</b><br>スケジュール   | プリンタのスリープモードまたは休止モードをスケジュールします。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。                                    |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。  |  |

## Lexmark に送信する情報

| メニュー項目   | 説明  |
|--|---|
| <b>Lexmark に送信する情報</b><br>消耗品およびページ使用率 (匿名)<br>デバイスのパフォーマンス (匿名)<br>デバイスの対話処理 (匿名)<br>上記のいずれも送信しない | プリンタの利用およびパフォーマンスに関する情報を Lexmark へ送信します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [デバイスのパフォーマンス (匿名)]、[デバイスの対話処理 (匿名)]、[上記のいずれも該当しない]は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。</li> <li>• [情報送信時刻]と[ユーザー情報 - レベル]は、[Lexmark に送信される情報]で[上記のいずれも送信しない]以外の設定を選択した場合にのみ表示されます。</li> </ul> |
| <b>情報送信時刻</b><br>開始時刻<br>停止時刻  |   |
| <b>ユーザー情報 - レベル</b><br>匿名セッション情報のみ *<br>一般ユーザー情報のあるセッション情報<br>実際のユーザー ID のあるセッション情報                |   |

## アクセシビリティ

**メモ:** このメニューは、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。

| メニュー項目                                   | 説明   |
|--|--|
| <b>重複したキー操作の間隔</b><br>0 ~ 5(0*)          | 接続したキーボードで連続で押されたキーをプリンタに無視させる間隔を秒単位で設定します。  |
| <b>キーリピートまでの待ち時間</b><br>0.25 ~ 5(1*)     | 反復キーが繰り返しを開始するまでの遅延の初期時間を秒単位で設定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、キーボードがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。 |
| <b>キーリピートの間隔</b><br>0.5 ~ 30(30*)        | 反復キーを 1 秒間に押す回数を設定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、キーボードがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。              |
| <b>画面タイムアウトを延長</b><br>オフ*<br>オン          | 期限が切れても、ユーザーはホーム画面に戻らずに同じ場所に留まり、画面タイムアウトのタイマーをリセットできます。                                    |
| <b>ヘッドホンの音量</b><br>1 ~ 10(5*)            | ヘッドホンの音量を調整します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、ヘッドホンがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。                     |
| <b>ヘッドホン接続時に音声ガイダンスを有効化</b><br>オフ*<br>オン | ヘッドホンがプリンタに接続されている場合に、音声ガイダンスを有効にします。  |

**メモ:** 値の横にあるアスタリスク(\*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

| メニュー項目  | 説明  |
|---|---|
| <b>パスワード/PIN を発声</b><br>オフ*<br>オン   | 発声されたパスワードまたは個人 ID 番号を認識するようにプリンタを設定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、ヘッドホンまたはスピーカーがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。 |
| <b>スピーチ速度</b><br>とても遅い<br>遅い<br>標準*<br>速い<br>より速い<br>非常に速い<br>高速<br>非常に高速<br>最も高速 | 音声ガイダンスのスピーチ速度を設定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、ヘッドホンまたはスピーカーがプリンタに接続されている場合にのみ表示されます。                    |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。                                |   |

## 工場出荷状態に復元

| メニュー項目  | 説明  |
|---|---|
| <b>設定を復元</b><br>すべての設定を復元<br>プリンタ設定を復元<br>ネットワーク設定を復元<br>アプリ設定を復元 | プリンタの出荷時初期設定に復元します。<br><b>メモ:</b> [アプリ設定を復元]は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。 |

## メンテナンス

### 設定メニュー

| メニュー項目   | 説明  |
|--|---|
| <b>USB 設定</b><br>USB PnP<br>1*<br>2                | プリンタの USB ドライバモードを変更して、PC との互換性を向上させます。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。     |
| <b>USB 設定</b><br>USB 速度<br>フル<br>自動*               | USB ポートが最高速で動作するように設定し、USB ポートの高速機能を無効化します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。 |
| <b>トレイ構成設定</b><br>トレイのリンク<br>自動*<br>オフ             | 同じ用紙タイプと用紙サイズが設定されているトレイをリンクするように、プリンタを設定します。   |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |   |

| メニュー項目  | 説明  |
|---|---|
| <b>トレイ構成設定</b><br>トレイ挿入時のメッセージ表示<br>オフ<br>不明サイズのみ *<br>常時         | トレイ挿入メッセージを表示します。   |
| <b>トレイ構成設定</b><br>用紙の給紙トレイ<br>自動 *<br>手差しトレイ<br>手差し用紙             | 用紙をセットするよう要求されたときに、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。<br><b>メモ:</b> 手差しトレイは、一部のプリンタ機種でのみ使用可能です。 |
| <b>トレイ構成設定</b><br>封筒の給紙トレイ<br>自動 *<br>手差しトレイ<br>手動封筒              | 封筒をセットするよう要求されたときに、ユーザーがセットする給紙トレイを設定します。<br><b>メモ:</b> 手差しトレイは、一部のプリンタ機種でのみ使用可能です。 |
| <b>トレイ構成設定</b><br>用紙変更時のアクション<br>ユーザーに確認 *<br>続行<br>セットされている用紙を使用 | 用紙または封筒関連の変更を求めるプロンプトを解決するようにプリンタを設定します。  |
| <b>レポート</b><br>メニュー設定ページ<br>イベントログ<br>イベントログサマリ<br>ヘルステック統計       | プリンタメニュー設定、状態、イベントログに関するレポートを印刷します。   |
| <b>消耗品使用量とカウンタ</b><br>消耗品使用履歴をクリア                                 | ページ数や残りの日数など、消耗品の使用履歴を工場出荷時のレベルにリセットします。  |
| <b>消耗品使用量とカウンタ</b><br>カラーイメージングキットのカウンタをリセット                      | 新しいカラーイメージングキットを取り付けたら、カウンタをリセットします。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。    |
| <b>消耗品使用量とカウンタ</b><br>メンテナンスカウンタをリセット                             | 新しいメンテナンスキットを取り付けたら、カウンタをリセットします。   |
| <b>消耗品使用量とカウンタ</b><br>段階的トナー使用率の範囲                                | 印刷ページの着色面率の範囲を調整します。  |
| <b>プリンタエミュレーション</b><br>PPDS エミュレーション<br>オフ *<br>オン                | PPDS データストリームを認識して使用するようプリンタを設定します。   |
| <b>印刷の構成</b><br>モノクロモード<br>オフ *<br>オン                             | カラーの種類をグレースケールで印刷します。   |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。                |   |

| メニュー項目  | 説明   |
|---|--|
| <b>印刷の構成</b><br>カラートラッピング<br>オフ<br>1<br>2*<br>3<br>4<br>5 | 出力を修正して、プリンタの見当ずれを補正します。   |
| <b>印刷の構成</b><br>フォントのシャープ度<br>0 ~ 150(24*)                | フォントデータの印刷時に高周波数スクリーンを使用する場合の、テキストポイントサイズの最高値を設定します。<br>たとえば、値を 24 に設定すると、フォントが 24 ポイント以下の場合には常に高周波数スクリーンが使用されます。          |
| <b>デバイスの操作</b><br>静音モード<br>オフ*<br>オン                      | プリンタを静音モードで作動するように設定します。<br><b>メモ:</b> この設定を有効にすると、プリンタのパフォーマンスが低下します。   |
| <b>デバイスの操作</b><br>パネルメニュー<br>オフ<br>オン*                    | 操作パネルメニューへのアクセスを有効にします。  |
| <b>デバイスの操作</b><br>ユーザー定義の消耗品残量<br>オフ*<br>オン               | プリントサービスに、EWS の値の読み込み/編集を許可します。  |
| <b>デバイスの操作</b><br>セーフモード<br>オフ*<br>オン                     | 既知の問題が発生しても、プリンタを特別なモードで動作させ、できるだけ多くの機能の提供を続行するかどうかを設定します。<br>例えば、[オン]に設定しても、デュプレックスモーターが機能しない場合、プリンタは両面印刷ジョブでも片面印刷を実行します。 |
| <b>デバイスの操作</b><br>カスタムメッセージをクリア                           | 初期設定のカスタムメッセージ、または代替のカスタムメッセージから、ユーザーが定義した文字列が消去されます。  |
| <b>デバイスの操作</b><br>リモートからインストールされたメッセージをすべて消去              | リモートからインストールされたメッセージが消去されます。   |
| <b>デバイスの操作</b><br>エラー画面の自動表示<br>オフ<br>オン*                 | [画面タイムアウト]設定で指定した時間、ホーム画面のままプリンタを使用しない状態が続くと、ディスプレイに既存のエラーメッセージが表示されます。  |
| <b>デバイスの操作</b><br>オプションの平行レポートを有効化<br>オフ*<br>オン           | オプションの平行レポートを有効にします。<br><b>メモ:</b> [オン]に設定すると、プリンタが再起動します。   |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。        |  |

| メニュー項目  | 説明   |
|---|--|
| <b>トナーパッチセンサーの設定</b><br>調整頻度設定<br>無効<br>カラー調整を最少にする<br>カラー調整を少なくする<br>標準*<br>カラー精度を良好にする<br>カラー精度を最良にする | カラーの一貫性を維持するため、トナーを正しい量に調整するかどうかを設定します。  |
| <b>トナーパッチセンサーの設定</b><br>完全調整  | カラーの完全調整を実行します。  |
| <b>トナーパッチセンサーの設定</b><br>TPS 情報ページを印刷  | トナーパッチセンサー調整の情報を含む診断ページを印刷します。   |
| <b>アプリ設定</b><br>LES アプリケーション<br>オフ<br>オン*   | Lexmark 組み込みソリューション (LES) アプリケーションを有効にします。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>このメニュー項目は、一部のプリンタ機種でのみ使用できます。</li> <li>[オン]に設定した場合、この設定は内蔵アプリケーションには影響しません。</li> </ul> |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。  |  |

## データ完全消去

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| <b>データ完全消去</b><br>前回のプリンタメモリ消去<br>前回消去したハードディスク                                      | プリンタのメモリまたはハードディスクの前の消去がいつだったかを示します。<br><b>メモ:</b> [前回消去したハードディスク]は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合にのみ表示されます。                   |
| <b>データ完全消去</b><br>不揮発性メモリにあるすべての情報を消去<br>ハードディスクのすべての情報を消去<br>すべてのプリンタおよびネットワーク設定を消去 | プリンタのメモリまたはハードディスクに保存されているすべての設定およびアプリケーションを消去します。<br><b>メモ:</b> [ハードディスクのすべての情報を消去]は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合にのみ表示されます。 |

## ホーム画面アイコンの表示

**メモ:** このメニューは、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。

| メニュー  | 説明                    |
|---|-----------------------|
| 状態/消耗品<br>ジョブ表示<br>言語設定<br>アドレス帳<br>ブックマーク<br>保留ジョブ<br>USB<br>アプリのプロファイル<br>ディスプレイのカスタマイズ<br>ECO 設定 | ホーム画面に表示するアイコンを指定します。 |

## このプリンタについて

| メニュー項目   | 説明                              |
|--|---------------------------------|
| アセットタグ <sup>1</sup>  | プリンタについての説明です。最大文字数は 32 文字です。   |
| プリンタの設置場所 <sup>1</sup>   | プリンタの設置場所を特定します。最大文字数は 63 文字です。 |
| プリンタ名 <sup>1</sup>   | プリンタ名を定義します。最大文字数は 63 文字です。     |
| 設定ファイルを USB にエクスポート <sup>2</sup>   | 設定ファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。      |
| 圧縮ログを USB にエクスポート <sup>2</sup>   | 圧縮ログファイルをフラッシュメモリにエクスポートします。    |
| ログの送信<br>キャンセル<br>送信   | 診断情報を Lexmark に送信します。           |
| <sup>1</sup> 一部のプリンタ機種では、このメニュー項目は EWS からのみ設定できます。<br><sup>2</sup> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。 |                                 |

## 印刷する

### レイアウト

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| 両面片面選択<br>片面 *<br>両面                               | 用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。   |
| 反転スタイル<br>長辺 *<br>短辺                               | 両面印刷を実行する場合は、用紙のどちら側(長辺または短辺)を綴じるかを決定します。<br><b>メモ:</b> 選択したオプションに応じて、プリンタはページの各印刷情報を自動的にオフセットしてジョブを正しく綴じます。 |
| 白紙ページ<br>印刷<br>印刷しない *                             | 印刷ジョブに含まれる白紙ページを印刷します。   |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |  |

| メニュー項目   | 説明  |
|--|---|
| <b>丁合印刷</b><br>オフ「1,1,1,2,2,2」*<br>オン「1,2,1,2,1,2」                                       | 特にジョブを複数部印刷する場合は、各印刷ジョブのページ順が維持されるように積み重ねます。                                  |
| <b>セパレータ紙</b><br>なし*<br>各部の間<br>各ジョブの間<br>各ページの間   | 印刷時に白紙の挿入紙を挿入します。   |
| <b>区切り紙給紙源</b><br>トレイ [x](1*)<br>手差しトレイ  | 区切り紙の給紙源を指定します。<br><b>メモ:</b> 手差しトレイは、一部のプリンタ機種でのみ使用可能です。                     |
| <b>割り付けるページ数</b><br>オフ*<br>2 アップ<br>3 アップ<br>4 アップ<br>6 アップ<br>9 アップ<br>12 アップ<br>16 アップ | 複数のページ画像を 1 枚の用紙の片面に印刷します。  |
| <b>集約順</b><br>横方向*<br>横方向(右から)<br>縦方向<br>縦方向(右から)  | [ページ集約]を使用する場合に、複数ページの画像の位置を指定します。<br><b>メモ:</b> 配置は、ページの画像数とページの向きによって異なります。 |
| <b>原稿セット方向</b><br>自動*<br>横長<br>縦   | [ページ集約]を使用する場合に、複数ページのドキュメントの向きを指定します。  |
| <b>ページ枠</b><br>なし*<br>実線   | [ページ集約]を使用する場合に、各ページの画像に枠線を印刷します。   |
| <b>部数</b><br>1 ~ 9999(1*)  | 各印刷ジョブの部数を指定します。  |
| <b>印刷領域</b><br>標準*<br>ページに合わせる<br>ページ全体  | 1 枚の用紙の印刷領域を設定します。  |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。                                       |   |

## セットアップ

| メニュー項目  | 説明  |
|---|---|
| <b>プリンタ言語</b><br>PCL エミュレーション<br>PS エミュレーション* | プリンタ言語を設定します。<br><b>メモ:</b> プリンタで設定した標準言語にかかわらず、ソフトウェアから他の言語の印刷データを送信できます。  |
| <b>待機中のジョブ</b><br>オフ*<br>オン                   | 消耗品を必要とする印刷ジョブを保持し、不足している消耗品を必要としないジョブが印刷できるようにします。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。   |
| <b>ジョブ保留タイムアウト</b><br>0 ~ 255(30*)            | 使用できないリソースを必要とするジョブを保持し、印刷キュー内の他のジョブの印刷を続行する前に、プリンタがユーザーの操作を待つ時間を秒単位で設定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。   |
| <b>プリンタ使用方法</b><br>最高速度<br>印刷可能枚数を最大にする*      | カラーイメージングキットが印刷中にどのように動作するかを決定します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [印刷可能枚数を最大にする]に設定されている場合は、モノクロのみのページのグループを印刷しているときにカラーイメージングキットが減速したり停止したりします。</li> <li>• [送信最大ビット速度]に設定されている場合は、カラーページを印刷中かブラックのページを印刷中かに関係なく、印刷中にカラーイメージングキットが常に動作します。</li> </ul>   |
| <b>ダウンロード先</b><br>RAM*<br>ディスク                | プリンタにダウンロードされたフォントやマクロなど、すべての常駐リソースを保存する場所を指定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。   |
| <b>リソース保存</b><br>オフ*<br>オン                    | 利用可能なメモリよりも多くの領域を必要とするジョブを受信した場合に、フォントやマクロなどのダウンロードされたリソースをプリンタでどのように処理するかを指定します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [オフ]に設定すると、メモリが必要になるまで、ダウンロードされたリソースは保持されます。使用していないプリンタ言語に関連するリソースは削除されます。</li> <li>• [オン]に設定すると、プリンタはすべての言語スイッチでダウンロード済みの常駐リソースをすべて保持します。必要に応じて、プリンタは常駐リソースを削除するのではなく、メモリ不足のメッセージを表示します。</li> </ul> |
| <b>[全て印刷]の順序</b><br>アルファベット順*<br>新しい順<br>古い順  | すべての保留ジョブとコンフィデンシャルジョブの印刷を選択するときに順序を指定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、プリンタにハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。  |

**メモ:** 値の横にあるアスタリスク(\*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

## 品質

| メニュー項目                               | 説明   |
|--------------------------------------|--|
| <b>印刷モード</b><br>白黒 2 値<br>カラー*       | 印刷モードを設定します。   |
| <b>印刷解像度</b><br>4800 CQ*<br>1200 dpi | 印刷出力の解像度を設定します。<br><b>メモ:</b> 4800 CQ では高品質な出力が最高速度で行われます。 |

**メモ:** 値の横にあるアスタリスク(\*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

| メニュー項目   | 説明  |
|--|---|
| トナー濃度<br>1 ~ 5(4*)                                 | 文字イメージの明るさを指定します。   |
| ハーフトーン<br>標準*<br>詳細                                | 印刷出力を向上して鋭いエッジの滑らかな線にします。   |
| カラートナー節約<br>オフ*<br>オン                              | グラフィックスやイメージの印刷に使用するトナーの量を減らします。  |
| RGB 明るさ<br>-6 ~ 6(0*)                              | カラー出力の明るさ、コントラスト、彩度を調整します。<br><b>メモ:</b> この設定は、CMYK カラー仕様を使用しているファイルには影響しません。 |
| RGB コントラスト<br>0 ~ 5(0*)                            |   |
| RGB 彩度<br>0 ~ 5(0*)                                |   |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |   |

### イメージ詳細設定

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| カラーバランス<br>シアン<br>-5 ~ 5(0*)<br>マゼンタ<br>-5 ~ 5(0*)<br>イエロー<br>-5 ~ 5(0*)<br>ブラック<br>-5 ~ 5(0*)<br>初期値にリセット | 各カラーのトナー使用量を調整します。   |
| カラー補正<br>オフ<br>自動*<br>手動<br>カラー補正の内容   | ドキュメントの印刷に使用するカラー設定を変更します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [オフ]に設定すると、プリンタはソフトウェアからカラー補正を受信します。</li> <li>• [自動]に設定すると、プリンタは印刷されるページの各オブジェクトに異なるカラープロファイルを適用します。</li> <li>• [手動]に設定すると、印刷されるページの各オブジェクトに RGB または CMYK のカラー変換をカスタマイズできます。</li> <li>• [カラー補正の内容]は、[カラー補正]が[手動]に設定されている場合のみ使用できます。</li> </ul> |
| カラーサンプル<br>カラーサンプルの印刷  | プリンタで使用されている RGB/CMYK の各種カラー変換テーブルのサンプルページを印刷します。  |
| カラー調節  | プリンタを調整して、印刷出力でカラーバリエーションを調整します。   |
| スポットカラー置換<br>カスタム CMYK の設定   | 指定した CMYK 値を、20 個の名前付きスポットカラーに割り当てます。<br><b>メモ:</b> 一部のプリンタ機種では、このメニュー項目は EWS からのみ設定できます。  |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。   |  |

| メニュー項目   | 説明  |
|--|---|
| RGB 置換   | 出力のカラーを原稿と一致させます。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>このメニュー項目では、[ディスプレイ - トゥルーブラック] カラーテーブルを選択する必要があります。</li> <li>このメニュー項目は、EWS でのみ表示されます。</li> </ul> |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |   |

## ジョブアカウント

**メモ:** このメニュー項目は、ハードディスクがプリンタに取り付けられている場合のみ表示されます。

| メニュー項目  | 説明  |
|---|---|
| ジョブアカウント<br>オフ*<br>オン   | プリンタで受信した印刷ジョブのログを作成するかどうかを設定します。   |
| ジョブアカウントのログ回数<br>毎日<br>毎週<br>毎月*  | プリンタでログファイルを作成する頻度を指定します。   |
| 最後に行うログ操作<br>なし*<br>現在のログを E メールで送信<br>現在のログを E メールで送信して削除<br>現在のログをポスト<br>現在のログをポストして削除  | 頻度のしきい値を経過したときに、プリンタが行う処理を指定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ジョブアカウント情報のログ周期]で指定します。 |
| ニアフルの状態をログ<br>オフ*<br>オン   | プリンタがニアフル時のログ操作を実行する前に、ログファイルの最大サイズを指定します。  |
| ニアフル時のログ操作<br>なし*<br>現在のログを E メールで送信<br>現在のログを E メールで送信して削除<br>最も古いログを E メール送信して削除<br>現在のログをポスト<br>現在のログをポストして削除<br>最も古いログを送信して削除<br>現在のログを削除<br>最も古いログを削除<br>現在のログ以外すべて削除<br>すべてのログを削除 | ハードディスクがほぼ満杯になったときのプリンタの動作を指定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目の動作をいつ実行させるかは、[ニアフルの状態をログ]にて指定します。    |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。  |   |

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| <b>フル時のログ操作</b><br>なし*<br>現在のログを E メールで送信して削除<br>最も古いログを E メール送信して削除<br>現在のログをポストして削除<br>最も古いログを送信して削除<br>現在のログを削除<br>最も古いログを削除<br>現在のログ以外すべて削除<br>すべてのログを削除 | ディスクの使用領域が上限(100MB)に達したときに、プリンタが行う処理を指定します。  |
| <b>ログ記録用 URL</b>   | プリンタによるジョブアカウント情報のログの記録先を指定します。  |
| <b>ログを送信するための E メールアドレス</b>  | ジョブアカウントのログを送信する E メールアドレスを指定します。  |
| <b>ログファイルのプレフィックス</b>  | ログファイル名に使用するプレフィックスを指定します。<br><b>メモ:</b> [TCP/IP]メニューで現在設定されているホスト名が、ログファイルの初期設定のプレフィックスとして使用されます。 |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。   |  |

## XPS

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| <b>エラーページを印刷</b><br>オフ*<br>オン                      | XML マークアップエラーを含め、エラーに関する情報を含むテストページを印刷します。   |
| <b>最小線幅</b><br>1 ~ 30(2*)                          | 最小線幅を設定します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>1200 dpi で印刷されるジョブでは、この値がそのまま使用されます。</li> <li>4800 CQ で印刷されるジョブでは、この値の半分が使用されます。</li> </ul> |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |  |

## PDF

| メニュー項目   | 説明                             |
|--|--------------------------------|
| <b>用紙に合わせて印刷</b><br>オフ*<br>オン                      | 選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。 |
| <b>注釈</b><br>印刷する<br>印刷しない*                        | PDF 内の注釈を印刷するかどうかを指定します。       |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。 |                                |

## PostScript

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| PS エラーを印刷<br>オフ*<br>オン                             | PostScript® エラーを説明するページを印刷します。<br><b>メモ:</b> エラーが発生した場合、ジョブの処理が停止し、プリンタによりエラーメッセージが印刷されて、残りの印刷ジョブがキャンセルされます。   |
| 最小線幅<br>1 ~ 30(2*)                                 | 最小線幅を設定します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1200 dpi で印刷されるジョブでは、この値がそのまま使用されます。</li> <li>• 4800 CQ で印刷されるジョブでは、この値の半分が使用されます。</li> </ul>   |
| PS スタートアップモードをロック<br>オフ*<br>オン                     | SysStart ファイルを無効化します。  |
| イメージスムージング<br>オフ*<br>オン                            | 解像度が低いイメージのコントラストやシャープネスを強調します。<br><b>メモ:</b> この設定は、解像度が 300 dpi 以上のイメージには影響しません。  |
| フォントの優先順位<br>内蔵*<br>フラッシュ/ディスク                     | フォントの検索順序を指定します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [内蔵]に設定すると、プリンタは要求されたフォントをメモリで検索してから、フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクで検索します。</li> <li>• [フラッシュ/ディスク]に設定すると、プリンタは要求されたフォントをフラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクで検索してから、プリンタメモリで検索します。</li> <li>• このメニュー項目は、フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクが取り付けられているときにのみ表示されます。</li> </ul> |
| 印刷待ちタイムアウト<br>オフ<br>オン*(40 秒)                      | 印刷ジョブを中止する前に、プリンタが他のデータを待つかどうかを設定します。  |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |  |

## PCL

| メニュー項目   | 説明  |
|--|---|
| クライアントリソース<br>内蔵*<br>ディスク<br>フラッシュ<br>すべて          | 初期設定のフォント選択項目を含むソースを選択します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [フラッシュ]および[ディスク]は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。</li> <li>• [フラッシュ]および[ディスク]を表示するには、読み取り保護または書き込み保護されていないことを確認してください。</li> </ul> |
| フォント名<br>[利用可能なフォントの一覧]<br>(Courier*)              | 指定したフォントソースからフォントを選択します。  |
| シンボルセット<br>[利用可能なシンボルセットの一覧](10U PC-8*)            | 各フォント名のシンボルセットを指定します。<br><b>メモ:</b> シンボルセットは英数字、句読点、特殊記号の組み合わせです。シンボルセットは、科学的な文章内の数学記号など、異なる言語または特定のプログラムをサポートします。  |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |   |

| メニュー項目  | 説明   |
|---|--|
| <b>ピッチ</b><br>0.08 ~ 100(10*)                                     | 固定幅または等幅フォントのピッチを指定します。<br><b>メモ:</b> ピッチとは、横方向 1 インチあたりの固定スペース文字の数のことです。  |
| <b>原稿の向き</b><br>縦*<br>横   | ページに印刷される文字やイメージの向きを指定します。   |
| <b>1 ページ当たりの行数</b><br>1 ~ 255                                     | PCL® データストリームで印刷される各ページの文字の行数を指定します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>このメニュー項目によって、ページの初期設定の余白間に選択した数の要求される行を印刷させる縦方向の送りを有効にします。</li> <li>米国向けの出荷時初期設定は、[60]になっています。米国以外の出荷時初期設定は [64] です。</li> </ul>  |
| <b>PCL5 の最小線幅</b><br>1 ~ 30(2*)                                   | 初期最小線幅を設定します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>1200 dpi で印刷されるジョブでは、この値がそのまま使用されます。</li> <li>4800CQ で印刷されるジョブでは、この値の半分が使用されます。</li> </ul>  |
| <b>PCLXL の最小線幅</b><br>1 ~ 30(2*)                                  | 初期最小線幅を設定します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>1200 dpi で印刷されるジョブでは、この値がそのまま使用されます。</li> <li>4800CQ で印刷されるジョブでは、この値の半分が使用されます。</li> </ul>  |
| <b>A4 サイズの幅</b><br>198 mm*<br>203 mm                              | A4 サイズの用紙の論理ページ幅を設定します。<br><b>メモ:</b> 論理ページとは、データが印刷される物理的な用紙上のスペースのことです。  |
| <b>LF 後自動 CR</b><br>オフ*<br>オン                                     | 改行制御コマンドの後にキャリッジリターンを実行するよう設定します。<br><b>メモ:</b> キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。  |
| <b>CR 後自動 LF</b><br>オフ*<br>オン                                     | キャリッジリターン制御コマンドの後に改行を実行するよう設定します。  |
| <b>トレイ番号変更</b><br>手差しトレイ<br>トレイ [x] 割当て<br>手差し用紙を割当て<br>手差し封筒を割当て | 給紙トレイの割り当てが異なる別の印刷ドライバやカスタムアプリケーションで動作するようにプリンタを設定し、特定の給紙トレイを使用するようにします。<br>以下のオプションから選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>オフ* - 出荷時初期設定の給紙トレイの割り当てを使用します。</li> <li>なし - 給紙トレイで用紙フィーダーの選択コマンドを無視します。</li> <li>0 ~ 199 - 数値を選択して、給紙トレイにユーザー定義値を割り当てます。</li> </ul> <b>メモ:</b> 手差しトレイは、一部のプリンタ機種でのみ使用可能です。 |
| <b>トレイ番号変更</b><br>出荷時初期設定の表示                                      | 各給紙トレイに割り当てられている出荷時初期設定値を表示します。  |
| <b>トレイ番号変更</b><br>初期設定に復元   | トレイ番号変更の値を出荷時初期設定に復元します。   |
| <b>印刷タイムアウト</b><br>オフ<br>オン* [90]                                 | 指定した時間(秒)アイドル状態が続いた場合に印刷ジョブを完了するようにプリンタを設定します。   |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。                |  |

## HTML

| メニュー項目   | 説明                                |
|--|-----------------------------------|
| <b>フォント名</b><br>[フォントの一覧](Times*)                  | HTML ドキュメントに使用するフォントを設定します。       |
| <b>フォントサイズ</b><br>1 ~ 255(12*)                     | HTML ドキュメントで使用するフォントサイズを設定します。    |
| <b>倍率</b><br>1 ~ 400%(100*)                        | HTML ドキュメントを拡大/縮小します。             |
| <b>原稿の向き</b><br>縦*<br>横                            | HTML ドキュメントのページの向きを設定します。         |
| <b>余白</b><br>8 ~ 255 mm(19*)                       | HTML ドキュメントのページ余白を設定します。          |
| <b>下地</b><br>印刷しない<br>印刷*                          | HTML ドキュメントの背景情報またはグラフィックスを印刷します。 |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |                                   |

## イメージ

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| <b>自動合せ</b><br>オン<br>オフ*   | 画像の利用可能用紙サイズと方向の設定を選択します。<br><b>メモ:</b> [オン]に設定した場合、このメニュー項目では、画像の拡大/縮小と方向の設定は上書きされます。 |
| <b>輝度反転</b><br>オフ*<br>オン   | モノクロ 2 階調のイメージを反転します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、GIF または JPEG イメージには適用されません。              |
| <b>拡大、縮小</b><br>左上隅に固定<br>自動調整*<br>中央に固定<br>高さ/幅に合わせる<br>高さに合わせる<br>幅に合わせる | 画像印刷領域に合わせて画像を調整します。<br><b>メモ:</b> [自動合せ]を[オン]に設定すると、[拡大縮小]は自動的に[自動調整]に設定されます。         |
| <b>用紙の向き</b><br>縦*<br>横<br>縦の反転<br>横の反転                                    | ページに印刷される文字や画像の向きを指定します。   |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。                         |  |

# 用紙

## トレイ構成設定

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| <b>標準設定給紙源</b><br>トレイ [X](1*)<br>手差しトレイ<br>手差し用紙<br>手動封筒 | すべての印刷ジョブの給紙トレイを設定します。<br><b>メモ:</b> 手差しトレイは、一部のプリンタ機種でのみ使用可能です。   |
| <b>用紙サイズ/タイプ</b><br>トレイ [X]<br>手差しトレイ<br>手差し用紙<br>手動封筒   | 各給紙トレイにセットされている用紙サイズまたは用紙タイプを指定します。<br><b>メモ:</b> 手差しトレイは、一部のプリンタ機種でのみ使用可能です。  |
| <b>代替サイズ</b><br>オフ<br>ステートメント/A5<br>レター/A4<br>上記のすべて*    | 要求したサイズ of 用紙が給紙トレイにセットされていない場合に、指定のサイズの用紙を代替で使用するかどうかを設定します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [オフ]に設定すると、必要なサイズの用紙をセットするように画面に指示が表示されます。</li> <li>• [ステートメント/A5]に設定すると、ステートメントがセットされている場合は A5 サイズのドキュメントがステートメントに印刷され、A5 がセットされている場合はステートメントサイズのドキュメントが A5 に印刷されます。</li> <li>• [レター/A4]に設定すると、レターがセットされている場合は A4 サイズのドキュメントがレターに印刷され、A4 がセットされている場合はレターサイズのドキュメントが A4 に印刷されます。</li> <li>• [上記のすべて]に設定すると、レター/A4 の代替が行われます。</li> </ul> |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。       |  |

## 用紙構成

### ユニバーサル設定

| メニュー項目  | 説明   |
|---|--|
| <b>長さの単位</b><br>インチ<br>mm                                   | ユニバーサル用紙の長さの単位を指定します。<br><b>メモ:</b> 米国向けの工場出荷時設定は[インチ]になっています。その他の国の工場出荷時設定は[mm]になっています。 |
| <b>縦長の幅</b><br>3 ~ 14.17 インチ(8.50*)<br>76 ~ 359.91 mm(216*) | ユニバーサル用紙の縦長の幅を設定します。   |
| <b>縦長の高さ</b><br>3 ~ 14.17 インチ(14*)<br>76 ~ 359.91 mm(356*)  | ユニバーサル用紙の縦長の高さを設定します。  |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。          |  |

| メニュー項目   | 説明  |
|--|---|
| 給紙方向<br>短辺 *<br>長辺                                 | プリンタが短辺と長辺のいずれから用紙を選択するかを設定します。<br><b>メモ:</b> [長辺]は、長い方の辺がサポートされる最大幅よりも短い場合にのみ表示されます。 |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。 |   |

## 用紙の種類

| メニュー項目   | 説明                    |
|--|-----------------------|
| 普通紙<br>厚紙<br>再生紙<br>光沢紙<br>ラベル紙<br>ビニールラベル紙<br>ボンド紙<br>封筒<br>レターヘッド紙<br>事前印刷用紙<br>カラー用紙<br>軽量紙<br>重量紙<br>ラフ紙/コットン紙<br>カスタム紙タイプ [x] | セットされた用紙の粗さと重さを指定します。 |

## USB ドライブ

**メモ:** このメニューは、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。

## フラッシュドライブプリント

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| 印刷部数<br>1 ~ 9999(1*)                               | コピー部数を設定します。   |
| トレイ指定<br>トレイ [x](1*)<br>手差しトレイ<br>手差し用紙<br>手差し封筒   | 印刷ジョブの給紙トレイを設定します。<br><b>メモ:</b> 手差しトレイは、一部のプリンタ機種でのみ使用可能です。 |
| カタログ<br>オフ<br>オープン*                                | カラーで印刷出力します。   |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |  |

| メニュー項目   | 説明  |
|--|---|
| ソート(1部ごと)<br>(1,1,1) (2,2,2)<br>(1,2,3) (1,2,3) *                              | 順番に複数部印刷します。  |
| 両面片面選択<br>片面 *<br>両面   | 用紙の片面に印刷するか両面に印刷するかを指定します。  |
| 反転スタイル<br>長辺 *<br>短辺   | 両面印刷を実行する場合は、用紙の辺(長辺または短辺)が縦じられていないかどうかを確認します。<br><b>メモ:</b> 選択したオプションに応じて、プリンタはページの各印刷情報を自動的にオフセットしてジョブを正しく縦じます。 |
| ページ集約<br>オフ *<br>2 アップ<br>3 アップ<br>4 アップ<br>6 アップ<br>9 アップ<br>12 アップ<br>16 アップ | 複数のページのイメージを1枚の用紙の片面に印刷します。   |
| 集約順<br>横方向 *<br>横方向(右から)<br>縦方向(右から)<br>縦方向                                    | [ページ集約]を使用する場合に、複数のページのイメージの位置を指定します。<br><b>メモ:</b> 配置は、ページのイメージ数とページの向きによって異なります。                                |
| 原稿セット方向<br>自動 *<br>横<br>縦  | [ページ集約]を使用する場合に、複数ページのドキュメントの向きを指定します。  |
| ページ枠<br>なし *<br>実線   | [ページ集約]を使用する場合に、各ページのイメージに枠線を印刷します。   |
| 挿入紙<br>オフ *<br>各コピー部数の間<br>各ジョブの間<br>各ページの間                                    | 印刷時に空白の挿入紙を入れるかどうかを指定します。   |
| 挿入紙のトレイ指定<br>トレイ[x](1 * )<br>手差しトレイ  | 挿入紙の給紙トレイを指定します。<br><b>メモ:</b> 手差しトレイは、一部のプリンタ機種でのみ使用可能です。  |
| 白紙ページ<br>印刷しない *<br>印刷   | 印刷ジョブで白紙ページを印刷するかどうかを指定します。   |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。                             |   |

# ネットワーク/ポート

## ネットワークの概要

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| <b>アクティブアダプタ</b><br>自動 *<br>標準ネットワーク<br>ワイヤレス      | ネットワークの接続方法を指定します。<br><b>メモ:</b> ワイヤレスネットワークアダプタが取り付けられている場合のみ、[ワイヤレス]が表示されます。 |
| <b>ネットワーク状況</b>                                    | プリンタのネットワークの接続状態を示します。   |
| <b>プリンタにネットワークの状態を表示</b><br>オン *<br>オフ             | ディスプレイにネットワーク状態を表示します。   |
| <b>速度、通信モード</b>                                    | 現在有効になっているネットワークカードの速度を示します。   |
| <b>IPv4</b>  | IPv4 アドレスを表示します。   |
| <b>すべての IPv6 アドレス</b>                              | すべての IPv6 アドレスを表示します。  |
| <b>プリントサーバーをリセット</b>                               | プリンタへの有効なネットワーク接続すべてをリセットします。<br><b>メモ:</b> この設定により、すべてのネットワーク設定が削除されます。       |
| <b>ネットワークジョブのタイムアウト</b><br>オフ<br>オン * (90 秒)       | ネットワークの印刷ジョブが中止されるまでの時間を設定します。   |
| <b>バナーページ</b><br>オフ *<br>オン                        | バナーページを印刷します。  |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |  |

## ワイヤレス

**メモ:** このメニューは、Wi-Fi ネットワークに接続されているプリンタ、またはワイヤレスネットワークアダプタが内蔵されているプリンタでのみ表示されます。

| メニュー項目                | 説明                                      |
|-----------------------|---|
| <b>モバイルアプリを使用した設定</b> | Lexmark モバイルアシスタントを使用して Wi-Fi 接続を設定します。 |

| メニュー項目  | 説明   |
|---|--|
| <b>プリンタパネルで設定</b><br>ネットワークを選択<br>Wi-Fi ネットワークを追加<br>ネットワーク名<br>ネットワークモード<br>インフラストラクチャ<br>ワイヤレスセキュリティモード<br>無効 *<br>WEP<br>WPA2/WPA - Personal<br>WPA2 - Personal<br>802.1x - RADIUS | 操作パネルを使用して Wi-Fi 接続を設定します。<br><b>メモ:</b> 802.1x - RADIUS は、EWS からのみ設定できます。   |
| <b>WPS(Wi-Fi Protected Setup)</b><br>プッシュボタン方式を開始<br>暗証番号方式を開始  | Wi-Fi ネットワークを確立して、ネットワークセキュリティを有効にします。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [プッシュボタン方式を開始]を選択した場合、プリンタとアクセスポイント(ワイヤレスルーター)の両方のボタンを一定時間内に押すと、プリンタが Wi-Fi ネットワークに接続されます。</li> <li>• [暗証番号方式を開始]では、プリンタの暗証番号(PIN)がアクセスポイントのワイヤレス設定に入力されると、プリンタが Wi-Fi ネットワークに接続されます。</li> </ul> |
| <b>ネットワークモード</b><br>BSS の種類<br>インフラストラクチャモード *  | ネットワークモードを設定します。   |
| <b>wifi ダイレクトを有効化</b><br>オン<br>オフ *   | wifi ダイレクト対応デバイスを有効化して、プリンタに直接接続します。   |
| <b>互換性</b><br>802.11b/g/n(2.4GHz) *<br>802.11a/b/g/n/ac(2.4GHz/5GHz)<br>802.11a/n/ac(5GHz)  | Wi-Fi ネットワークの規格を指定します。<br><b>メモ:</b> 802.11a/b/g/n/ac(2.4GHz/5GHz)および 802.11a/n/ac(5GHz)は、Wi-Fi オプションがインストールされている場合にものみ表示されます。   |
| <b>ワイヤレスセキュリティモード</b><br>無効 *<br>WEP<br>WPA2/WPA - Personal<br>WPA2 - Personal<br>802.1x - RADIUS   | プリンタを Wi-Fi デバイスに接続する際のセキュリティモードを設定します。<br><b>メモ:</b> 802.1x - RADIUS は、EWS からのみ設定できます。  |
| <b>WEP 認証モード</b><br>自動 *<br>オープン<br>共有  | プリンタの WEP (Wireless Encryption Protocol) の種類を設定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WEP]に設定されている場合にのみ表示されます。   |
| <b>WEP キーを設定</b>  | 安全な Wi-Fi 接続のための WEP パスワードを指定します。  |
| <b>WPA2/WPA - Personal</b><br>AES   | WPA (Wi-Fi Protected Access) を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WPA2/WPA - Personal]に設定されている場合にのみ表示されます。   |
| <b>事前共有キーを設定</b>  | 安全な Wi-Fi 接続のためのパスワードを指定します。   |

| メニュー項目  | 説明  |
|---|---|
| <b>WPA2 - Personal</b><br>AES   | WPA2 を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[WPA2 - Personal]に設定されている場合にのみ表示されます。  |
| <b>802.1x 暗号化モード</b><br>WPA+<br>WPA2 *  | 802.1x 規格を使用した Wi-Fi セキュリティを有効化します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>このメニュー項目は、[ワイヤレスセキュリティモード]が[802.1x - RADIUS]に設定されている場合にのみ表示されます。</li> <li>802.1x - RADIUS は、EWS からのみ設定できます。</li> </ul> |
| <b>IPv4</b><br>DHCP を有効化<br>オン *<br>オフ<br>静的 IP アドレスを設定<br>IP アドレス<br>ネットマスク<br>ゲートウェイ  | 動的ホスト構成プロトコル(DHCP)を有効にし、静的 IP アドレスを設定します。<br><b>メモ:</b> DHCP は、サーバーで IP アドレスと構成情報をクライアントに動的に割り当てる標準プロトコルです。   |
| <b>IPv6</b><br>IPv6 を有効化<br>オン *<br>オフ<br>DHCPv6 を有効化<br>オン<br>オフ *<br>ステートレスアドレスの自動設定<br>オン *<br>オフ<br>DNS サーバーアドレス<br>IPv6 アドレスの手動割り当て<br>IPv6 ルーターの手動割り当て<br>アドレスプレフィックス<br>すべての IPv6 アドレス<br>すべての IPv6 ルーターアドレス | プリンタの IPv6 設定を有効化して設定します。   |
| <b>ネットワークアドレス</b><br>UAA<br>LAA   | ネットワークアドレスを表示します。   |
| <b>PCL スマートスイッチ</b><br>オフ<br>オン *   | 印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。<br><b>メモ:</b> PCL スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。   |
| <b>PS スマートスイッチ</b><br>オフ<br>オン *  | 印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。<br><b>メモ:</b> PS スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。   |

| メニュー項目                                | 説明   |
|---------------------------------------|--|
| <b>ジョブバッファ</b><br>オン<br>オフ*           | 印刷を実行する前に、プリンタのハードディスクに印刷ジョブを一時保存します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。  |
| <b>Mac バイナリ PS</b><br>自動*<br>オン<br>オフ | Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。</li> <li>• [オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。</li> </ul> |

## イーサネット

| メニュー項目  | 説明   |
|---|--|
| <b>ネットワーク速度</b>   | アクティブなネットワークアダプタの速度を表示します。   |
| <b>IPv4</b><br>DHCP を有効化<br>オン*<br>オフ                       | 動的ホスト構成プロトコル(DHCP)を有効にします。<br><b>メモ:</b> DHCP は、サーバーで IP アドレスと構成情報をクライアントに動的に割り当てる標準プロトコルです。 |
| <b>IPv4</b><br>静的 IP アドレスを設定<br>IP アドレス<br>ネットマスク<br>ゲートウェイ | プリンタの静的 IP アドレスを設定します。   |
| <b>IPv6</b><br>IPv6 を有効化<br>オフ<br>オン*                       | プリンタの IPv6 を有効にします。  |
| <b>IPv6</b><br>DHCPv6 を有効化<br>オフ*<br>オン                     | プリンタの DHCPv6 を有効にします。  |
| <b>IPv6</b><br>ステートレスアドレスの自動設定<br>オフ<br>オン*                 | ルーターから送信される自動 IPv6 アドレス構成エントリを受信できるように、ネットワークアダプタを設定します。                                     |
| <b>IPv6</b><br>DNS サーバーアドレス                                 | DNS サーバーアドレスを指定します。  |
| <b>IPv6</b><br>IPv6 アドレスの手動割り当て                             | IPv6 アドレスを割り当てます。  |
| <b>IPv6</b><br>IPv6 ルーターの手動割り当て                             | IPv6 アドレスを割り当てます。  |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。          |  |

| メニュー項目   | 説明  |
|--|---|
| <b>IPv6</b><br>アドレスプレフィックス<br>0 ~ 128(64*)         | アドレスプレフィックスを指定します。  |
| <b>IPv6</b><br>すべての IPv6 アドレス                      | すべての IPv6 アドレスを表示します。   |
| <b>IPv6</b><br>すべての IPv6 ルーターアドレス                  | すべての IPv6 ルーターアドレスを表示します。   |
| <b>ネットワークアドレス</b><br>UAA<br>LAA                    | プリンタの MAC(Media Access Control)アドレスを、LAA(Locally Administered Address)または UAA(Universally Administered Address)で示します。<br><b>メモ:</b> プリンタの LAA は、手動で変更できます。  |
| <b>PCL スマートスイッチ</b><br>オフ<br>オン*                   | 印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。<br><b>メモ:</b> PCL スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。   |
| <b>PS スマートスイッチ</b><br>オフ<br>オン*                    | 印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、自動的に PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。<br><b>メモ:</b> PS スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。   |
| <b>ジョブバッファ</b><br>オフ<br>オン*                        | 印刷前にジョブをプリンタのハードディスクに一時的に保存します。<br><b>メモ:</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。</li> <li>このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。</li> </ul>                                     |
| <b>Mac バイナリ PS</b><br>自動*<br>オン<br>オフ              | Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。<br><b>メモ:</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>[オン]を選択すると、Raw バイナリ PostScript の印刷ジョブが処理されます。</li> <li>[オフ]を選択すると、標準プロトコルにて印刷ジョブがフィルタされます。</li> </ul> |
| <b>省電力型イーサネット</b><br>オフ<br>オン*                     | プリンタがイーサネットネットワークからデータを受信しない場合に、電力消費を節約します。   |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |   |

## TCP/IP

**メモ:** このメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| <b>ホスト名を設定</b>                                     | 現在の TCP/IP ホスト名を設定します。                                   |
| <b>ドメイン名</b>                                       | ドメイン名を設定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。 |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |  |

| メニュー項目   | 説明  |
|--|---|
| <b>DHCP/BOOTP による NTP サーバーの更新を許可</b><br>オフ<br>オン*                          | DHCP および BOOTP クライアントによる、プリンタの NTP 設定の更新を許可します。   |
| <b>ゼロ構成名</b>   | ゼロコンフィグレーションネットワークのサービス名を指定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。   |
| <b>自動 IP を有効化</b><br>オフ<br>オン*   | IP アドレスを自動的に割り当てます。   |
| <b>DNS サーバーアドレス</b>  | 現在のドメイン名システム(DNS)サーバーアドレスを指定します。  |
| <b>バックアップ DNS サーバーアドレス</b>   | バックアップ DNS サーバーアドレスを指定します。  |
| <b>バックアップ DNS サーバーアドレス 2</b>   |   |
| <b>バックアップ DNS サーバーアドレス 3</b>   |   |
| <b>ドメイン検索順序</b>  | ドメイン名のリストを指定して、ネットワーク上の異なるドメインに存在するプリンタとそのリソースを確認します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。   |
| <b>DDNS を有効化</b><br>オフ*<br>オン  | 動的 DNS 設定を更新します。  |
| <b>DDNS TTL</b>  | 現在の DDNS 設定を指定します。  |
| <b>初期設定 TTL</b>  |   |
| <b>DDNS 更新時間</b>   |   |
| <b>mDNS を有効化</b><br>オフ<br>オン*  | マルチキャスト DNS 設定を更新します。   |
| <b>WINS サーバーアドレス</b>   | Windows インターネットネームサービス(WINS)のサーバーアドレスを指定します。  |
| <b>→ BOOTP を有効化</b><br>オフ*<br>オン   | BOOTP によるプリンタの IP アドレスの割り当てを許可します。  |
| <b>制限サーバーリスト</b>   | TCP 接続のための IP アドレスを指定します。<br><b>メモ:</b><br><ul style="list-style-type: none"> <li>各 IP アドレスはカンマで区切ります。</li> <li>最大 50 件の IP アドレスを追加できます。</li> </ul> |
| <b>制限サーバーリストのオプション</b><br>すべてのポートをブロック*<br>印刷のみをブロック<br>印刷および HTTP のみをブロック | リスト内の IP アドレスからプリンタ機能にアクセスできるかどうかを指定します。  |
| <b>MTU</b>   | TCP 接続のための最大伝送単位(MTU)パラメータを指定します。   |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。                         |   |

| メニュー項目   | 説明                                  |
|--|-------------------------------------|
| <b>RAW 印刷ポート</b><br>1 ~ 65535(9100*)               | ネットワーク上で接続されるプリンタの RAW ポート番号を指定します。 |
| <b>アウトバウンドトラフィックの最高速度</b><br>オフ*<br>オン             | プリンタの最大転送レートを有効化します。                |
| <b>強化された TLS セキュリティ</b><br>オフ*<br>オン               | プリンタのプライバシーとデータの整合性を強化します。          |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |                                     |

## SNMP

**メモ:** このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

| メニュー項目   | 説明  |
|--|---|
| <b>SNMP バージョン 1 および 2c</b><br>有効<br>オフ<br>オン*<br>SNMP の設定を許可<br>オフ<br>オン*<br>プリンタポートモニタ MIB を有効化<br>オフ<br>オン*<br>SNMP コミュニティ | 簡易ネットワーク管理プロトコル(SNMP)のバージョン 1 および 2c を構成して、プリンタドライバとアプリケーションをインストールします。 |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。   |   |

| メニュー項目  | 説明   |
|---|--|
| <b>SNMP バージョン 3</b><br>有効<br>オフ<br>オン *<br>読み取り/書き込み認証資格情報の設定<br>ユーザー名<br>パスワード<br>読み取り専用認証資格情報の設定<br>ユーザー名<br>パスワード<br>ハッシュ値認証<br>MD5<br>SHA1 *<br>最低認証レベル<br>認証なし、暗号化なし<br>認証あり、暗号化なし<br>認証あり、暗号化あり *<br>プライバシーアルゴリズム<br>DES<br>AES-128 * | SNMP バージョン 3 を構成して、プリンタのセキュリティをインストールおよび更新します。 |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。  |  |

## IPSec

**メモ:** このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| <b>IPSec を有効化</b><br>オフ*<br>オン                         | IPSec(Internet Protocol Security)を有効にします。  |
| <b>基本構成</b><br>初期設定 *<br>互換性<br>セキュア                   | IPSec の基本構成を設定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、[IPSec を有効化]が[オン]に設定されている場合にのみ表示されます。   |
| <b>IPSec デバイス証明書</b>                                   | IPSec 証明書を指定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、[基本構成]が[互換性]に設定されている場合にのみ表示されます。          |
| <b>事前共有鍵認証済み接続</b><br>ホスト [x]<br>アドレス<br>キー            | プリンタの認証済みの接続を設定します。<br><b>メモ:</b> これらのメニュー項目は、[IPSec を有効化]が[オン]に設定されている場合のみ表示されます。 |
| <b>証明書認証接続</b><br>ホスト [x] アドレス[/サブネット]<br>アドレス[/サブネット] |  |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。     |  |

## 802.1x

**メモ:** このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| 有効<br>オフ*<br>オン                                    | アクセスを許可する前に認証を要求するネットワークにプリンタが参加できるようにします。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目を設定するには、EWS にアクセスします。 |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |  |

## LPD 設定

**メモ:** このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続したプリンタでのみ表示されます。

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| LPD タイムアウト<br>0 ~ 65535 秒(90*)                     | タイムアウト値を設定して、Line Printer Daemon (LPD) サーバーが停止または無効な印刷ジョブのために無制限に待機しないようにします。                        |
| LPD バナーページ<br>オフ*<br>オン                            | すべての LPD 印刷ジョブのバナーページを印刷します。<br><b>メモ:</b> バナーページは、印刷ジョブの最初のページで、印刷ジョブの区切りとして使用され、印刷ジョブ要求の送信元を識別します。 |
| LPD 最終ページ<br>オフ*<br>オン                             | すべての LPD 印刷ジョブの最終ページを印刷します。<br><b>メモ:</b> 最終ページは、印刷ジョブの最後のページです。                                     |
| LPD キャリッジリターン変換<br>オフ*<br>オン                       | キャリッジリターン変換を有効にします。<br><b>メモ:</b> キャリッジリターンは、同じ線上の最初の位置にカーソルを移動するようにプリンタに命令するメカニズムです。                |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。 |  |

## HTTP/FTP の設定

**メモ:** このメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタでのみ表示されます。

| メニュー項目   | 説明                                    |
|--|---------------------------------------|
| HTTP サーバを有効化<br>オフ<br>オン*                          | EWS にアクセスして、プリンタの監視および管理を行います。        |
| HTTPS を有効化<br>オフ<br>オン*                            | ハイパーテキスト転送プロトコルセキュア (HTTPS) 設定を構成します。 |
| FTP/FTTP を有効化<br>オフ<br>オン*                         | FTP を使用して、ファイルを送信します。                 |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。 |                                       |

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| ローカルドメイン   | HTTP および FTP サーバーのドメイン名を指定します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。 |
| HTTP プロキシ IP アドレス                                  | HTTP および FTP サーバーの設定を構成します。<br><b>メモ:</b> これらのメニュー項目は、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。  |
| FTP プロキシ IP アドレス                                   |  |
| HTTP 標準 IP ポート<br>1 ~ 65535(80*)                   |  |
| HTTPS デバイス証明書                                      |  |
| FTP 標準 IP ポート<br>1 ~ 65535(21*)                    |  |
| HTTP/FTP 要求のタイムアウト<br>1 ~ 299(30*)                 | サーバー接続が停止するまでの時間を指定します。  |
| HTTP/FTP 要求の再試行回数<br>1 ~ 299(3*)                   | HTTP/FTP サーバーへの接続を再試行する回数を設定します。   |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。 |  |

## ThinPrint

| メニュー項目   | 説明                             |
|--|--------------------------------|
| ThinPrint を有効化<br>オフ<br>オン*                        | ThinPrint を使用して印刷します。          |
| ポート番号<br>4000 ~ 4999(4000*)                        | ThinPrint サーバーのポート番号を設定します。    |
| 帯域幅(ビット/秒)<br>100 ~ 1000000(0*)                    | ThinPrint 環境でデータを転送する速度を設定します。 |
| パケットサイズ(KB)<br>0 ~ 64000(0*)                       | データ転送のパケットサイズを設定します。           |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。 |                                |

## USB

**メモ:** このメニューは、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。

| メニュー項目   | 説明  |
|--|---|
| PCL スマートスイッチ<br>オフ<br>オン*                          | USB ポート経由で受信された印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PCL エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。<br><b>メモ:</b> PCL スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。 |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |   |

| メニュー項目   | 説明  |
|--|---|
| PS スマートスイッチ<br>オフ<br>オン*                           | USB ポート経由で受信された印刷ジョブが必要な場合、初期設定のプリンタ言語に関係なく、PS エミュレーションに切り替えるようにプリンタを設定します。<br><b>メモ:</b> PS スマートスイッチがオフの場合、プリンタは受信データを確認せず、[設定]メニューで指定された初期設定のプリンタ言語が使用されます。   |
| ジョブバッファ<br>オフ*<br>オン                               | 印刷前にジョブをプリンタのハードディスクに一時的に保存します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目はハードディスクがある場合にのみ表示されます。   |
| Mac バイナリ PS<br>オン<br>自動*<br>オフ                     | Macintosh のバイナリ PostScript の印刷ジョブを処理するように設定します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [オン]に設定すると、プリンタは Macintosh オペレーティングシステム(OS)を使用しているコンピュータからの RAW バイナリの PostScript 印刷ジョブを処理します。</li> <li>• [自動]に設定すると、プリンタは Windows または Macintosh オペレーティングシステム(OS)を使用しているコンピュータからの印刷ジョブを処理します。</li> <li>• [オフ]に設定すると、プリンタは標準プロトコルを使用して PostScript 印刷ジョブをフィルタリングします。</li> </ul> |
| USB ポートを有効化<br>オフ<br>オン*                           | 標準 USB ポートを有効にします。  |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |   |

## Google クラウド プリント

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| 登録<br>登録   | Google クラウドプリントサーバーにプリンタを登録します。                    |
| オプション<br>Google クラウドプリントを有効化<br>オフ<br>オン*          | Google アカウントから直接印刷します。                             |
| オプション<br>ローカルディスカバリを有効化<br>オフ<br>オン*               | 登録ユーザーおよび同じサブネットの他のユーザーがプリンタにローカルにジョブを送信できるようにします。 |
| オプション<br>SSL ピア検証を有効化<br>オフ<br>オン*                 | Google アカウントに接続するために、ピア証明書の信頼性を確認します。              |
| オプション<br>常に画像として印刷<br>オフ*<br>オン                    | PDF ファイルを画像として処理するように設定して高速で印刷できます。                |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。 |  |

## wifi ダイレクト

**メモ:** このメニューは、ダイレクト Wi-Fi ネットワークがアクティブなネットワークの場合にのみ表示されます。

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| <b>SSID</b>  | Wi-Fi ネットワークの SSID (Service Set Identifier) を指定します。                    |
| <b>事前共有キーを設定</b>                                     | Wi-Fi 接続時にユーザーを認証および検証するための事前共有キー (PSK) を設定します。                        |
| <b>設定ページに PSK を表示</b><br>オフ<br>オン*                   | ネット設定ページに PSK を表示します。  |
| <b>グループオーナー IP アドレス</b>                              | グループオーナーの IP アドレスを指定します。   |
| <b>自動受け付けプッシュボタン要求</b><br>オフ*<br>オン                  | ネットワークへの接続リクエストを自動的に受け付けます。<br><b>メモ:</b> クライアントの自動受け付けはセキュリティ保護されません。 |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク (*) は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |  |

## セキュリティ

**メモ:** 一部のプリンタ機種では、このメニューは EWS からのみ設定できます。

## ログイン方式

### 権限を管理

| メニュー項目   | 説明                  |
|--|---------------------|
| <b>機能アクセス</b><br>アドレス帳を変更<br>プロフィールを作成<br>ブックマークの管理<br>フラッシュドライブプリント<br>フラッシュドライブカラー印刷<br>保持されたジョブにアクセス<br>ユーザープロフィール<br>デバイスのジョブを中止<br>言語設定<br>インターネットプリンティングプロトコル (IPP)<br>B/W 印刷<br>カラー印刷 | プリンタ機能へのアクセスを制御します。 |

| メニュー項目  | 説明   |
|---|--|
| <b>管理メニュー</b><br>セキュリティメニュー<br>ネットワーク/ポートメニュー<br>用紙メニュー<br>レポートメニュー<br>機能設定メニュー<br>消耗品メニュー<br>オプションカードメニュー<br>SE メニュー<br>デバイスメニュー | プリンタメニューへのアクセスを制御します。  |
| <b>デバイス管理</b><br>リモート管理<br>ファームウェア更新<br>アプリ構成<br>操作パネルロック<br>すべての設定をインポート/エクスポート<br>データ完全消去                                       | プリンタ管理オプションへのアクセスを制御します。   |
| <b>アプリ</b><br>新しいアプリ<br>スライドショー<br>壁紙を変更<br>スクリーンセーバー<br>用紙とお気に入り<br>ECO 設定   | プリンタアプリケーションへのアクセスを制御します。<br><b>メモ:</b> リストは、EWS から有効にされているアプリケーションによって異なる場合があります。 |

## ローカルアカウント

| メニュー項目   | 説明  |
|--|---|
| <b>グループ/権限を管理</b><br>グループの追加<br>アクセス制御をインポート<br>機能アクセス<br>管理者メニュー<br>デバイス管理<br>アプリ<br>全ユーザー<br>アクセス制御をインポート<br>機能アクセス<br>管理者メニュー<br>デバイス管理<br>アプリ<br>管理者 | プリンタ機能、アプリケーション、およびセキュリティ設定へのグループまたはユーザーアクセスを制御します。 |

| メニュー項目  | 説明                                 |
|---|------------------------------------|
| <b>ユーザーの追加</b><br>ユーザー名/パスワード<br>ユーザー名<br>パスワード<br>暗証番号 | ローカルアカウントを作成して、プリンタ機能へのアクセスを管理します。 |
| <b>ユーザー名/パスワードアカウント</b><br>ユーザーの追加                      |                                    |
| <b>ユーザー名アカウント</b><br>ユーザーの追加                            |                                    |
| <b>パスワードアカウント</b><br>ユーザーの追加                            |                                    |
| <b>PIN アカウント</b><br>ユーザーの追加                             |                                    |

## USB デバイスをスケジュール

| メニュー項目                      | 説明                       |
|-----------------------------|--------------------------|
| <b>スケジュール</b><br>新スケジュールを追加 | USB ポートへのアクセスをスケジュールします。 |

## セキュリティ監査ログ

| メニュー項目  | 説明   |
|---|--|
| <b>監査を有効化</b><br>オフ*<br>オン                        | セキュリティ監査ログとリモート Syslog にイベントを記録します。        |
| <b>リモート Syslog を有効化</b><br>オフ*<br>オン              | 監査ログをリモートサーバーに送信します。                       |
| <b>リモート Syslog サーバー</b>                           | リモート Syslog サーバーを指定します。                    |
| <b>リモート Syslog ポート</b><br>1 ~ 65535(514*)         | リモート Syslog ポートを指定します。                     |
| <b>リモート Syslog 方式</b><br>通常の UDP *<br>スプリットトンネリング | ログに記録されたイベントをリモートサーバに送信する Syslog 方式を指定します。 |

**メモ:** 値の横にあるアスタリスク(\*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。

| メニュー項目  | 説明   |
|---|--|
| <b>リモート Syslog ファシリティ</b><br>0 - カーネルメッセージ<br>1 - ユーザーレベルメッセージ<br>2 - メールシステム<br>3 - システムデーモン<br>4 - セキュリティ/承認メッセージ *<br>5 - Syslog で内部的に生成されたメッセージ<br>6 - ラインプリンタサブシステム<br>7 - ネットワークニュースサブシステム<br>8 - UUCP サブシステム<br>9 - クロックデーモン<br>10 - セキュリティ/承認メッセージ<br>11 - FTP デーモン<br>12 - NTP サブシステム<br>13 - ログ監査<br>14 - ログアラート<br>15 - クロックデーモン<br>16 - ローカル使用 0(local0)<br>17 - ローカル使用 1(local1)<br>18 - ローカル使用 2(local2)<br>19 - ローカル使用 3(local3)<br>20 - ローカル使用 4(local4)<br>21 - ローカル使用 5(local5)<br>22 - ローカル使用 6(local6)<br>23 - ローカル使用 7(local7) | リモートサーバーにログイベントを送信する際に、プリンタが使用するファシリティコードを指定します。                 |
| <b>ログ記録するイベントの重要度</b><br>0 - 緊急<br>1 - アラート<br>2 - クリティカル<br>3 - エラー<br>4 - 警告 *<br>5 - 通知<br>6 - 情報<br>7 - デバッグ  | メッセージとイベントを記録するための優先度レベル条件を指定します。                                |
| <b>リモート Syslog にログ記録しないイベント</b><br>オフ *<br>オン   | 重要度に関係なく、すべてのイベントがリモートサーバーに送信されます。                               |
| <b>管理者の E メールアドレス</b>   | 記録されたイベントの E メール通知が管理者に送信されます。                                   |
| <b>ログ消去 E メールアラート</b><br>オフ *<br>オン   | ログエントリが削除された場合、E メール通知が管理者に送信されます。                               |
| <b>E メールログラップアラート</b><br>オフ *<br>オン   | E メールログラップアラート—ログが満杯になり、最も古いエントリの上書きが開始される場合、E メール通知が管理者に送信されます。 |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。  |  |

| メニュー項目  | 説明   |
|---|--|
| <b>ログ満杯時の動作</b><br>古いエントリをラップオーバーする *<br>ログを E メール送信し、全エントリを削除  | 割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、ログ保存の問題を解決します。      |
| <b>E メール % フルアラート</b><br>オフ *<br>オン                             | 割り当てられたメモリがログで満杯になった場合、E メール通知が管理者に送信されます。 |
| <b>% 満杯アラートレベル</b><br>1 ~ 99(90*)                               |  |
| <b>ログエクスポート E メールアラート</b><br>オフ *<br>オン                         | ログがエクスポートされた場合、E メール通知が管理者に送信されます。         |
| <b>ログ設定変更 E メールアラート</b><br>オフ *<br>オン                           | [監査を有効化]が設定された場合、E メール通知が管理者に送信されます。       |
| <b>ログの行末尾</b><br>LF(\n)*<br>CR(\r)<br>CRLF(\r\n)                | ログファイルの各行の末尾の終了方法を指定します。                   |
| <b>エクスポートにデジタル署名</b><br>オフ *<br>オン                              | エクスポートされた各ログファイルにデジタル署名を追加します。             |
| <b>ログをクリア</b>   | すべての監査ログを削除します。                            |
| <b>ログをエクスポート</b><br>Syslog(RFC 5424)<br>Syslog(RFC 3164)<br>CSV | セキュリティログをフラッシュメモリにエクスポートします。               |
| メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。                     |  |

## ログイン制限

| メニュー項目                                      | 説明  |
|---|---|
| <b>ログイン失敗許容回数</b><br>1 ~ 10(3*)             | [ログイン失敗許容回数]では、ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる上限回数を指定します。 |
| <b>ログイン失敗許容時間</b><br>1 ~ 60 分(5*)           | [ログイン失敗許容回数]では、ユーザーがロックアウトされる前にログイン失敗できる上限時間を指定します。 |
| <b>ロックアウト時間</b><br>1 ~ 60 分(5*)             | ロックアウト時間を指定します。                                     |
| <b>Web ログインのタイムアウト</b><br>1 ~ 120 分(10*)    | ユーザーが自動的にログオフされる前のリモートログインの遅延を指定します。                |
| メモ: 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。 |   |

## コンフィデンシャル印刷設定

| メニュー項目   | 説明  |
|--|---|
| <b>暗証番号誤入力の許容回数</b><br>2 ~ 10                                    | 無効な PIN を入力できる回数を設定します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 値を 0 にすると、この設定はオフになります。</li> <li>• この上限回数に達すると、該当するユーザー名と暗証番号 (PIN) に対する印刷ジョブが削除されます。</li> </ul>   |
| <b>コンフィデンシャルジョブの期限設定</b><br>オフ*<br>1 時間<br>4 時間<br>24 時間<br>1 週間 | コンフィデンシャル印刷ジョブの有効期限を設定します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• コンフィデンシャル印刷ジョブがプリンタのメモリまたはハードディスクにあるときにこのメニュー項目が変更された場合、それらの印刷ジョブの有効期限は新しい設定値に変更されません。</li> <li>• プリンタの電源がオフになると、プリンタのメモリにあったコンフィデンシャルジョブはすべて削除されます。</li> </ul> |
| <b>繰り返しジョブの期限設定</b><br>オフ*<br>1 時間<br>4 時間<br>24 時間<br>1 週間      | 繰り返す印刷ジョブの有効期限を設定します。   |
| <b>確認ジョブの期限設定</b><br>オフ*<br>1 時間<br>4 時間<br>24 時間<br>1 週間        | 残りのコピーを印刷する前に、ユーザーが印刷品質を確認するためのコピーの印刷を実行する有効期限を設定します。   |
| <b>予約ジョブの期限設定</b><br>オフ*<br>1 時間<br>4 時間<br>24 時間<br>1 週間        | 後で印刷する予約印刷ジョブがプリンタに保存される有効期限を設定します。   |
| <b>すべてのジョブを保留にする</b><br>オフ*<br>オン                                | すべての印刷ジョブを保留にするようにプリンタを設定します。   |
| <b>重複ドキュメントを維持</b><br>オフ*<br>オン                                  | 同じファイル名の別のドキュメントを、印刷ジョブを上書きせず印刷するようにプリンタを設定します。   |

**メモ:** 値の横にあるアスタリスク(\*)は、その値が出荷時初期設定であることを示します。

## ディスク暗号化

**メモ:** このメニュー項目は、ハードディスクがプリンタに取り付けられている場合のみ表示されます。

| メニュー項目         | 説明  |
|----------------|---|
| 状態<br>有効<br>無効 | ディスク暗号化を有効にするかどうかを指定します。  |
| 暗号化を開始         | プリンタまたはハードディスクが盗難された場合に機密データの損失を防ぎます。<br><b>メモ:</b> ディスク暗号化を有効にすると、ハードディスクの内容がすべて消去されます。必要に応じて、暗号化を開始する前にプリンタの重要データをバックアップしてください。 |

## 一時データファイルの消去

| メニュー項目   | 説明                                  |
|--|-------------------------------------|
| オンボードメモリに保存<br>オフ*<br>オン                           | プリンタのメモリに保存されているすべてのファイルを削除します。     |
| ハードディスクに保存<br>1 回のパス消去*<br>3 回のパス消去<br>7 回のパス消去    | プリンタのハードディスクに保存されているすべてのファイルを削除します。 |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク(*)は、その値が工場出荷時設定であることを示します。 |                                     |

## ソリューション LDAP 設定

| 使用                        | 目的                                     |
|---------------------------|--|
| LDAP 参照を許可<br>オフ*<br>オン   | ドメイン内の異なるサーバーでログインしているユーザーアカウントを検索します。 |
| LDAP 証明書の確認<br>いいえ*<br>はい | LDAP 証明書の検証を有効にします。                    |

## モバイルサービス管理

| 使用                            | 目的                  |
|-------------------------------|---------------------|
| AirPrint<br>印刷する<br>オフ<br>オン* | AirPrint 印刷を有効にします。 |

## その他

| メニュー項目   | 説明   |
|--|--|
| 保護された機能<br>表示 *<br>非表示                               | ユーザーに与えられたアクセス権に関係なく、機能アクセス制御 (FAC) で保護される機能をすべて表示します。<br><b>メモ:</b> FAC は特定のメニューや機能へのアクセスを管理したり、それらを完全に無効化したりします。   |
| 印刷許可<br>オフ *<br>オン                                   | 印刷前のユーザーログインを許可します。  |
| 初期設定の印刷許可ログイン  | 印刷許可に関する初期設定のログインを設定します。   |
| セキュリティリセットジャンパー<br>[ゲスト]アクセスを有効化 *<br>効果なし           | セキュリティリセットジャンパー使用時の動作を指定します。<br><b>メモ:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>ジャンパーは、コントローラボードのロックアイコンの横にあります。</li> <li>「ゲスト」アクセスを有効にすると、ログインしていないユーザーに完全なアクセス制御が提供されます。</li> <li>[効果なし]を選択すると、プリンタのセキュリティ設定はリセットされません。</li> </ul> |
| 最小パスワードの長さ<br>0 ~ 32(0 *)                            | パスワードの最小文字数を指定します。   |
| <b>メモ:</b> 値の横にあるアスタリスク (*) は、その値が出荷時初期設定であることを示します。 |  |

## レポート

### メニュー設定ページ

| メニュー項目    | 説明                                 |
|-----------|------------------------------------|
| メニュー設定ページ | プリンタの環境設定、印刷設定および構成に関するレポートを印刷します。 |

## デバイス

| メニュー項目   | 説明                                |
|----------|-----------------------------------|
| デバイス情報   | プリンタに関する情報が記載されているレポートを印刷します。     |
| デバイス統計   | プリンタの使用方法与消耗品の状態に関するレポートを印刷します。   |
| プロフィール一覧 | プリンタに保存されているプロフィールの一覧を印刷します。      |
| 監査レポート   | プリンタのシリアル番号やモデル名などに関するレポートを印刷します。 |

## 印刷

| メニュー項目                         | 説明                               |
|--------------------------------|----------------------------------|
| フォントを印刷<br>PCL フォント<br>PS フォント | 各プリンタ言語で使用可能なフォントのサンプルと情報を印刷します。 |

| メニュー項目        | 説明  |
|---------------|---|
| ファイルディレクトリを印刷 | フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクに保存されているリソースを印刷します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、フラッシュメモリまたはプリンタのハードディスクがある場合にのみ表示されます。 |

## ネットワーク

| メニュー項目   | 説明   |
|----------|--|
| ネット設定ページ | プリンタで設定されているネットワーク設定およびワイヤレス設定が記載されているページを印刷します。<br><b>メモ:</b> このメニュー項目は、ネットワークプリンタ(またはプリントサーバーに接続されているプリンタ)でのみ表示されます。 |

## ヘルプ

**メモ:** このメニューは、一部のプリンタ機種にのみ表示されます。

| メニュー項目     | 説明                                     |
|------------|--|
| すべてのガイドを印刷 | すべてのガイドを印刷します。                         |
| 用紙ガイド      | 用紙および普通紙以外の用紙のセット方法を説明します。             |
| 印刷品質ガイド    | 印刷品質の問題を解決する方法を説明します。                  |
| 色品質ガイド     | カラー印刷品質の設定を説明します。                      |
| 情報ガイド      | プリンタのその他の情報源について説明します。                 |
| 接続ガイド      | プリンタをローカル接続(USB)またはネットワーク接続する方法を説明します。 |
| 移動ガイド      | プリンタの移動、配置、搬送について説明します。                |
| 消耗品ガイド     | 消耗品の注文について説明します。                       |

## 問題に対処する

### トラブルシューティング

| メニュー項目     | 説明                             |
|------------|--------------------------------|
| 印刷品質テストページ | サンプルページを印刷し、印刷品質の不良を特定して修正します。 |

## メニュー設定ページを印刷する

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

🏠 > [設定] > **OK** > [レポート] > **OK**

2 [メニュー設定印刷]を選択してから、**OK** を押します。

## プリンタを保護する

メモ: ハードディスクは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。

### セキュリティスロットの場所

プリンタにはセキュリティロック機能があります。大半のノート型パソコンと互換性のあるセキュリティロックを図に示した場所に取り付けて、プリンタの盗難を防止できます。



### プリンタメモリを消去する

揮発性メモリまたはバッファされているデータを消去するには、プリンタの電源をオフにします。

非揮発性メモリまたは個々の設定、デバイスおよびネットワークの設定、セキュリティ設定、および埋め込みソリューションを消去するには、以下を行います。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [データ完全消去] > [不揮発性メモリにあるすべての情報を消去]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 プリンタ機種に応じて、[消去]または[続行]を選択します。
- 3 ディスプレイに表示される手順に従います。

### プリンタハードディスクメモリを消去する

- 1 ホーム画面で、[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [未使用時の消去]をタッチします。
- 2 [ハードディスクのすべての情報を消去]のチェックボックスを選択し、[消去]をタッチします。
- 3 ディスプレイに表示される手順に従います。

メモ: このプロセスには、数分から 1 時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。

## プリンタのハードディスクを暗号化する

このプロセスにより、ハードディスクの内容がすべて消去されます。必要に応じて、暗号化を開始する前にプリンタの重要データをバックアップします。

- 1 ホーム画面で、[設定] > [セキュリティ] > [ディスクの暗号化] > [暗号化を開始する]にタッチします。
- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

### メモ:

- データを損失することがないように、暗号化処理中はプリンタの電源を切らないでください。
- このプロセスには、数分から1時間以上かかります。この間は、プリンタを他の処理に使用できません。
- 暗号化の完了後、プリンタは自動的に再起動します。

## 出荷時初期設定を復元する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。  
[設定] > [デバイス] > [工場出荷状態に復元]
- 2 [設定を復元]メニューで、復元する設定を選択します。
- 3 [復元]を選択します。
- 4 ディスプレイに表示される手順に従います。

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

## 揮発性に関する記述

| メモリのタイプ    | 説明  |
|------------|---|
| 揮発性メモリ     | 本機では、単純な印刷ジョブやコピージョブ時にユーザーデータを一時的にバッファに格納するために標準的なランダムアクセスメモリ(RAM)を使用します。   |
| 不揮発性メモリ    | 本機では、2つの形態の不揮発性メモリが使用されています。EEPROM および NAND(フラッシュメモリ)の2つの形態の不揮発性メモリが使用されています。両タイプ共、オペレーティングシステム(OS)やプリンタの設定、ネットワーク情報、スキャナやブックマークの設定、組込みソリューションの保存に使用されます。 |
| ハードディスクメモリ | 一部のプリンタには、ハードディスクドライブが搭載されている場合があります。プリンタのハードディスクは、各プリンタ固有の機能に対応するように設計されています。ハードディスクがあることにより、複雑な印刷ジョブでバッファに保存されたユーザーデータ、用紙データ、フォントデータをプリンタが保持できます。       |

次の状況では、取り付けられたプリンタメモリの内容を消去してください。

- プリンタを廃棄する
- プリンタのハードディスクを交換する
- プリンタを別の部門または場所に移動する
- 外部の業者がプリンタを修理する
- プリンタが修理のために社外に搬送される
- プリンタが別の会社に売却される

## ハードドライブの廃棄

- **消磁** – 磁場を使用してハードドライブをフラッシュし、保存されているデータを消去する
- **破碎** – ハードディスクを物理的に圧縮して構成部品を破壊し、読み取りを不可能にする
- **裁断** – ハードディスクが小さな金属片になるまで物理的に切断する

**メモ:** すべてのデータの完全な消去を確実にするには、データが保存されていたすべてのハードディスクを物理的に破壊します。

# プリンタのメンテナンス

**警告—破損の恐れあり:** 最適なプリンタのパフォーマンスを維持できない場合や、部品や消耗品を交換できない場合は、プリンタの損傷が生じるおそれがあります。

## ネットワーク

### プリンタを Wi-Fi ネットワークに接続する

#### 操作パネルを使用する

- 1 ホーム画面から、次のメニューを選択します。  
[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

- 2 [プリンタパネルで設定]を選択して、ディスプレイに表示される手順に従います。

**メモ:** Wi-Fi ネットワーク対応のプリンタ機種では、初期セットアップ中に Wi-Fi ネットワークの設定を求めるメッセージが表示されます。

#### Lexmark Mobile Assistant を使用する

- 1 お使いのモバイルデバイスに応じて、Google Play™ ストアまたは App Store から Lexmark Mobile Assistant アプリケーションをダウンロードします。
- 2 操作パネルから、次のメニューを選択します。  
[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [モバイルアプリを使用した設定] > [続行してプリンタ ID を確認]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

- 3 モバイルデバイスからアプリケーションを起動して、利用規約に同意します。
- 4 権限を付与します。
- 5 [Wi-Fi 設定を開始]をタップし、プリンタを選択します。
- 6 Wi-Fi ネットワークを選択して、資格情報を入力します。
- 7 [Wi-Fi 設定を終了]をタップします。

### WPS (Wi-Fi Protected Setup) を使用してワイヤレスネットワークにプリンタを接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- アクセスポイント(無線ルーター)が WPS (Wi-Fi Protected Setup) 認定または互換である。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられている。詳細については、アダプタに付属の説明書を参照してください。

## プッシュボタン方式を使用する場合

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [プッシュボタン方式を開始]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

- 2 ディスプレイに表示される手順に従います。

## 個人 ID 番号 (PIN) を使用する場合

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [WPS (Wi-Fi Protected Setup)] > [暗証番号方式を開始]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

- 2 8桁の WPS 暗証番号をコピーします。
- 3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

### メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 4 WPS 設定にアクセスします。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
- 5 8桁の PIN を入力して、変更を保存します。

## プリンタのワイヤレスネットワークにモバイルデバイスを接続する

- 1 有効 wifi 直接プリンタ内。ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス] > [wifi 直接を有効化]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

### メモ:

- wifi 直接 SSID とパスワードは自動的に生成されます。wifi 直接 SSID とパスワードを表示するには、wifi 直接メニューに移動します。
- 必要に応じて、SSID とパスワードを変更することもできます。

- 2 モバイルデバイスをプリンタのワイヤレスネットワークに接続します。

## Wi-Fi ネットワークの無効化

1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [ネットワーク/ポート] > [ネットワークの概要] > [アクティブアダプタ] > [標準ネットワーク]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

2 ディスプレイに表示される手順に従います。

## プリンタを清掃する

 **注意—感電危険:** プリンタの外部を清掃する際には、感電のリスクを避けるため、コンセントから電源コードを抜き、プリンタに接続されているすべてのケーブルを外してから作業を行ってください。

メモ:

- 数か月に 1 回この作業を実施します。
- 不適切な取り扱いにより生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。

2 標準排紙トレイと手差しトレイから用紙を取り除きます。

3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタ周辺の埃、糸くず、用紙の切れ端を取り除きます。

4 水で湿らせた柔らかい糸くずの出ない布を使用して、プリンタの外側を拭きます。

メモ:

- 家庭用クリーナーや洗剤を使用しないでください。プリンタ表面の仕上げを傷つけることがあります。
- 清掃後にプリンタのすべてのエリアが乾いていることを確認してください。

5 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。

 **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

## 部品と消耗品を注文する

米国で部品および消耗品を注文するには、お住まいの地域の Lexmark 認定販売店について、1-800-539-6275 までお電話でお問い合わせください。他の国または地域については、[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com) をご覧いただくか、プリンタの販売店までお問い合わせください。

メモ: プリンタの消耗品の耐用期間見積もりは、レターまたは A4 サイズの普通紙を想定しています。

## 部品と消耗品の状態を確認する

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [レポート] > [デバイス] > [デバイス統計]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

2 印刷ページの[消耗品の情報]セクションで、部品と消耗品の状態を確認します。

## Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する

Lexmark プリンタは Lexmark の純正部品および純正消耗品を使用して最高の機能を発揮するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。保証の対象にも影響します。サードパーティ製の部品や消耗品の使用による損傷は、保証の対象外となります。すべての寿命インジケータは、純正の部品および消耗品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の部品や消耗品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

## トナーカートリッジを注文する

### メモ:

- 推定カートリッジ出力は、ISO/IEC 19798 規格に基づいています。
- 極端に低い印刷比率で長時間印刷すると、実際の印刷数に悪影響を与える可能性があります。

### Lexmark CS421、CS521、CS622 リターンプログラムトナーカートリッジ

| 項目  | 米国、カナダ  | 欧州経済領域  | 他のアジア太平洋地域 | 中南米     | 他の欧州諸国、中東、<br>アフリカ | オーストラリアおよびニ<br>ューージーランド |
|---|---------|---------|------------|---------|--------------------|-------------------------|
| <b>リターンプログラムトナーカートリッジ</b>   |         |         |            |         |                    |                         |
| シアン   | 78C10C0 | 78C20C0 | 78C30C0    | 78C40C0 | 78C50C0            | 78C60C0                 |
| マゼンタ  | 78C10M0 | 78C20M0 | 78C30M0    | 78C40M0 | 78C50M0            | 78C60M0                 |
| イエロー  | 78C10Y0 | 78C20Y0 | 78C30Y0    | 78C40Y0 | 78C50Y0            | 78C60Y0                 |
| ブラック  | 78C10K0 | 78C20K0 | 78C30K0    | 78C40K0 | 78C50K0            | 78C60K0                 |
| <b>超大容量リターンプログラムトナーカートリッジ</b>   |         |         |            |         |                    |                         |
| シアン   | 78C1XC0 | 78C2XC0 | 78C3XC0    | 78C4XC0 | 78C5XC0            | 78C6XC0                 |
| マゼンタ  | 78C1XM0 | 78C2XM0 | 78C3XM0    | 78C4XM0 | 78C5XM0            | 78C6XM0                 |
| イエロー  | 78C1XY0 | 78C2XY0 | 78C3XY0    | 78C4XY0 | 78C5XY0            | 78C6XY0                 |
| ブラック  | 78C1XK0 | 78C2XK0 | 78C3XK0    | 78C4XK0 | 78C5XK0            | 78C6XK0                 |
| <b>超特大容量リターンプログラムトナーカートリッジ*</b>   |         |         |            |         |                    |                         |
| シアン   | 78C1UC0 | 78C2UC0 | 78C3UC0    | 78C4UC0 | 78C5UC0            | 78C6UC0                 |
| マゼンタ  | 78C1UM0 | 78C2UM0 | 78C3UM0    | 78C4UM0 | 78C5UM0            | 78C6UM0                 |
| イエロー  | 78C1UY0 | 78C2UY0 | 78C3UY0    | 78C4UY0 | 78C5UY0            | 78C6UY0                 |
| ブラック  | 78C1UK0 | 78C2UK0 | 78C3UK0    | 78C4UK0 | 78C5UK0            | 78C6UK0                 |
| * Lexmark CS521 および CS622 プリンタ機種でのみサポートされています。<br>各地域の国情報については、 <a href="http://www.lexmark.com/regions">www.lexmark.com/regions</a> をご覧ください。 |         |         |            |         |                    |                         |

### Lexmark CS421、CS521、CS622 標準トナーカートリッジ

| 項目  | 部品番号    |
|---|---------|
| <b>超大容量トナーカートリッジ<sup>1</sup></b>                          |         |
| シアン   | 78C0X20 |
| マゼンタ  | 78C0X30 |
| イエロー  | 78C0X40 |
| ブラック  | 78C0X10 |
| <b>超特大容量トナーカートリッジ<sup>2</sup></b>                         |         |
| シアン   | 78C0U20 |
| マゼンタ  | 78C0U30 |
| イエロー  | 78C0U40 |
| ブラック  | 78C0U10 |
| <sup>1</sup> Lexmark CS421 プリンタ機種でのみサポートされています。           |         |
| <sup>2</sup> Lexmark CS521 および CS622 プリンタ機種でのみサポートされています。 |         |

### Lexmark C2325、C2425、C2535 リターンプログラムトナーカートリッジ

| 項目  | 米国、カナダ  | 欧州経済領域  | 他のアジア太平洋地域 | 中南米     | 他の欧州諸国、中東、<br>アフリカ | オーストラリアおよびニ<br>ュージーランド |
|---|---------|---------|------------|---------|--------------------|------------------------|
| <b>リターンプログラムトナーカートリッジ</b>   |         |         |            |         |                    |                        |
| シアン   | C2310C0 | C2320C0 | C2330C0    | C2340C0 | C2350C0            | C2360C0                |
| マゼンタ  | C2310M0 | C2320M0 | C2330M0    | C2340M0 | C2350M0            | C2360M0                |
| イエロー  | C2310Y0 | C2320Y0 | C2330Y0    | C2340Y0 | C2350Y0            | C2360Y0                |
| ブラック  | C2310K0 | C2320K0 | C2330K0    | C2340K0 | C2350K0            | C2360K0                |
| <b>大容量リターンプログラムトナーカートリッジ</b>  |         |         |            |         |                    |                        |
| シアン   | C231HC0 | C232HC0 | C233HC0    | C234HC0 | C235HC0            | C236HC0                |
| マゼンタ  | C231HM0 | C232HM0 | C233HM0    | C234HM0 | C235HM0            | C236HM0                |
| イエロー  | C231HY0 | C232HY0 | C233HY0    | C234HY0 | C235HY0            | C236HY0                |
| ブラック  | C231HK0 | C232HK0 | C233HK0    | C234HK0 | C235HK0            | C236HK0                |
| <b>超大容量リターンプログラムトナーカートリッジ<sup>1</sup></b>   |         |         |            |         |                    |                        |
| シアン   | C241XC0 | C242XC0 | C243XC0    | C244XC0 | C245XC0            | C246XC0                |
| マゼンタ  | C241XM0 | C242XM0 | C243XM0    | C244XM0 | C245XM0            | C246XM0                |
| イエロー  | C241XY0 | C242XY0 | C243XY0    | C244XY0 | C245XY0            | C246XY0                |
| ブラック  | C241XK0 | C242XK0 | C243XK0    | C244XK0 | C245XK0            | C246XK0                |
| <b>超特大容量リターンプログラムトナーカートリッジ<sup>2</sup></b>  |         |         |            |         |                    |                        |
| <sup>1</sup> Lexmark C2425 および C2535 プリンタ機種でのみサポートされています。                                   |         |         |            |         |                    |                        |
| <sup>2</sup> Lexmark C2535 プリンタ機種でのみサポートされています。   |         |         |            |         |                    |                        |
| 各地域の国情報については、 <a href="http://www.lexmark.com/regions">www.lexmark.com/regions</a> をご覧ください。 |         |         |            |         |                    |                        |

| 項目   | 米国、カナダ  | 欧州経済領域  | 他のアジア太平洋地域 | 中南米     | 他の欧州諸国、中東、アフリカ | オーストラリアおよびニュージーランド |
|------|---------|---------|------------|---------|----------------|--------------------|
| ブラック | C251UK0 | C252UK0 | C253UK0    | C254UK0 | C255UK0        | C256UK0            |

<sup>1</sup> Lexmark C2425 および C2535 プリンタ機種でのみサポートされています。

<sup>2</sup> Lexmark C2535 プリンタ機種でのみサポートされています。

各地域の国情報については、[www.lexmark.com/regions](http://www.lexmark.com/regions) をご覧ください。

### Lexmark C2325、C2425、C2535 標準トナーカートリッジ

| 項目                                | 部品番号    |
|-----------------------------------|---------|
| <b>大容量トナーカートリッジ<sup>1</sup></b>   |         |
| シアン                               | C230H20 |
| マゼンタ                              | C230H30 |
| イエロー                              | C230H40 |
| ブラック                              | C230H10 |
| <b>超大容量トナーカートリッジ</b>              |         |
| シアン <sup>2</sup>                  | C240X20 |
| マゼンタ <sup>2</sup>                 | C240X30 |
| イエロー <sup>2</sup>                 | C240X40 |
| ブラック <sup>3</sup>                 | C240X10 |
| <b>超特大容量トナーカートリッジ<sup>4</sup></b> |         |
| ブラック                              | C250U10 |

<sup>1</sup> Lexmark C2325 プリンタ機種でのみサポートされています。  
<sup>2</sup> Lexmark C2425 および C2535 プリンタ機種でのみサポートされています。  
<sup>3</sup> Lexmark C2425 プリンタ機種でのみサポートされています。  
<sup>4</sup> Lexmark C2535 プリンタ機種でのみサポートされています。

### C2240 標準トナーカートリッジ

| 項目   | 米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド | ヨーロッパ、中東、アフリカ | 他のアジア太平洋地域 | 中南米     |
|------|-------------------------|---------------|------------|---------|
| シアン  | 24B7158                 | 24B7182       | 24B7206    | 24B7234 |
| マゼンタ | 24B7159                 | 24B7183       | 24B7207    | 24B7235 |
| イエロー | 24B7160                 | 24B7184       | 24B7208    | 24B7236 |
| ブラック | 24B7161                 | 24B7185       | 24B7209    | 24B7237 |

### イメージングキットを注文する

| 項目                            | 部品番号    |
|-------------------------------|---------|
| <b>リターンプログラムイメージングキット</b>     |         |
| ブラックのリターンプログラムイメージングキット       | 78C0ZK0 |
| ブラックおよびカラーのリターンプログラムイメージングキット | 78C0ZV0 |

| 項目                   | 部品番号    |
|----------------------|---------|
| 標準イメージングキット          |         |
| ブラックイメージングキット        | 78C0Z10 |
| ブラックおよびカラーのイメージングキット | 78C0Z50 |

## 廃トナーボトルを注文する

| 項目      | 部品番号    |
|---------|---------|
| 廃トナーボトル | 78C0W00 |

## メンテナンスキットを注文する

メンテナンスキットをプリンタの電圧と合わせます。

メモ:

- 特定のタイプの用紙を使用するには、メンテナンスキットをより頻繁に交換しなければならない場合があります。
- メンテナンスキットには、フューザーとピックアップタイヤが含まれます。必要に応じて、これらの部品は個別に注文して交換することができます。

| 項目                   | 部品番号    |
|----------------------|---------|
| 100 V フューザーメンテナンスキット | 41X2095 |
| 110 V フューザーメンテナンスキット | 41X2096 |
| 220 V フューザーメンテナンスキット | 41X2097 |

メモ: 認定サービス技術者のみがメンテナンスキットを交換できます。サービスプロバイダにお問い合わせください。

## 消耗品通知を設定する

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [デバイス] > [通知]をクリックします。

3 [消耗品]メニューの[消耗品のカスタム通知]をクリックします。

4 各消耗品の通知を選択します。

5 変更を適用します。

## 消耗品を交換する

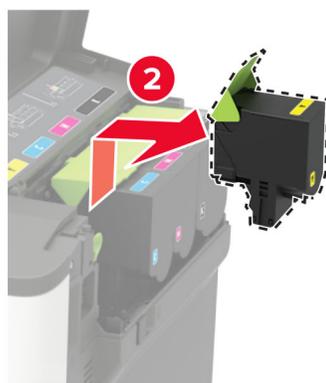
### トナーカートリッジを交換する

- 1 ドア B を開きます。

**警告—破損の恐れあり:** 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

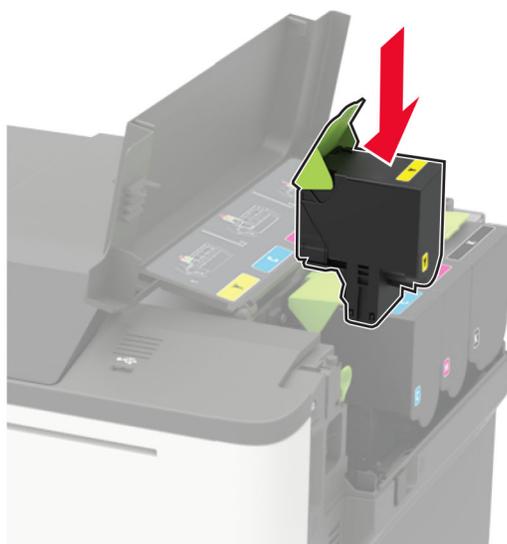


2 使用済みトナーカートリッジを取り外します。



3 新しいトナーカートリッジを包装から取り出します。

4 新しいトナーカートリッジを挿入します。



5 ドア B を閉じます。



## 廃トナーボトルを交換する

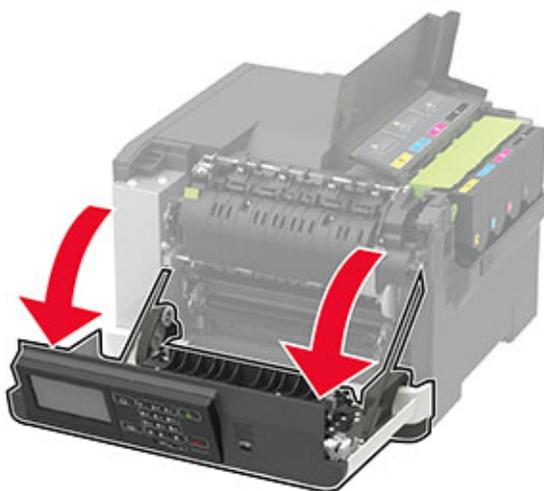
1 ドア B を開きます。

**警告—破損の恐れあり:** 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

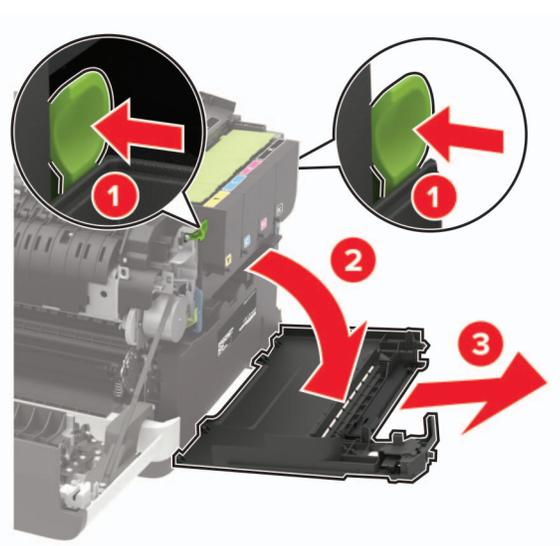


2 ドア A を開きます。

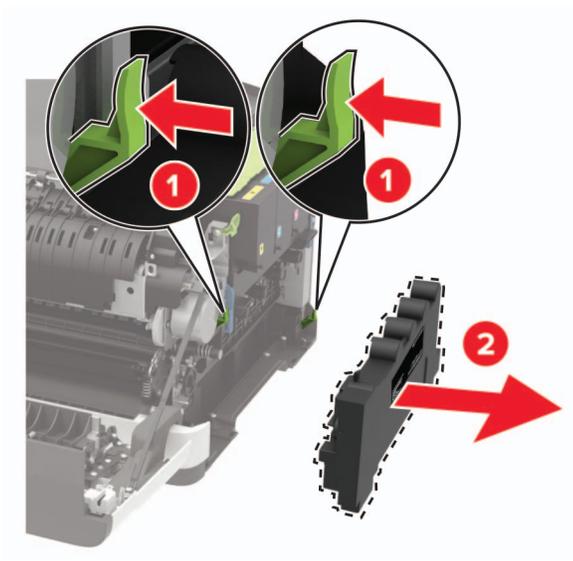
**⚠ 注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすために、表面が冷えてから触れるようにしてください。



3 右側のカバーを取り外します。



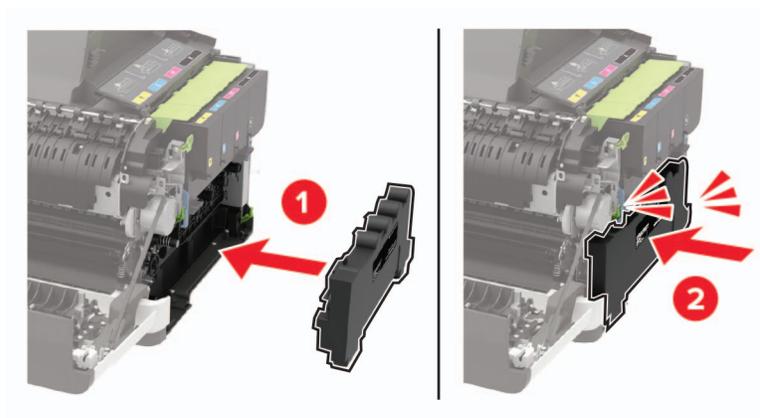
4 使用済みの廃トナーボトルを取り外します。



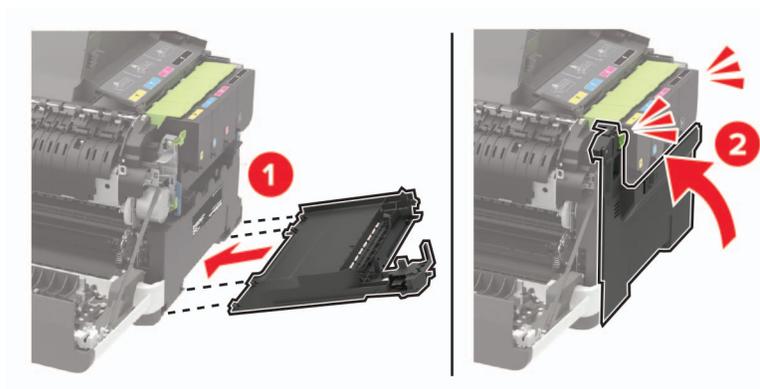
メモ: トナーがこぼれるのを避けるために、ボトルを直立状態で取り付けます。

5 新しい廃トナーボトルの梱包を取り外します。

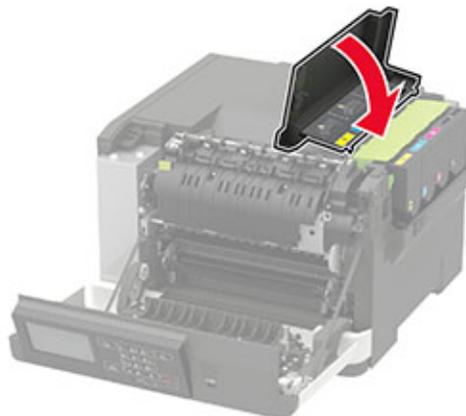
6 新しい廃トナーボトルを挿入します。



7 右側のカバーを挿入します。



8 ドア B を閉じます。



9 ドア A を閉じます。

## イメージングキットを交換する

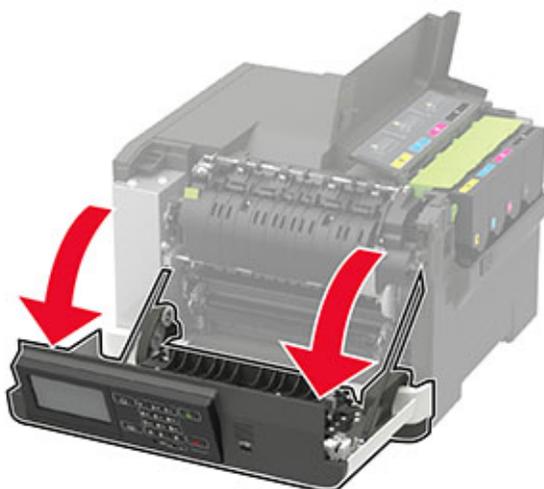
1 ドア B を開きます。

**警告—破損の恐れあり:** 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

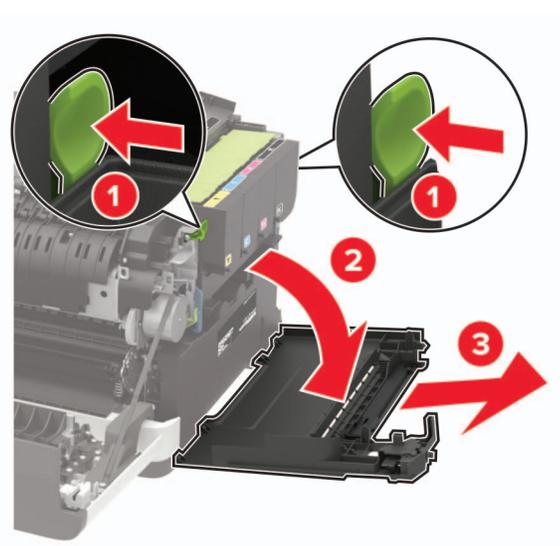


2 ドア A を開きます。

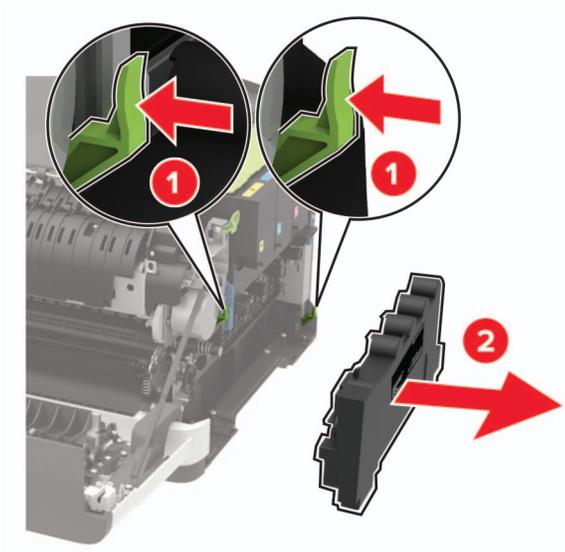
**注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすため、表面が冷えてから触れるようにしてください。



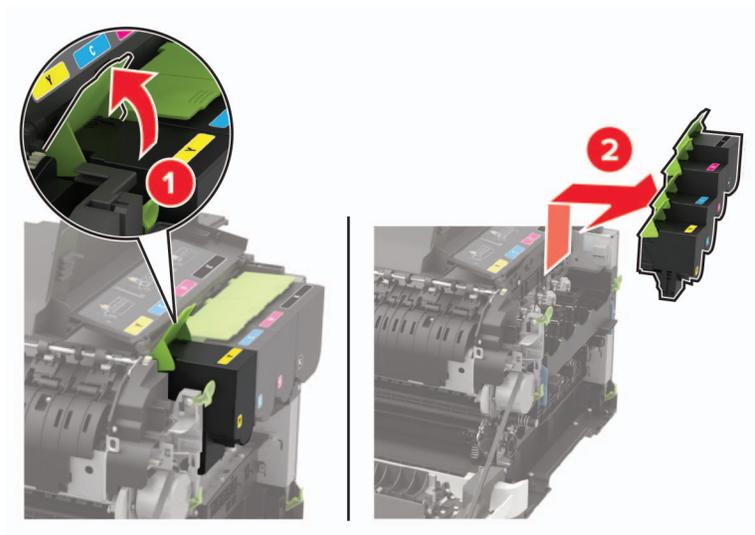
3 右側のカバーを取り外します。



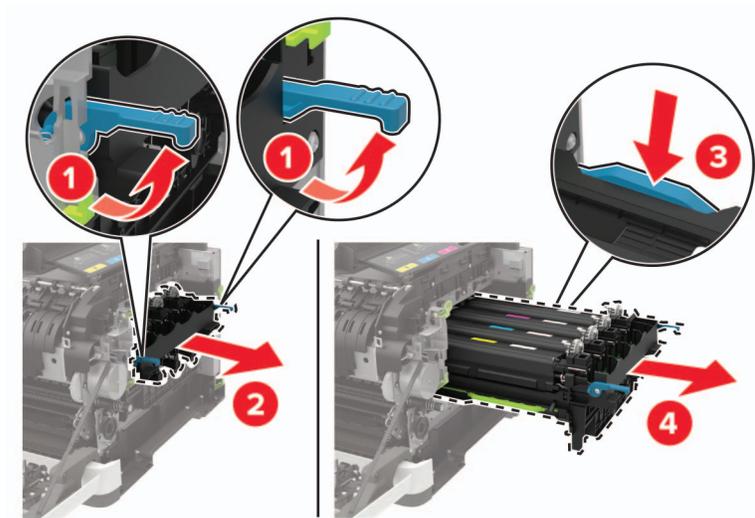
4 廃トナーボトルを取り外します。



5 トナーカートリッジを取り外します。



6 使用済みイメージングキットを取り外します。



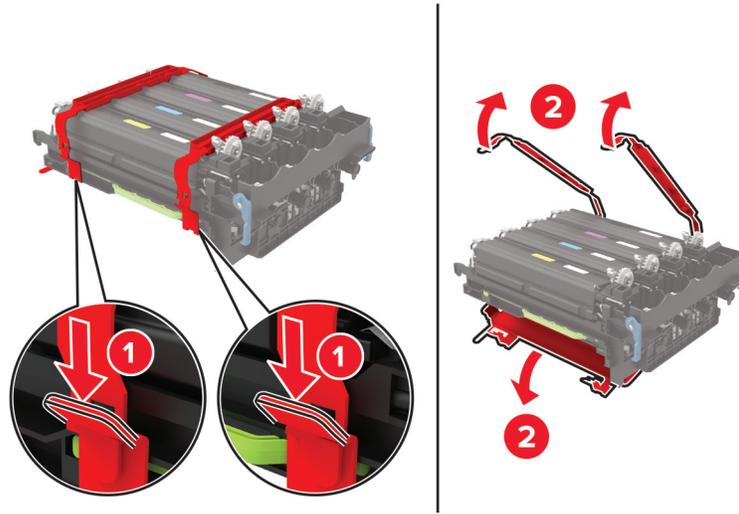
7 新しいイメージングキットを包装から取り出します。



メモ:

- ブラックイメージングキットには、イメージングキットとブラック現像体ユニットがあります。
- ブラックおよびカラーのイメージングキットには、イメージングキットとブラック、シアン、マゼンタ、イエローの現像体ユニットがあります。
- ブラックイメージングキットを交換する場合は、シアン、マゼンタ、イエローの現像体ユニットをイメージングキットから取り外します。

8 梱包材を取り除きます。



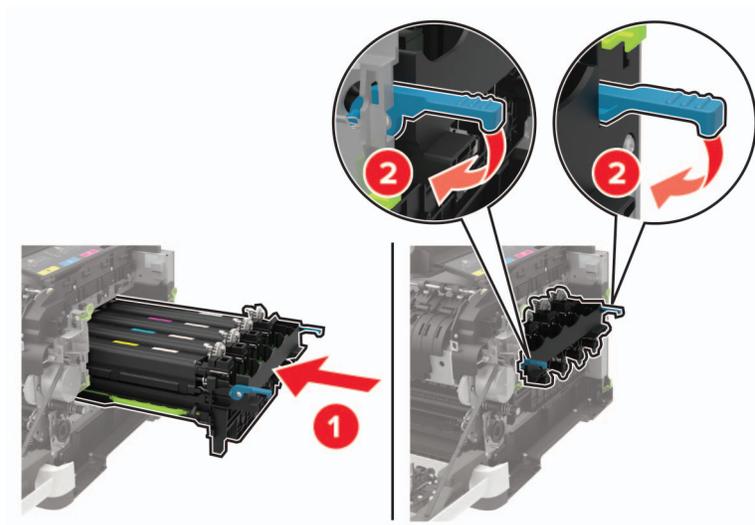
**メモ:** ブラックイメージングキットを交換する場合は、マゼンタ、シアン、イエローの現像体ユニットを新しいイメージングキットに挿入します。

**警告—破損の恐れあり:** イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質の問題が生じる可能性があります。

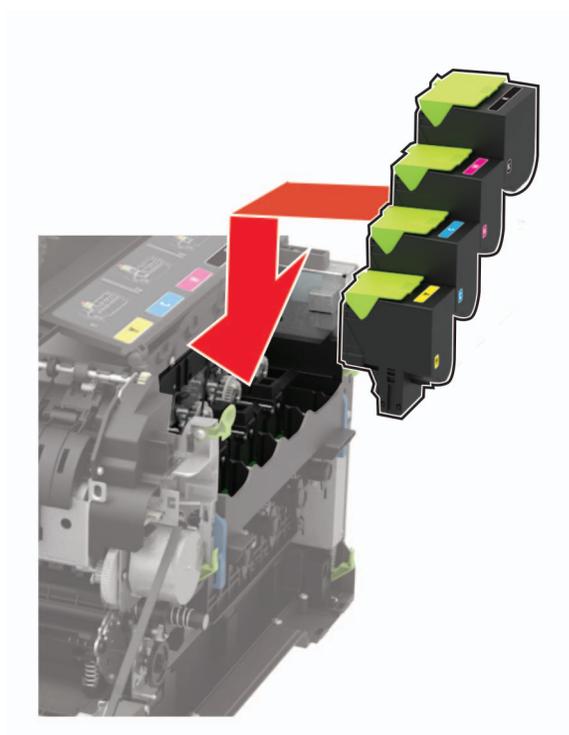
**警告—破損の恐れあり:** 感光体ドラムには触らないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。



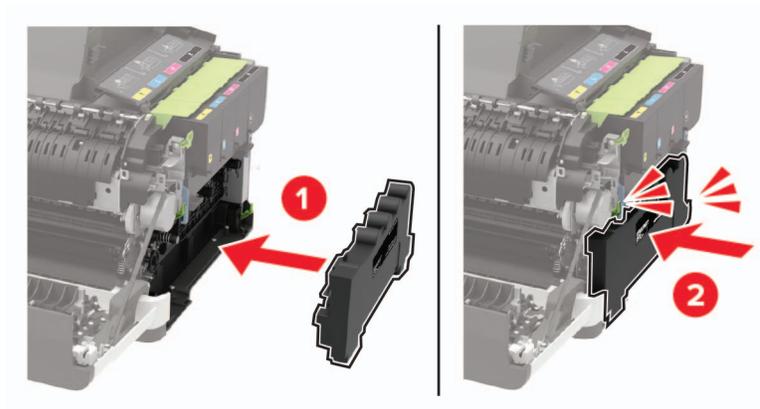
9 イメージングキットがしっかり装着されるまで挿入します。



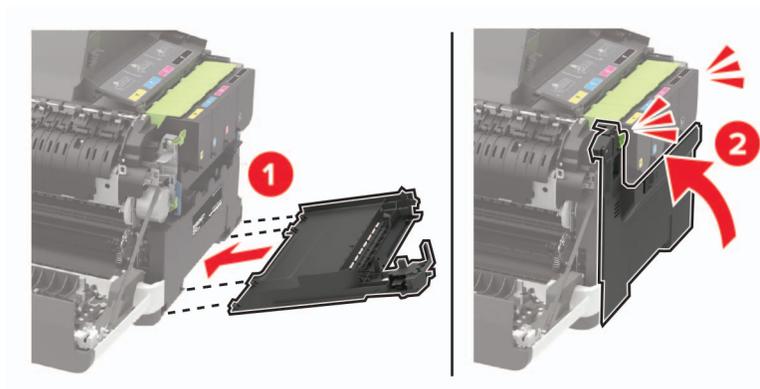
10 トナーカートリッジを挿入します。



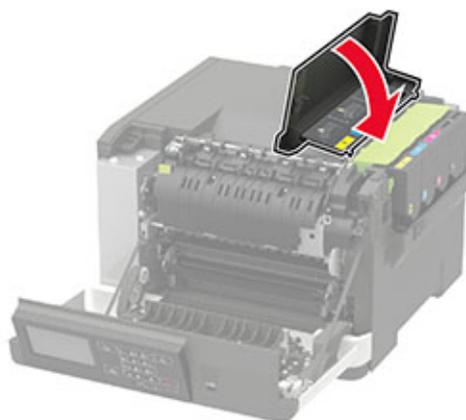
11 廃トナーボトルを挿入します。



12 右側のカバーを挿入します。



13 ドア B を閉じます。



14 ドア A を閉じます。

# プリンタを移動する

## プリンタを別の場所に移動する

-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには 2 名以上の人が必要になることがあります。
-  **注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品に同梱されている電源コード、または製造元が代替品として認可した電源コードのみを使用してください。
-  **注意—傷害の恐れあり:** プリンタを移動する場合は、けがやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。
  - すべてのドアとトレイが閉じられていることを確認します。
  - プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。
  - プリンタからコードやケーブル類をすべて取り外します。
  - プリンタに別途フロアスタンド型オプショントレイまたは排紙オプションが取り付けられている場合は、それらを取り外してからプリンタを移動します。
  - プリンタにキャスターベースがある場合は、慎重に新しい場所に移動します。しきいや床の割れ目を通るときは注意してください。
  - プリンタにキャスターベースがなく、オプションのトレイまたは排紙オプションで構成されている場合は、排紙オプションを取り外してからプリンタをトレイから取り外します。どのオプションの場合も、プリンタと同時に持ち上げないでください。
  - 必ずプリンタの持ち手を使用してプリンタを持ち上げます。
  - プリンタの移動に台車を使用する場合は、プリンタの底面全体を載せられる台車を使用してください。
  - ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、オプション全体を載せられる台車を使用してください。
  - プリンタは直立状態に保ってください。
  - 急激な動きは避けてください。
  - 下に置くときにプリンタの下に指が入らないようにしてください。
  - プリンタの周囲に十分なスペースがあることを確認します。

**メモ:** 不適切な移動により生じたプリンタの損傷は、保証の対象にはなりません。

## プリンタを輸送する

輸送の手順については、<http://support.lexmark.com> にアクセスするか、カスタマサポートにお問い合わせください。

## 電力と用紙を節約する

### 節電モードを設定する

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

#### ECO モード

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。  
[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [ECO モード]
- 2 設定を選択します。

#### スリープモード

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。  
[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト時間] > [スリープモード]
- 2 プリンタがスリープモードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

#### 休止モード

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。  
[設定] > [デバイス] > [電源管理] > [タイムアウト時間] > [休止モード]
- 2 プリンタが休止モードに移行するまでのアイドル時間を設定します。

#### メモ:

- 休止モードを作動させるには、[ネットワーク接続時の休止モード]を[休止モード]に設定します。
- プリンタが休止モードの場合、EWS は無効です。

### ディスプレイの明るさを調整する

メモ: この設定は、一部のプリンタ機種でのみ使用可能です。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。  
[設定] > [デバイス] > [基本設定]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

- 2 [画面の明るさ]メニューで、設定を調整します。

### 消耗品を節約する

- 用紙の両面に印刷します。

メモ: 両面印刷は、プリンタドライバの標準設定です。

- 1 枚の用紙に複数のページを割り付けて印刷します。
- プレビュー機能を使用して、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるか確認します。
- ドキュメントを 1 部だけ印刷し、内容や形式に誤りがないかどうかを確認します。

# リサイクル

## Lexmark 製品のリサイクルプログラム

Lexmark 製品を返却してリサイクルするには、以下の手順に従います。

- 1 [www.lexmark.com/recycle](http://www.lexmark.com/recycle) をご覧ください。
- 2 リサイクルする製品を選択します。

**メモ:** Lexmark 回収プログラムの一覧にないプリンタ消耗品およびハードウェアの場合でも、地元のリサイクルセンターでリサイクルできる場合があります。

## Lexmark 製品の梱包材をリサイクルする

Lexmark は梱包材を最小限に抑えるよう絶えず努力しています。より少ない梱包材により、Lexmark プリンタは最も効率的で、かつ環境に配慮した方法で輸送され、梱包材の廃棄量の削減に貢献しています。これらの努力は、温室効果ガスのより少ない排出、省エネルギー、天然資源の節約をもたらします。また、Lexmark では、一部の国と地域で梱包材のリサイクルも行っています。詳細については、[www.lexmark.com/recycle](http://www.lexmark.com/recycle) で、お住まいの国と地域を選択してください。利用可能な梱包材リサイクルプログラムに関する情報は、製品リサイクルに関する情報の中に含まれています。

Lexmark のダンボール箱は、再生利用する施設がある地域ではすべてリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

Lexmark の梱包材に使用されている発泡スチロールは、再生利用する施設がある地域ではリサイクル可能です。その施設は、お住まいの地域にない可能性があります。

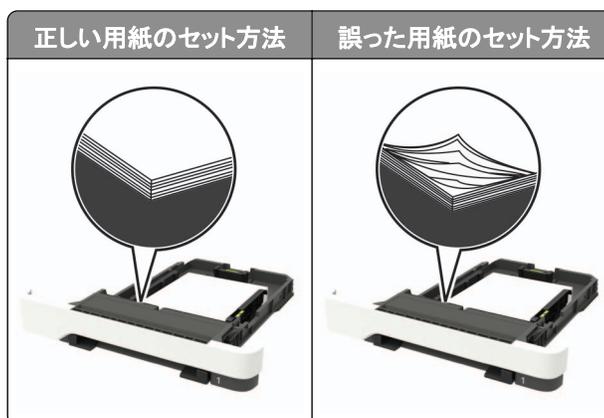
Lexmark にカートリッジを返却する際には、配達時に梱包されていたダンボール箱を再利用できます。そのダンボール箱は Lexmark がリサイクルします。

## 紙詰まりを取り除く

### 紙詰まりを防止する

#### 用紙を正しくセットする

- 用紙はトレイに平らに置いてください。



- 印刷中はトレイに用紙をセットしたり、トレイを取り外したりしないでください。
- 過度に多い量の用紙をセットしないでください。重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにします。
- 用紙をトレイにスライドしないでください。図のように用紙をセットします。

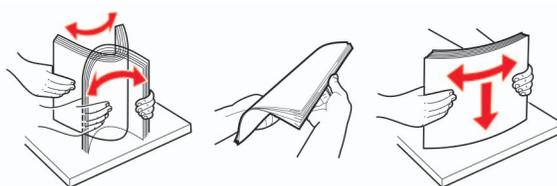


- 用紙ガイドが正しい位置にあり、用紙や封筒をきつく挟みすぎでないことを確認します。
- 用紙をセットしたらトレイをしっかりと押し込みます。

#### 推奨用紙を使用する

- 推奨用紙または特殊紙のみを使用します。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙、丸まっている用紙をセットしないでください。

- ほぐしたり、パラパラめくったり、端をそろえたりしてから用紙をセットします。

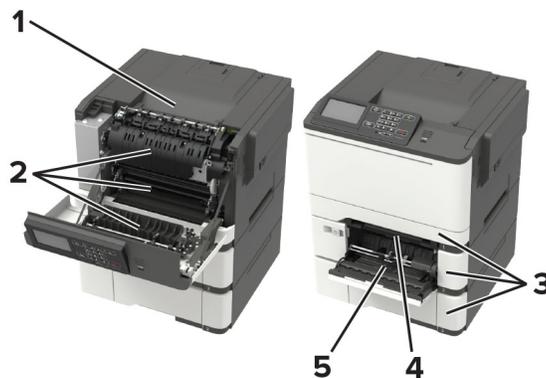


- 手で切った、またはちぎった用紙は使用しないでください。
- 用紙のサイズ、重さ、タイプが異なる用紙を混在させてセットしないでください。
- コンピュータまたはプリンタ操作パネルで、用紙のサイズおよびタイプが適切に設定されていることを確認します。
- 用紙はメーカーの推奨事項に従い保管します。

## 紙詰まりの場所を特定する

### メモ:

- [紙詰まり時の復旧サポート]が[オン]に設定されている場合、紙詰まりを起こしたページが取り除かれた後、プリンタは白紙ページまたは一部印刷されたページを排出します。印刷出力に白紙ページがあるかどうかを確認します。
- [紙詰まりしたページの再印刷]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙詰まりが発生したページを再印刷します。



| 紙詰まりの場所                 |          |
|-------------------------|----------|
| 1                       | 標準排紙トレイ  |
| 2                       | ドア A     |
| 3                       | トレイ      |
| 4                       | 手差しフィーダー |
| 5                       | 手差しトレイ   |
| メモ: 一部のプリンタ機種でのみ使用できます。 |          |

## トレイの紙詰まり

- 1 トレイを取り外します。



- 2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



- 3 トレイを挿入します。

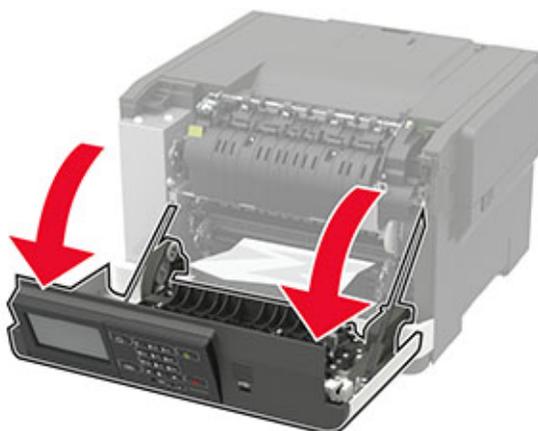
## ドア A の紙詰まり

### フューザーの紙詰まり

- 1 ドア A を開きます。

 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすため、表面が冷えてから触れるようにしてください。

**警告—破損の恐れあり:** 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



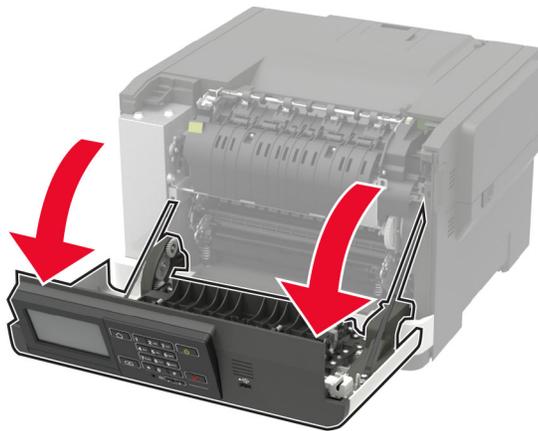
3 ドア A を閉じます。

### フューザーの紙詰まり

1 ドア A を開きます。

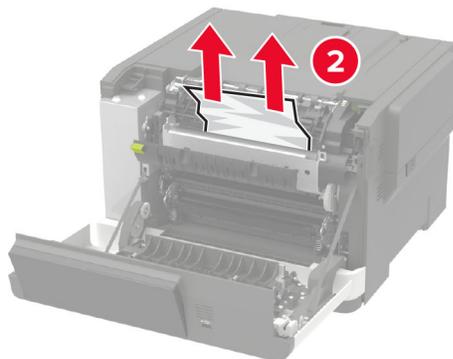
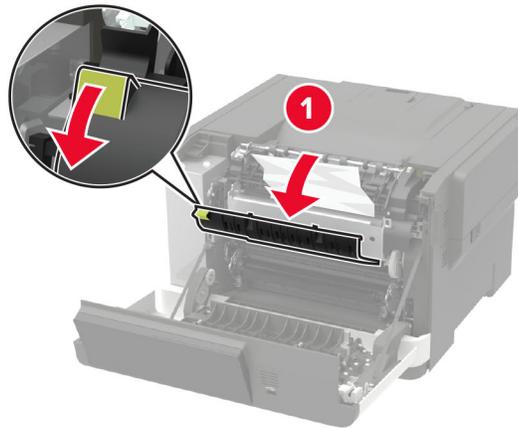
 **注意—表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすため、表面が冷えてから触れるようにしてください。

**警告—破損の恐れあり:** 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



2 フューザーアクセスドアを開き、詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 ドア A を閉じます。

### 両面印刷ユニット内の紙詰まり

1 ドア A を開きます。

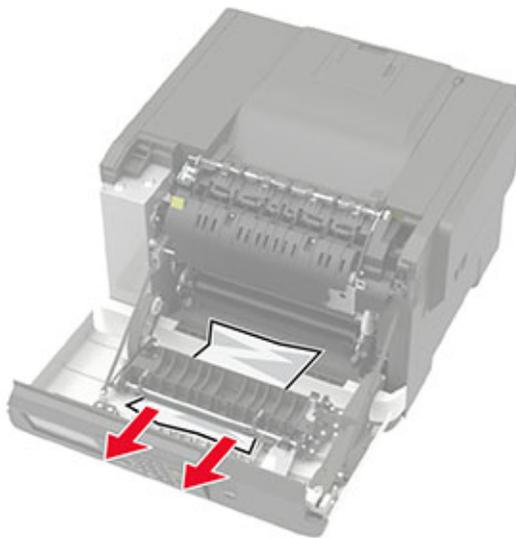
 **注意-表面高温:** プリンタの内部が高温になっている場合があります。高温のコンポーネントによる負傷の危険を減らすため、表面が冷えてから触れるようにしてください。

**警告—破損の恐れあり:** 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

**メモ:** 必ずすべての紙片を取り除いてください。



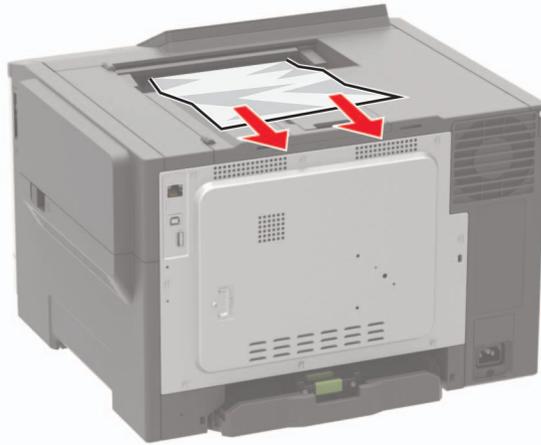
3 ドア A を閉じます。

## 標準排紙トレイの紙詰まり

詰まっている用紙を取り除きます。

**警告—破損の恐れあり:** 静電気放電による損傷を防ぐため、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

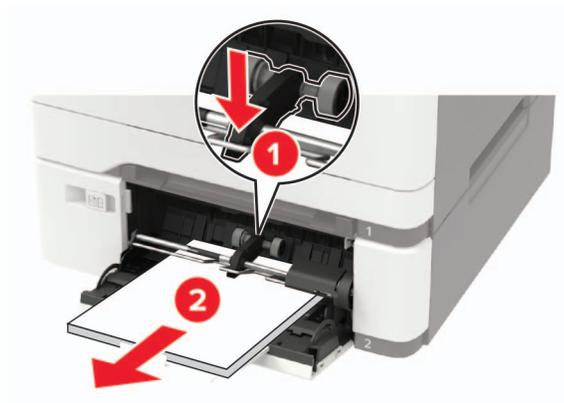
メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



## 多目的フィーダの紙詰まり

メモ: 手差しトレイは、一部のプリンタ機種でのみ使用可能です。

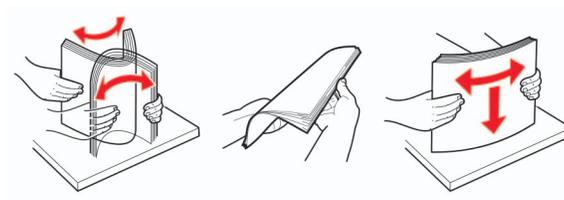
1 多目的フィーダから用紙を取り除きます。



2 つまっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。

3 用紙をほぐし、パラパラとめくってから端をそろえ、用紙をセットします。



4 用紙をセットしなおします。



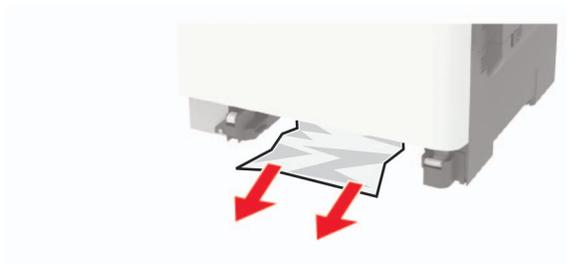
## 手差しフィーダーの紙詰まり

1 トレイを取り外します。



2 詰まっている用紙を取り除きます。

メモ: 必ずすべての紙片を取り除いてください。



3 トレイを挿入します。

## 問題に対処する

### SMTP サーバーの設定

メモ: 一部のプリンタ機種では、この設定は EWS からのみ構成できます。

#### 操作パネルから

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。  
[設定] > [デバイス] > [通知] > [E メールアラート設定] > [E メール設定]
- 2 設定します。

#### 内蔵 Web サーバーで、以下の操作を実行します。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 [設定] > [デバイス] > [通知] > [E メールアラート設定] をクリックします。
- 3 [E メール設定] セクションで、設定を構成します。
- 4 [保存] をクリックします。

## ネットワーク接続の問題

### EWS を開けない

| 対応   | はい          | いいえ                               |
|--|-------------|-----------------------------------|
| <b>手順 1</b><br>プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。<br><br>プリンタの電源はオンになっていますか？   | 手順 2 に進みます。 | プリンタの電源を入れます。                     |
| <b>手順 2</b><br>プリンタの IP アドレスが正しいかどうかを確認してください。<br>プリンタの IP アドレスを以下の部分で確認します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• ホーム画面</li> <li>• [ネットワーク/ポート] メニューの [TCP/IP] セクション</li> <li>• ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP] セクションを確認</li> </ul> <b>メモ:</b> IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。<br><br>プリンタの IP アドレスは正しいですか？ | 手順 3 に進みます。 | アドレスフィールドにプリンタの正しい IP アドレスを入力します。 |

| 対応   | はい          | いいえ                                    |
|--|-------------|--|
| <p><b>手順 3</b><br/>サポート対象のブラウザを使用しているかどうか確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Internet Explorer® バージョン 11 以降</li> <li>• Microsoft Edge™</li> <li>• Safari バージョン 6 以降</li> <li>• Google Chrome™ バージョン 32 以降</li> <li>• Mozilla Firefox バージョン 24 以降</li> </ul> <p>ブラウザはサポート対象ですか？</p> | 手順 4 に進みます。 | サポート対象のブラウザをインストールします。                 |
| <p><b>手順 4</b><br/>ネットワーク接続が動作しているかどうかを確認します。</p> <p>ネットワーク接続は動作していますか？</p>  | 手順 5 に進みます。 | 管理者に問い合わせてください。                        |
| <p><b>手順 5</b><br/>プリンタおよびプリントサーバーへのケーブルの接続をチェックし、しっかり固定されているか確認します。詳細については、プリンタに同梱されているマニュアルを参照してください。</p> <p>ケーブルはしっかりと接続されていますか？</p>  | 手順 6 に進みます。 | ケーブルをしっかりと接続します。                       |
| <p><b>手順 6</b><br/>Web プロキシサーバーが無効か確認します。</p> <p>Web プロキシサーバーは無効ですか？</p>   | 手順 7 に進みます。 | 管理者に問い合わせてください。                        |
| <p><b>手順 7</b><br/>EWS にアクセスします。</p> <p>EWS を開きましたか？</p>   | 問題は解決しました。  | カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a> 。 |

## フラッシュメモリを読み取れない

| 対応  | はい          | いいえ                      |
|---|-------------|--------------------------|
| <p><b>手順 1</b><br/>プリンタが他の印刷、コピー、スキャン、FAX ジョブを処理中でないか確認します。</p> <p>プリンタは準備完了状態ですか？</p>  | 手順 2 に進みます。 | プリンタ他のジョブの処理を終了するまで待ちます。 |
| <p><b>手順 2</b><br/>フラッシュメモリが正面の USB ポートに挿入されているかどうかを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> 背面の USB ポートに挿入されている場合、フラッシュメモリは動作しません。</p> <p>フラッシュメモリが正しいポートに挿入されていますか？</p> | 手順 3 に進みます。 | フラッシュメモリを正しいポートに挿入します。   |

| 対応   | はい          | いいえ                                   |
|--|-------------|---------------------------------------|
| <b>手順 3</b><br>フラッシュメモリのサポートを確認します。詳細については、「 <a href="#">サポートされているフラッシュメモリとファイルタイプ</a> 」、40 ページを参照してください。<br><br>フラッシュメモリが対応していますか？  | 手順 4 に進みます。 | 対応しているフラッシュメモリを挿入します。                 |
| <b>手順 4</b><br><b>a</b> USB ポートが有効になっているかどうかを確認します。詳細については、「 <a href="#">USB ポートの有効化</a> 」、122 ページを参照してください。<br><b>b</b> フラッシュドライブを取り外してから、挿入します。<br><br>プリンタはフラッシュメモリを認識していますか？ | 問題は解決しました。  | <a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。 |

## USB ポートの有効化

操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [ネットワークポート] > [USB] > [USB ポートを有効化]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

## プリンタの接続を確認する

- 1 ネット設定ページを印刷します。

操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [レポート] > [ネットワーク] > [ネット設定ページ]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

- 2 ページの最初のセクションを確認し、状態が[接続]であることを確認します。

状態が[未接続]の場合、LAN 破棄が有効ではないか、ネットワークケーブルが外れているか、正常に動作していない可能性があります。サポートが必要な場合は、管理者に問い合わせてください。

## ハードウェアオプションの問題

### 内蔵オプションが検出されない

| 対応  | はい          | いいえ                                   |
|---|-------------|---------------------------------------|
| <p><b>手順 1</b><br/>プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>内蔵オプションは正しく動作しますか？</p>   | 問題は解決しました。  | 手順 2 に進みます。                           |
| <p><b>手順 2</b><br/>メニュー設定ページを印刷し、[インストール済みの機能]リストに内蔵オプションがあるかどうかを確認します。</p> <p>内蔵オプションはメニュー設定ページに記載されていますか？</p>   | 手順 4 に進みます。 | 手順 3 に進みます。                           |
| <p><b>手順 3</b><br/>内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。</p> <p><b>a</b> プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。</p> <p><b>b</b> 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。</p> <p><b>c</b> 電源コードをコンセントに接続し、プリンタの電源をオンにします。</p> <p> <b>注意—傷害の恐れあり:</b> 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くの、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。</p> <p>内蔵オプションは正しく動作しますか？</p> | 問題は解決しました。  | 手順 4 に進みます。                           |
| <p><b>手順 4</b><br/><b>a</b> 内蔵オプションがプリンタドライバで使用可能かどうか確認します。</p> <p><b>メモ:</b> 必要に応じて、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、「<a href="#">プリントドライバの使用可能なオプションを追加する</a>」、164 ページを参照してください。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>内蔵オプションは正しく動作しますか？</p>   | 問題は解決しました。  | <a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。 |

### フラッシュメモリ不良が検出された

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 不良のフラッシュメモリを交換します。
- プリンタ操作パネルで[続行]を選択してメッセージを無視し、印刷を続行します。
- 実行中の印刷ジョブを中止します。

## リソース用のフラッシュメモリ空領域が不十分

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタ操作パネルで[続行]を選択してメッセージを消去し、印刷を続行します。
- フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。
- 容量が大きいフラッシュメモリを取り付けます。

メモ: フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。

## 未フォーマットフラッシュメモリが検出された

次の手順を 1 つ以上実行します。

- 操作パネルの[続行]を選択して、デフラグを停止し、印刷を続行します。
- フラッシュメモリをフォーマットします。

メモ: エラーメッセージがまだ表示される場合は、フラッシュメモリが不良の可能性があるので交換する必要があります。

## 消耗品の問題

### カートリッジを交換、プリンタの地域設定が不一致

この問題を解決するには、プリンタの地域に一致する正しい地域でカートリッジを購入するか、世界標準のカートリッジを購入します。

- 42 の後ろに続くメッセージの最初の番号は、プリンタの地域を示します。
- 42 の後ろに続くメッセージの 2 番目の番号は、カートリッジの地域を示します。

#### プリンタおよびトナーカートリッジの地域

| 地域                     | 数値コード |
|------------------------|-------|
| 世界標準または未定義の地域          | 0     |
| 北米(米国、カナダ)             | 1     |
| 欧州経済領域、西ヨーロッパ、北欧諸国、スイス | 2     |
| アジア太平洋                 | 3     |
| 中南米                    | 4     |
| その他の欧州諸国、中東、アフリカ       | 5     |
| オーストラリア、ニュージーランド       | 6     |
| 無効な地域                  | 9     |

メモ: プリンタとトナーカートリッジの地域設定を検索するには、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、次のメニューを選択します。[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]

### Lexmark 以外の消耗品

プリンタに Lexmark 以外の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Lexmark プリンタは、Lexmark の純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命、イメージングコンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、Lexmark の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Lexmark プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

**警告—破損の恐れあり:** サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となる可能性があります。

これらのリスクをすべて許容し、純正でない消耗品や部品の使用を続行するには、プリンタの操作パネルで **X** と #、または **X** と **OK** を同時に 15 秒間押し続けます (プリンタ機種に応じて選択してください)。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、Lexmark 純正の消耗品や部品を取り付けます。詳細については、[「Lexmark の純正部品と純正消耗品を使用する」](#)、93 ページを参照してください。

**X** と #、または **X** と **OK** を 15 秒間同時に押し続けても印刷されない場合、消耗品使用量カウンタをリセットします。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [デバイス] > [メンテナンス] > [構成設定メニュー] > [消耗品使用量とカウンタ]

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 2 リセットする部品または消耗品を選択して、[開始]を選択します。
- 3 警告メッセージを確認して[続行]を選択します。

- 4 **X** と #、または **X** と **OK** を同時に 15 秒間押し続けて、メッセージを消去します。

**メモ:** 消耗品使用量カウンタをリセットできない場合は、購入した場所に消耗品を返品します。

## 給紙の問題

### 印刷時に封筒の封が閉じられる

| 対応   | はい          | いいえ        |
|--|-------------|------------|
| <p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> 乾燥した場所に保管されている封筒を使用してください。</p> <p><b>メモ:</b> 含水率の高い封筒に印刷すると、封の部分が閉じられる可能性があります。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを送信します。</p> <p>印刷時に封筒の封が閉じられますか？</p> | 手順 2 に進みます。 | 問題は解決しました。 |

| 対応  | はい   | いいえ               |
|---|--|-------------------|
| <p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> 用紙タイプが[封筒]に設定されていることを確認します。<br/>操作パネルから、次のメニューを選択します。<br/>[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ構成設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。</p> <p><b>b</b> 印刷ジョブを送信します。<br/>印刷時に封筒の封が閉じられますか？</p> | <p>カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a>。</p> | <p>問題は解決しました。</p> |

## 部単位印刷が動作しない

| 対応  | はい                | いいえ   |
|---|-------------------|---|
| <p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> プリンタ操作パネルから、次のメニューを選択します。<br/>[設定] &gt; [印刷] &gt; [レイアウト] &gt; [ソート(1部ごと)]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。</p> <p><b>b</b> [ソート(1部ごと)]を[オン]に設定します。<br/><b>c</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>部単位印刷が適切に動作していますか？</p> | <p>問題は解決しました。</p> | <p>手順 2 に進みます。</p>                          |
| <p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> 印刷するドキュメントで、[印刷]ダイアログボックスを開いて[ソート(1部ごと)]を選択します。<br/><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>部単位印刷が適切に動作していますか？</p>   | <p>問題は解決しました。</p> | <p>手順 3 に進みます。</p>                          |
| <p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> 印刷する部数を減らします。<br/><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>部単位印刷が適切に動作していますか？</p>   | <p>問題は解決しました。</p> | <p><a href="#">カスタマサポート</a>にお問い合わせください。</p> |

## トレイのリンクが動作しない

| 対応   | はい                | いいえ                |
|--|-------------------|--------------------|
| <p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> トレイに同じサイズおよびタイプの用紙がセットされているか確認します。<br/><b>b</b> 用紙ガイドの位置が正しいか確認します。<br/><b>c</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか？</p> | <p>問題は解決しました。</p> | <p>手順 2 に進みます。</p> |

| 対応   | はい         | いいえ                                    |
|--|------------|--|
| <p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> 操作パネルから、次のメニューを選択します。<br/> <b>[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]</b></p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。</p> <p><b>b</b> 接続されているトレイにセットされた用紙に合った用紙サイズと用紙のタイプを設定します。</p> <p><b>c</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか？</p> | 問題は解決しました。 | 手順 3 に進みます。                            |
| <p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> トレイのリンクが[自動]に設定されていることを確認します。詳細については、<a href="#">「トレイのリンク」</a>、<a href="#">30 ページ</a> を参照してください。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか？</p>   | 問題は解決しました。 | カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a> 。 |

## 紙詰まりが頻繁に発生する

| 対応  | はい          | いいえ        |
|---|-------------|------------|
| <p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> トレイを取り外します。</p> <p><b>b</b> 用紙が正しくセットされていることを確認します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>用紙ガイドが正しい位置にあることを確認します。</li> <li>重ねた用紙の高さが、指定されている高さの上限を超えないようにします。</li> <li>推奨用紙サイズとタイプで印刷していることを確認します。</li> </ul> <p><b>c</b> トレイを挿入します。</p> <p><b>d</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p> | 手順 2 に進みます。 | 問題は解決しました。 |
| <p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> 操作パネルから、次のメニューを選択します。<br/> <b>[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]</b></p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。</p> <p><b>b</b> 用紙サイズとタイプを正しく設定します。</p> <p><b>c</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p>               | 手順 3 に進みます。 | 問題は解決しました。 |

| 対応   | はい  | いいえ               |
|--|---|-------------------|
| <p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p><b>メモ:</b> 高湿度の場合、用紙は水分を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが頻繁に発生しますか？</p> | <p><a href="#">カスタマサポート</a>に問い合わせてください。</p> | <p>問題は解決しました。</p> |

## 紙詰まりが発生したページが再印刷されない

| 対応   | はい                | いいえ  |
|--|-------------------|--|
| <p><b>a</b> 操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p>[設定] &gt; [デバイス] &gt; [通知] &gt; [紙詰まりしたページの再印刷]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。</p> <p><b>b</b> [オン]または[自動]を選択し、変更を適用します。</p> <p><b>c</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>紙詰まりが発生したページは再印刷されましたか？</p> | <p>問題は解決しました。</p> | <p>カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a>。</p> |

## 印刷の問題

### 印刷品質が悪い

#### 空白または白のページ



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

| 対応   | はい   | いいえ               |
|--|--|-------------------|
| <p><b>a</b> イメージングキットを取り外してから挿入します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>プリンタで空白または白のページが印刷されますか？</p> | <p>カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a>。</p> | <p>問題は解決しました。</p> |

## 印刷が濃い



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

| 対応   | はい                 | いいえ               |
|--|--------------------|-------------------|
| <p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> カラー調節を実行します。</p> <p>操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p><b>[設定]</b> &gt; <b>[印刷]</b> &gt; <b>[品質]</b> &gt; <b>[イメージ詳細設定]</b> &gt; <b>[カラー調節]</b></p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃すぎますか？</p>   | <p>手順 2 に進みます。</p> | <p>問題は解決しました。</p> |
| <p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> オペレーティングシステム(OS)に応じて、<b>[印刷基本設定]</b>または<b>[印刷]</b>ダイアログからトナー濃度を薄くします。</p> <p><b>メモ:</b> プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。</p> <p><b>[設定]</b> &gt; <b>[印刷]</b> &gt; <b>[品質]</b> &gt; <b>[トナー濃度]</b></p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃すぎますか？</p> | <p>手順 3 に進みます。</p> | <p>問題は解決しました。</p> |

| 対応   | はい                                     | いいえ         |
|--|--|-------------|
| <p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>• プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。</li> </ul> <p>[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ構成設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃すぎますか？</p> | 手順 4 に進みます。                            | 問題は解決しました。  |
| <p><b>手順 4</b></p> <p>用紙の表面が粗いかどうかを確認します。</p> <p>表面が粗い用紙に印刷していますか？</p>   | 手順 5 に進みます。                            | 手順 6 に進みます。 |
| <p><b>手順 5</b></p> <p><b>a</b> 表面が粗い用紙を普通紙と交換します。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃すぎますか？</p>  | 手順 6 に進みます。                            | 問題は解決しました。  |
| <p><b>手順 6</b></p> <p><b>a</b> 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p><b>メモ:</b> 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が濃すぎますか？</p>  | カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a> 。 | 問題は解決しました。  |

## ゴースト



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

| 対応   | はい                                     | いいえ        |
|--|--|------------|
| <p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> トレイに、適切なタイプの用紙をセットします。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷にゴーストが表示されますか？</p>  | 手順 2 に進みます。                            | 問題は解決しました。 |
| <p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>• プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。</li> </ul> <p>[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ構成設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷にゴーストが表示されますか？</p> | 手順 3 に進みます。                            | 問題は解決しました。 |
| <p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> カラー調節を実行します。</p> <p>操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p>[設定] &gt; [印刷] &gt; [品質] &gt; [イメージ詳細設定] &gt; [カラー調節]</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷にゴーストが表示されますか？</p>  | 手順 4 に進みます。                            | 問題は解決しました。 |
| <p><b>手順 4</b></p> <p><b>a</b> イメージングキットを取り外してから挿入します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷にゴーストが表示されますか？</p>  | カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a> 。 | 問題は解決しました。 |

## グレースケールまたはカラーの背景



メモ: 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

| 対応   | はい                                     | いいえ        |
|--|--|------------|
| <b>手順 1</b><br><b>a</b> カラー調節を実行します。<br>操作パネルから、次のメニューを選択します。<br><b>[設定]</b> > <b>[印刷]</b> > <b>[品質]</b> > <b>[イメージ詳細設定]</b> > <b>[カラー調節]</b><br><b>b</b> ドキュメントを印刷します。<br><br>グレースケールまたはカラーの背景が印刷に現れますか？  | 手順 2 に進みます。                            | 問題は解決しました。 |
| <b>手順 2</b><br><b>a</b> イメージングキットを取り外してから挿入します。<br><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。<br><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。<br><b>b</b> ドキュメントを印刷します。<br><br>グレースケールまたはカラーの背景が印刷に現れますか？ | カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a> 。 | 問題は解決しました。 |

## 余白が正しくない



| 対応  | はい         | いいえ         |
|---|------------|-------------|
| <b>手順 1</b><br><b>a</b> 用紙ガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。<br><b>b</b> ドキュメントを印刷します。<br><br>余白は正しいですか？  | 問題は解決しました。 | 手順 2 に進みます。 |
| <b>手順 2</b><br><b>a</b> 操作パネルから用紙サイズを設定します。次のメニューを選択します。<br><b>[設定]</b> > <b>[用紙]</b> > <b>[トレイ構成設定]</b> > <b>[用紙サイズ/タイプ]</b><br><b>b</b> ドキュメントを印刷します。<br><br>余白は正しいですか？ | 問題は解決しました。 | 手順 3 に進みます。 |

| 対応   | はい         | いいえ                                    |
|--|------------|--|
| <b>手順 3</b><br><b>a</b> オペレーティングシステム (OS) によって、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙サイズを指定します。<br><b>メモ:</b> トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。<br><b>b</b> ドキュメントを印刷します。<br><br>余白は正しいですか？ | 問題は解決しました。 | カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a> 。 |

## 印刷が薄い

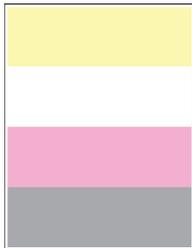


**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ] の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

| 対応  | はい          | いいえ        |
|---|-------------|------------|
| <b>手順 1</b><br><b>a</b> カラー調節を実行します。<br>操作パネルから、次のメニューを選択します。<br><b>[設定] &gt; [印刷] &gt; [品質] &gt; [イメージ詳細設定] &gt; [カラー調節]</b><br><b>b</b> ドキュメントを印刷します。<br><br>印刷が薄いですか？  | 手順 2 に進みます。 | 問題は解決しました。 |
| <b>手順 2</b><br><b>a</b> オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログでトナー濃度を濃くします。<br><b>メモ:</b> プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。<br><b>[設定] &gt; [印刷] &gt; [品質] &gt; [トナー濃度]</b><br><b>b</b> ドキュメントを印刷します。<br><br>印刷が薄いですか？ | 手順 3 に進みます。 | 問題は解決しました。 |

| 対応  | はい                                     | いいえ         |
|---|--|-------------|
| <p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> [カラートナー節約]をオフにします。<br/>操作パネルから、次のメニューを選択します。<br/>[設定] &gt; [印刷] &gt; [品質] &gt; [カラートナー節約]</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>   | 手順 4 に進みます。                            | 問題は解決しました。  |
| <p><b>手順 4</b></p> <p><b>a</b> オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>• プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。</li> </ul> <p>[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ構成設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p> | 手順 5 に進みます。                            | 問題は解決しました。  |
| <p><b>手順 5</b></p> <p>用紙の表面が粗いかどうかを確認します。</p> <p>表面が粗い用紙に印刷していますか？</p>  | 手順 6 に進みます。                            | 手順 7 に進みます。 |
| <p><b>手順 6</b></p> <p><b>a</b> 表面が粗い用紙を普通紙と交換します。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>  | 手順 7 に進みます。                            | 問題は解決しました。  |
| <p><b>手順 7</b></p> <p><b>a</b> 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p><b>メモ:</b> 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>  | 手順 8 に進みます。                            | 問題は解決しました。  |
| <p><b>手順 8</b></p> <p><b>a</b> イメージングキットを取り外してから挿入します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄いですか？</p>  | カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a> 。 | 問題は解決しました。  |

## 印刷されない色



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

| 対応  | はい   | いいえ               |
|---|--|-------------------|
| <p><b>a</b> 印刷されない色のトナーカートリッジを取り外します。</p> <p><b>b</b> イメージングキットを取り外します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>c</b> 印刷されない色の現像体ユニットを取り外してから、挿入します。</p> <p><b>d</b> イメージングキットを挿入します。</p> <p><b>e</b> トナーカートリッジを挿入します。</p> <p><b>f</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷されない色がありますか？</p> | <p>カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください。</a></p> | <p>問題は解決しました。</p> |

## まだらな印刷やドット



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

| 対応   | はい                                     | いいえ                                    |
|--|--|--|
| <p><b>手順 1</b><br/>トナー漏れの汚れがないか、プリンタをチェックします。</p> <p>プリンタにトナー漏れはありませんか？</p>  | 手順 2 に進みます。                            | カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a> 。 |
| <p><b>手順 2</b><br/>a 操作パネルから、次のメニューを選択します。<br/>[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ構成設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]<br/>b 用紙サイズと用紙タイプがセットした用紙と一致しているかどうかを確認します。<br/>メモ: 用紙の表面が粗くないことを確認します。</p> <p>設定は一致していますか？</p>  | 手順 4 に進みます。                            | 手順 3 に進みます。                            |
| <p><b>手順 3</b><br/>a オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。<br/>メモ: セットした用紙と設定が一致していることを確認します。<br/>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷がまだらになっていますか？</p>   | 手順 4 に進みます。                            | 問題は解決しました。                             |
| <p><b>手順 4</b><br/>a 新しいパッケージの用紙をセットします。<br/>メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。<br/>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷がまだらになっていますか？</p>   | 手順 5 に進みます。                            | 問題は解決しました。                             |
| <p><b>手順 5</b><br/>a イメージングキットを取り外してから挿入します。<br/>警告—破損の恐れあり: イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。<br/>警告—破損の恐れあり: イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。<br/>b ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷がまだらになっていますか？</p> | カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a> 。 | 問題は解決しました。                             |

## 用紙のカール



| 対応   | はい   | いいえ               |
|--|--|-------------------|
| <p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> トレイのガイドを、セットされている用紙のサイズに合う正しい位置に調整します。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>   | <p>手順 2 に進みます。</p>                           | <p>問題は解決しました。</p> |
| <p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>• プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。</li> </ul> <p>[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ構成設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p> | <p>手順 3 に進みます。</p>                           | <p>問題は解決しました。</p> |
| <p><b>手順 3</b></p> <p>用紙の反対の面に印刷します。</p> <p><b>a</b> 用紙を取り出して裏返し、セットし直します。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>  | <p>手順 4 に進みます。</p>                           | <p>問題は解決しました。</p> |
| <p><b>手順 4</b></p> <p><b>a</b> 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p><b>メモ:</b> 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>用紙がカールしていますか？</p>   | <p>カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a>。</p> | <p>問題は解決しました。</p> |

## 印刷が歪むまたは傾く



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

| 対応   | はい                                     | いいえ        |
|--|--|------------|
| <b>手順 1</b><br><b>a</b> トレイの用紙ガイドを、セットされている用紙に合う正しい位置に調整します。<br><b>b</b> ドキュメントを印刷します。<br><br>印刷が歪んだり傾いたりしていますか？   | 手順 2 に進みます。                            | 問題は解決しました。 |
| <b>手順 2</b><br><b>a</b> 新しいパッケージの用紙をセットします。<br><b>メモ:</b> 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。<br><b>b</b> ドキュメントを印刷します。<br><br>印刷が歪んだり傾いたりしていますか？ | 手順 3 に進みます。                            | 問題は解決しました。 |
| <b>手順 3</b><br><b>a</b> セットした用紙に対応しているかどうかを確認します。<br><b>メモ:</b> 用紙に対応していない場合は、対応している用紙をセットします。<br><b>b</b> ドキュメントを印刷します。<br><br>印刷が歪んだり傾いたりしていますか？             | カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a> 。 | 問題は解決しました。 |

## 単色または黒のイメージ



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

| 対応  | はい   | いいえ               |
|---|--|-------------------|
| <p><b>a</b> イメージングキットを取り外し、再び挿入します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>プリンタで単色または黒のイメージが印刷されていますか？</p> | <p>カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a>。</p> | <p>問題は解決しました。</p> |

## 文字やイメージが切り取られる



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

| 対応   | はい                 | いいえ               |
|--|--------------------|-------------------|
| <p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> トレイの用紙ガイドを、セットされている用紙に合う正しい位置に調整します。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>文字やイメージが切れて印刷されていますか？</p> | <p>手順 2 に進みます。</p> | <p>問題は解決しました。</p> |

| 対応   | はい   | いいえ               |
|--|--|-------------------|
| <p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> オペレーティングシステム (OS) によって、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙サイズを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>• プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。</li> </ul> <p>[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ構成設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>文字やイメージが切れて印刷されていますか？</p> | <p>手順 3 に進みます。</p>                           | <p>問題は解決しました。</p> |
| <p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> イメージングキットを取り外してから挿入します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>文字やイメージが切れて印刷されていますか？</p>   | <p>カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a>。</p> | <p>問題は解決しました。</p> |

## トナーがはがれ落ちる



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ] の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

| 対応   | はい   | いいえ               |
|--|--|-------------------|
| <p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>• プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。</li> </ul> <p><b>[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ構成設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]</b></p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>トナーが摩擦で簡単にはがれ落ちますか？</p> | <p>手順 2 に進みます。</p>                           | <p>問題は解決しました。</p> |
| <p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> 用紙の重さがサポートされている重さかどうかを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> 用紙の重さがサポートされていない重さの場合は、サポートされている重さの用紙をセットします。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>トナーが摩擦で簡単にはがれ落ちますか？</p>   | <p>手順 3 に進みます。</p>                           | <p>問題は解決しました。</p> |
| <p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p><b>メモ:</b> 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>トナーが摩擦で簡単にはがれ落ちますか？</p>   | <p>カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a>。</p> | <p>問題は解決しました。</p> |

## 印刷の濃さが均一ではない



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

| 対応  | はい   | いいえ               |
|---|--|-------------------|
| <p><b>a</b> イメージングキットを取り外してから挿入します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷の濃さが均一ではありませんか？</p> | <p>カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a>。</p> | <p>問題は解決しました。</p> |

## 横方向の黒い線



### メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。
- 印刷に横方向の黒い線が表示され続ける場合は、「印刷不良が繰り返し発生する」のトピックを参照してください。

| 対応  | はい                 | いいえ               |
|---|--------------------|-------------------|
| <p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。</li> </ul> <p>[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ構成設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の黒い線が印刷に表示されますか？</p> | <p>手順 2 に進みます。</p> | <p>問題は解決しました。</p> |

| 対応   | はい                                     | いいえ        |
|--|--|------------|
| <p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p><b>メモ:</b> 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の黒い線が印刷に表示されますか？</p>  | 手順 3 に進みます。                            | 問題は解決しました。 |
| <p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> イメージングキットを取り外してから挿入します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の黒い線が印刷に表示されますか？</p> | カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a> 。 | 問題は解決しました。 |

## 縦方向の黒い線



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、**[設定]** > **[トラブルシューティング]** > **[印刷品質テストページ]**の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

| 対応  | はい          | いいえ        |
|---|-------------|------------|
| <p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> オペレーティングシステム(OS)に応じて、<b>[印刷基本設定]</b>または<b>[印刷]</b>ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>• プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。</li> </ul> <p><b>[設定]</b> &gt; <b>[用紙]</b> &gt; <b>[トレイ構成設定]</b> &gt; <b>[用紙サイズ/タイプ]</b></p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い線が印刷に表示されますか？</p> | 手順 2 に進みます。 | 問題は解決しました。 |

| 対応  | はい   | いいえ               |
|---|--|-------------------|
| <p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> 新しいパッケージの用紙をセットします。</p> <p><b>メモ:</b> 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は使用するまで元の包み紙のまま保管してください。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い線が印刷に表示されますか？</p>   | <p>手順 3 に進みます。</p>                           | <p>問題は解決しました。</p> |
| <p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> イメージングキットを取り外してから挿入します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>縦方向の黒い線が印刷に表示されますか？</p> | <p>カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a>。</p> | <p>問題は解決しました。</p> |

## 横方向の白い線



### メモ:

- 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。
- 印刷に横方向の白い線が表示され続ける場合は、「印刷不良が繰り返し発生する」のトピックを参照してください。

| 対応   | はい   | いいえ               |
|--|--|-------------------|
| <p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>• プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。</li> </ul> <p><b>[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ構成設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]</b></p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の白い線が印刷に表示されますか？</p> | <p>手順 2 に進みます。</p>                           | <p>問題は解決しました。</p> |
| <p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> イメージングキットを取り外してから挿入します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になることがあります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>横方向の白い線が印刷に表示されますか？</p>  | <p>カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a>。</p> | <p>問題は解決しました。</p> |

## 縦方向の白い線



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

| 対応  | はい   | いいえ               |
|---|--|-------------------|
| <p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙タイプを指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>• プリンタ操作パネルで設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。</li> </ul> <p>[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ構成設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p> | <p>手順 2 に進みます。</p>                           | <p>問題は解決しました。</p> |
| <p><b>手順 2</b></p> <p>推奨されるタイプの用紙を使用しているか確認します。</p> <p><b>a</b> 推奨されるタイプの用紙をセットします。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>  | <p>手順 3 に進みます。</p>                           | <p>問題は解決しました。</p> |
| <p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> イメージングキットを取り外してから挿入します。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットを直射光にさらさないでください。長時間直射日光にさらすと、印刷品質に問題が生じる可能性があります。</p> <p><b>警告—破損の恐れあり:</b> イメージングキットの下のフォトコンダクタードラムに触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響する可能性があります。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に縦方向の白い線が表示されますか？</p>  | <p>カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a>。</p> | <p>問題は解決しました。</p> |

## 印刷不良が繰り返し発生する



**メモ:** 問題を解決する前に、印刷品質テストページを印刷します。操作パネルから、[設定] > [トラブルシューティング] > [印刷品質テストページ]の順に移動します。タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

| 対応   | はい  | いいえ   |
|--|---|---|
| <p><b>a</b> [印刷品質テストページ]を使って、影響を受けるカラーページに繰り返し発生する印刷不良の間隔を測定します。</p> <p><b>b</b> 繰り返し発生する印刷不良が、次の測定値のいずれかと一致しているかどうかを確認します。</p> <p><b>イメージングキット</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 94.20 mm (3.71 インチ)</li> <li>• 29.80 mm (1.17 インチ)</li> <li>• 23.20 mm (0.91 インチ)</li> </ul> <p><b>現像体ユニット</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 43.90 mm (1.73 インチ)</li> <li>• 45.50 mm (1.79 インチ)</li> </ul> <p><b>転写モジュール</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 37.70 mm (1.48 インチ)</li> <li>• 78.50 mm (3.09 インチ)</li> <li>• 55 mm (2.17 インチ)</li> </ul> <p><b>フューザー</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 79.80 mm (3.14 インチ)</li> <li>• 94.30 mm (3.71 インチ)</li> </ul> <p>繰り返し発生する印刷不良は、次の測定値のいずれかと一致していますか？</p> | <p>間隔を記録して、<a href="#">カスタマサポート</a>にお問い合わせください。</p> | <p>間隔を記録して、<a href="#">カスタマサポート</a>にお問い合わせください。</p> |

## コンフィデンシャル原稿およびその他の保持された原稿が印刷されない

| 対応   | はい                | いいえ                |
|--|-------------------|--------------------|
| <p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> 操作パネルから、待ちのジョブのリストに原稿が表示されるかを確認します。</p> <p><b>メモ:</b> 原稿が一覧表示されない場合、[印刷して保持]オプションを使用して原稿を印刷します。</p> <p><b>b</b> 原稿を印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>                                 | <p>問題は解決しました。</p> | <p>手順 2 に進みます。</p> |
| <p><b>手順 2</b></p> <p>印刷ジョブに、フォーマットエラーまたは無効なデータが含まれている可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 印刷ジョブを削除し、もう一度送信します。</li> <li>• PDF ファイルの場合、新しいファイルを生成してから、原稿を印刷します。</li> </ul> <p>原稿は印刷されましたか？</p> | <p>問題は解決しました。</p> | <p>手順 3 に進みます。</p> |

| 対応  | はい         | いいえ                                    |
|---|------------|--|
| <p><b>手順 3</b><br/>インターネットから印刷する場合、プリンタは重複している複数のジョブタイトルを読み取る可能性があります。</p> <p><b>Windows の場合</b></p> <p><b>a</b> [印刷設定]ダイアログを開きます。<br/><b>b</b> [印刷と保持]セクションで、[重複ドキュメントを維持]を選択します。<br/><b>c</b> PIN を入力します。<br/><b>d</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p><b>Macintosh の場合</b></p> <p><b>a</b> ジョブは保存され、ジョブごとに違う名前が付けられます。<br/><b>b</b> ジョブを個別に送信します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p> | 問題が解決しました。 | 手順 4 に進みます。                            |
| <p><b>手順 4</b></p> <p><b>a</b> 一部の保持ジョブを削除して、プリンタメモリの空き容量を増やします。<br/><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>   | 問題が解決しました。 | 手順 5 に進みます。                            |
| <p><b>手順 5</b></p> <p><b>a</b> プリンタメモリを増設します。<br/><b>b</b> 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>  | 問題が解決しました。 | カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a> 。 |

## 印刷が遅い

| 対応  | はい          | いいえ        |
|---|-------------|------------|
| <p><b>手順 1</b><br/>プリンタケーブルがプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていることを確認します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>   | 手順 2 に進みます。 | 問題は解決しました。 |
| <p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> プリンタがエコモードまたは静音モードになっていないことを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 操作パネルから、次のメニューを選択します。<br/>[設定] &gt; [デバイス] &gt; [電源管理] &gt; [エコモード]</li> <li>• 操作パネルから、次のメニューを選択します。<br/>[設定] &gt; [デバイス] &gt; [メンテナンス] &gt; [構成設定メニュー] &gt; [デバイスの操作] &gt; [静音モード]</li> </ul> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p> | 手順 3 に進みます。 | 問題は解決しました。 |
| <p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> オペレーティングシステム(OS)に応じて、[印刷設定]または[印刷]ダイアログから印刷解像度を指定します。</p> <p><b>b</b> 解像度を 4800 CQ に設定します。</p> <p><b>c</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>  | 手順 4 に進みます。 | 問題は解決しました。 |
| <p><b>手順 4</b></p> <p><b>a</b> 操作パネルから、次のメニューを選択します。<br/>[設定] &gt; [印刷] &gt; [品質] &gt; [印刷解像度]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。</p> <p><b>b</b> 解像度を 4800 CQ に設定します。</p> <p><b>c</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>   | 手順 5 に進みます。 | 問題は解決しました。 |

| 対応   | はい  | いいえ               |
|--|---|-------------------|
| <p><b>手順 5</b></p> <p><b>a</b> オペレーティングシステムに応じて、[印刷基本設定]または[印刷]ダイアログから用紙の種類を指定します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• トレイにセットされた用紙と設定が一致していることを確認します。</li> <li>• 重い用紙は、印刷に時間がかかります。</li> <li>• レター、A4、リーガルよりも幅の狭い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。</li> </ul> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p> | <p>手順 6 に進みます。</p>                              | <p>問題は解決しました。</p> |
| <p><b>手順 6</b></p> <p><b>a</b> [表面の粗さ]と[重さ]のプリンタ設定がセットされている用紙と一致していることを確認します。</p> <p>操作パネルから、次のメニューを選択します。</p> <p>[設定] &gt; [用紙] &gt; [用紙構成] &gt; [用紙の種類]</p> <p><b>メモ:</b> 粗い用紙および重い用紙は、印刷に時間がかかることがあります。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>  | <p>手順 7 に進みます。</p>                              | <p>問題は解決しました。</p> |
| <p><b>手順 7</b></p> <p>保留ジョブを削除します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>  | <p>手順 8 に進みます。</p>                              | <p>問題は解決しました。</p> |
| <p><b>手順 8</b></p> <p><b>a</b> プリンタが過熱していないことを確認します。</p> <p><b>メモ:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 長い印刷ジョブの後には、プリンタを十分に冷まします。</li> <li>• プリンタの推奨周囲温度を守ってください。詳細については、<a href="#">「プリンタの設置場所を選択する」</a>、10 ページ を参照してください。</li> </ul> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>                           | <p>手順 9 に進みます。</p>                              | <p>問題は解決しました。</p> |
| <p><b>手順 9</b></p> <p><b>a</b> プリンタメモリを増設します。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷に時間がかかりますか？</p>   | <p>次に問い合わせます：<br/><a href="#">カスタマサポート</a>。</p> | <p>問題は解決しました。</p> |

## 印刷ジョブが印刷されない

| 対応   | はい         | いいえ                                   |
|--|------------|---------------------------------------|
| <p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> 印刷する原稿で[印刷]ダイアログボックスを開き、正しいプリンタが選択されているかどうかを確認します。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>  | 問題が解決しました。 | 手順 2 に進みます。                           |
| <p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</p> <p><b>b</b> ディスプレイに表示されるエラーメッセージを解決します。</p> <p><b>c</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>                            | 問題が解決しました。 | 手順 3 に進みます。                           |
| <p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> ポートが動作し、ケーブルがコンピュータとプリンタにしっかりと接続されていることを確認します。</p> <p>詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p> | 問題が解決しました。 | 手順 4 に進みます。                           |
| <p><b>手順 4</b></p> <p><b>a</b> プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>  | 問題が解決しました。 | 手順 5 に進みます。                           |
| <p><b>手順 5</b></p> <p><b>a</b> 印刷ドライバを削除してから、再インストールします。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>原稿は印刷されましたか？</p>   | 問題が解決しました。 | <a href="#">カスタマサポート</a> に問い合わせてください。 |

## プリンタが応答していない

| 対応  | はい                         | いいえ                                    |
|---|----------------------------|--|
| <p><b>手順 1</b><br/>電源コードが電源コンセントに接続されていることを確認します。</p> <p> <b>注意—傷害の恐れあり:</b> 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p> | 問題は解決しました。                 | 手順 2 に進みます。                            |
| <p><b>手順 2</b><br/>コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。</p> <p>コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていますか？</p>  | スイッチをオンにするか、ブレーカーをリセットします。 | 手順 3 に進みます。                            |
| <p><b>手順 3</b><br/>プリンタの電源が入っているかどうかを確認します。</p> <p>プリンタの電源はオンになっていますか？</p>  | 手順 4 に進みます。                | プリンタの電源を入れます。                          |
| <p><b>手順 4</b><br/>プリンタがスリープモードまたは休止モードになっていないか確認します。</p> <p>プリンタがスリープモードまたは休止モードになっていませんか？</p>   | 電源ボタンを押してプリンタを復帰させます。      | 手順 5 に進みます。                            |
| <p><b>手順 5</b><br/>プリンタとコンピュータをつなぐケーブルが正しいポートに接続されているかどうかを確認します。</p> <p>ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか？</p>   | 手順 6 に進みます。                | ケーブルを正しいポートに差し込みます。                    |
| <p><b>手順 6</b><br/>プリンタの電源を切ってハードウェアオプションを取り付けてから、プリンタの電源を入れます。<br/>詳細については、オプションに同梱されているマニュアルを参照してください。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p>  | 問題は解決しました。                 | 手順 7 に進みます。                            |
| <p><b>手順 7</b><br/>正しいプリントドライバをインストールします。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p>   | 問題は解決しました。                 | 手順 8 に進みます。                            |
| <p><b>手順 8</b><br/>プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>プリンタは応答していますか？</p>   | 問題は解決しました。                 | カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください</a> 。 |

## ジョブが誤ったトレイまたは用紙で印刷される

| 対応  | はい          | いいえ                                   |
|---|-------------|---------------------------------------|
| <p><b>手順 1</b></p> <p><b>a</b> 正しい用紙で印刷しているかどうかを確認します。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しい用紙で印刷されていますか？</p>   | 手順 2 に進みます。 | 正しいサイズとタイプの用紙をセットします。                 |
| <p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> オペレーティングシステム (OS) に応じて、[印刷基本設定] または [印刷] ダイアログから用紙サイズと用紙タイプを指定します。</p> <p><b>メモ:</b> プリンタ操作パネルで設定した設定を変更することもできます。次のメニューを選択します。</p> <p>[設定] &gt; [用紙] &gt; [トレイ設定] &gt; [用紙サイズ/タイプ]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。</p> <p><b>b</b> セットした用紙と設定が一致していることを確認します。</p> <p><b>c</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しい用紙で印刷されていますか？</p> | 問題は解決しました。  | 手順 3 に進みます。                           |
| <p><b>手順 3</b></p> <p><b>a</b> トレイがリンクされていることを確認します。</p> <p>詳細については、<a href="#">「トレイのリンク」</a>、<a href="#">30 ページ</a> を参照してください。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>ドキュメントは正しいトレイから印刷されましたか？</p>   | 問題は解決しました。  | <a href="#">カスタマサポート</a> にお問い合わせください。 |

## 色品質の問題

### トナー濃度を調整する

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [印刷] > [品質] > [トナー濃度]

タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。

- 2 設定を調整します。
- 3 変更を適用します。

## 印刷出力でカラーを変更する

タッチ画面のないプリンタ機種では、**OK** を押して設定内を移動します。

- 1 操作パネルから、次のメニューを選択します。

[設定] > [印刷] > [品質] > [イメージ詳細設定] > [カラー補正]

- 2 [カラー補正]メニューから、[手動] > [カラー補正の内容]を選択します。

- 3 適切なカラー変換設定を選択します。

| オブジェクトタイプ                           | カラー変換表  |
|-------------------------------------|---|
| RGB イメージ<br>RGB 文字<br>RGB グラフィックス   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• ビビッドより明るい彩度の色を生成し、受信するすべてのカラー形式に適用できます。</li> <li>• sRGB 表示-コンピュータモニタでの表示に合った色を生成します。写真印刷の黒のトナーの使用が最適化されます。</li> <li>• ディスプレイトゥルーブラック-コンピュータモニタでの表示に合った色を生成します。この設定では、中間色のグレーにはすべての階調でブラックトナーのみが使用されます。</li> <li>• sRGB ビビッド-sRGB 表示カラー補正の高い彩度の色を生成します。ビジネスグラフィックスの印刷の場合に、黒トナーの使用が最適化されます。</li> <li>• オフ</li> </ul> |
| CMYK イメージ<br>CMYK 文字<br>CMYK グラフィック | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 米国 CMYK-SWOP (米国のオフセット印刷標準規格) カラー出力の近似値に補正します。</li> <li>• ユーロ CMYK-EuroScale カラー出力の近似値に補正します。</li> <li>• ビビッド CMYK-米国 CMYK より彩度の高いカラー補正設定が適用されます。</li> <li>• オフ</li> </ul>   |

## カラー印刷についてのよくある質問

### RGB カラーとは？

RGB カラーは、ある色を作るのに使用する赤、緑、青色の割合を示すことによって色を表現する方法です。赤、緑、青の光は、さまざまな割合で重ねると自然界で見られる幅広い色を作ることができます。コンピュータ画面、スキャナ、デジタルカメラは、この方法を使用してカラーを表示します。

### CMYK カラーとは？

CMYK カラーは、特定の色を再現するのに使用するシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの割合を示すことによって色を表現する方法です。シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのインクまたはトナーは、さまざまな割合で印刷すると自然界で見られる幅広い色を作ることができます。印刷機、インクジェットプリンタ、カラーレーザープリンタの色はこのように作ります。

### 印刷されるドキュメントの色はどのように指定されるのですか？

RGB または CMYK カラーの組み合わせを使用してドキュメントの色を指定および変更するには、ソフトウェアプログラムが使用されます。詳細については、ソフトウェアプログラムのヘルプの項を参照してください。

### プリンタは印刷する色をどのように認識するのですか？

ドキュメントを印刷するとき、各オブジェクトのタイプとカラーを示す情報がプリンタに送信され、カラー変換テーブルを通じて渡されます。カラーは、希望する色を作るのに使用するシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのトナー量に換算されます。適用するカラー変換テーブルはオブジェクト情報によって決まります。例えば、文字には 1 種類のカラー変換テーブルを適用し、写真イメージには別のカラー変換テーブルを適用することができます。

## 手動カラー補正とは？

手動カラー補正が有効である場合、ユーザーが選択したカラー変換テーブルを使用し、オブジェクトを処理します。手動カラー補正の設定は、印刷するオブジェクトのタイプ（文字、グラフィックス、イメージ）によって異なります。また、ソフトウェアプログラムでオブジェクトのカラーを指定する方法（RGB または CMYK の組み合わせ）によっても異なります。異なるカラー変換テーブルを手動で適用する方法については、「[印刷出力でカラーを変更する](#)」、[154 ページ](#)を参照してください。

ソフトウェアプログラムが RGB または CMYK の組み合わせでカラーを指定しない場合、手動カラー補正は役立ちません。また、ソフトウェアプログラムやコンピュータのオペレーティングシステム（OS）がカラー調整を制御している場合も、設定が無効になります。ほとんどの場合、カラー補正を[自動]に設定すると、ドキュメントに対して適切なカラーが選択されます。

## 特殊な色（企業のロゴなど）はどのように合わせますか？

プリンタの[品質]メニューには、9 種類の[カラーサンプル]値があります。これらの設定は EWS のカラーサンプルページにあります。カラーサンプルのいずれかを選択すると、数百のカラーボックスが複数ページに印刷されます。選択したテーブルに応じて、各ボックスに CMYK または RGB の組み合わせが示されます。ボックスに表示された CMYK または RGB の組み合わせを選択したカラー変換テーブルに通すと各ボックスの実際の色が得られます。

カラーサンプルページを確認して、対応する色に最も近い色のボックスを特定できます。次に、ボックスに表示される色の組み合わせを使用して、ソフトウェアプログラムでオブジェクトの色を変更できます。詳細については、ソフトウェアプログラムのヘルプの項を参照してください。[手動カラー補正]は特定オブジェクトに対してカラー変換テーブルを選択して使用する際に必要です。

特定カラーの一致の問題を解決するためにどのカラーサンプルセットを選択するかは、以下の点によって異なります。

- 使用するカラー補正の設定（自動、オフ、手動）
- 印刷するオブジェクトのタイプ（文字、グラフィックス、イメージ）
- ソフトウェアプログラムでオブジェクトのカラーを指定する方法（RGB または CMYK の組み合わせ）

ソフトウェアプログラムが RGB または CMYK の組み合わせでカラーを指定しない場合、カラーサンプルページは役立ちません。また、カラー管理機能を介してプログラムで指定される RGB または CMYK の組み合わせを調整するソフトウェアプログラムもあります。そのような状況では、印刷された色がカラーサンプルページと厳密には合わない場合があります。

## 印刷が薄く見える

| 対応  | はい          | いいえ        |
|---|-------------|------------|
| <p><b>手順 1</b><br/>カラー調節を実行します。</p> <p><b>a</b> 操作パネルから、次のメニューを選択します。<br/>[設定] &gt; [印刷] &gt; [品質] &gt; [イメージ詳細設定] &gt; [カラー調節]</p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。</p> <p><b>b</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄く見えますか？</p> | 手順 2 に進みます。 | 問題は解決しました。 |

| 対応   | はい   | いいえ               |
|--|--|-------------------|
| <p><b>手順 2</b></p> <p><b>a</b> 操作パネルから、次のメニューを選択します。<br/> <b>[設定] &gt; [印刷] &gt; [品質] &gt; [イメージ詳細設定] &gt; [カラーバランス]</b></p> <p>タッチ画面のないプリンタ機種では、 を押して設定内を移動します。</p> <p><b>b</b> 設定を調整します。<br/> <b>c</b> ドキュメントを印刷します。</p> <p>印刷が薄く見えますか？</p> | <p>カスタマサポート <a href="#">にお問い合わせください。</a></p> | <p>問題は解決しました。</p> |

## カスタマサポートに問い合わせる

カスタマサポートに連絡する前に、次の情報を確認してください。

- プリンタの問題
- エラーメッセージ
- プリンタ機種とシリアル番号

<http://support.lexmark.com> E メールまたはチャットによるサポートを受けるか、マニュアル、サポートドキュメント、ドライバ、およびその他のダウンロードのライブラリを参照するには、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

電話によるテクニカルサポートもご利用いただけます。米国またはカナダの場合、1-800-539-6275 までお電話ください。その他の国または地域については、<http://support.lexmark.com> を参照してください。

# アップグレードと移行

## ハードウェア

### 使用可能な内蔵オプション

- フラッシュメモリ
- フォントカード
- ファームウェアカード
  - 用紙とバーコード
  - 規定
- プリンタハードディスク

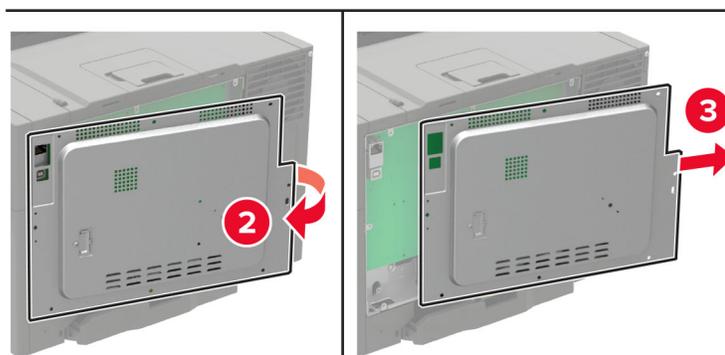
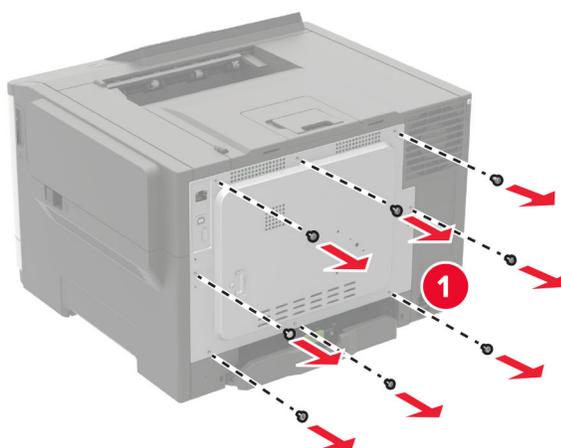
**メモ:** 一部のプリンタ機種でのみ使用できるオプションがあります。詳細については、プリンタの販売店までお問い合わせください。

### コントローラボードにアクセスする

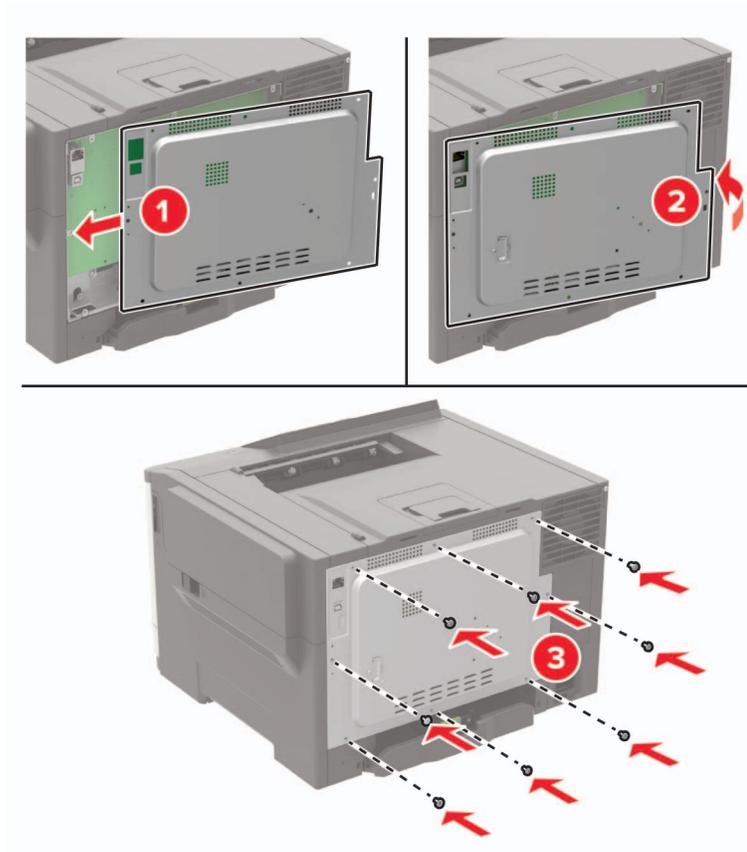
 **注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 マイナスドライバを使用して、コントローラボードのアクセスカバーを取り外します。

**警告—破損の恐れあり:** コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



- 4 アクセスカバーを取り付けます。



- 5 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

**⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

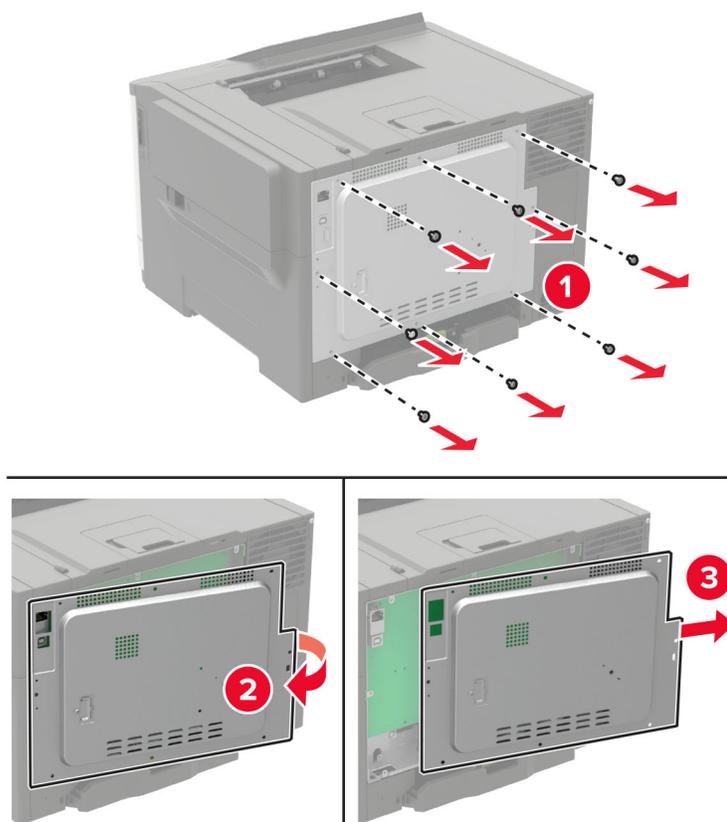
- 6 プリンタの電源を入れます。

## プリンタハードディスクを取り付ける

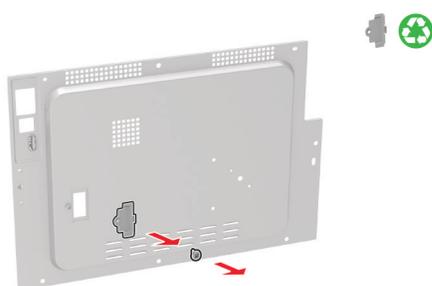
**⚠ 注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。
- 3 マイナスドライバを使用して、コントローラボードのアクセスカバーを取り外します。

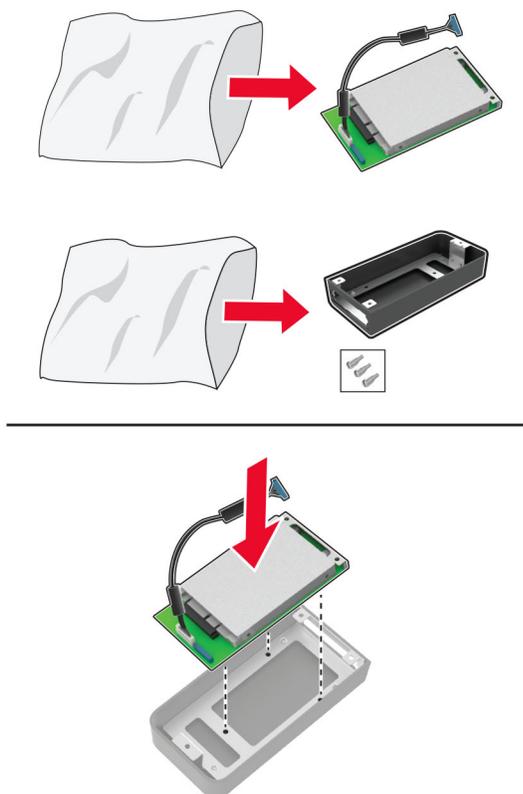
**警告—破損の恐れあり:** コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードのコンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



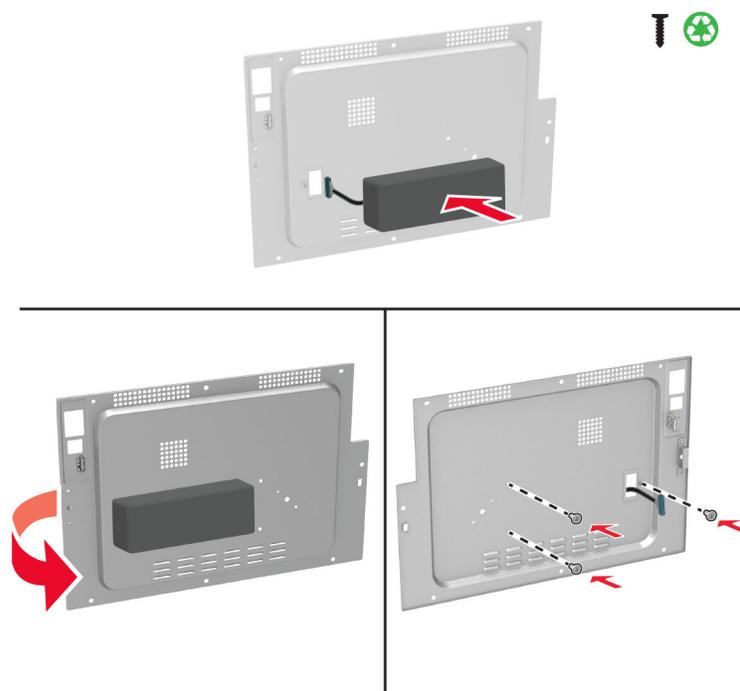
4 マイナスドライバーを使用して、コントローラボードのアクセスカバーからハードディスクポートカバーを取り外します。



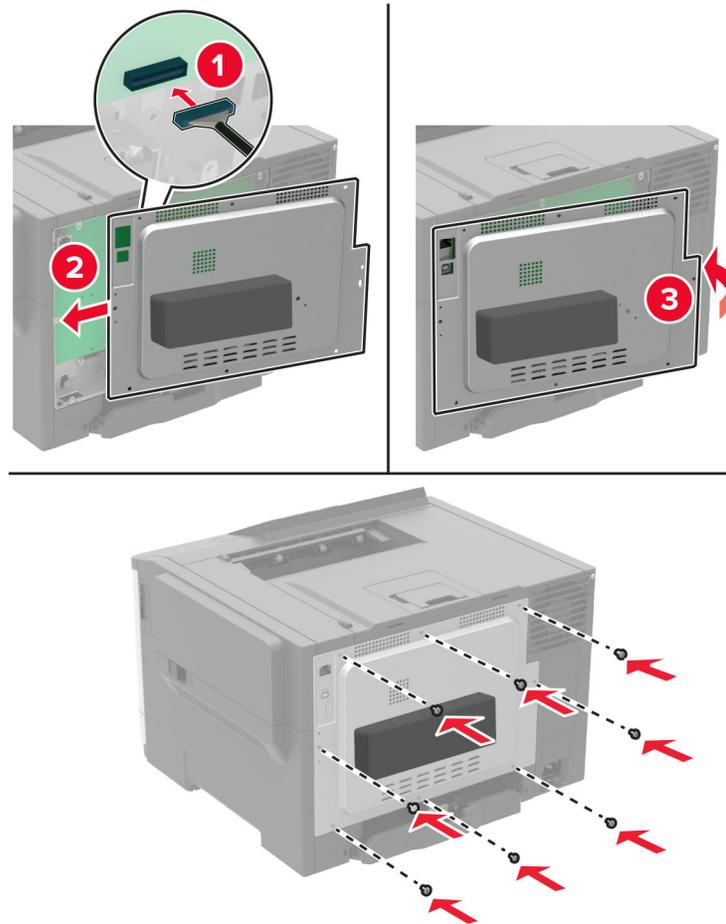
5 梱包から取り出し、ハードディスクを組み立てます。



6 ハードディスクをコントローラボードのアクセスカバーへ取り付けます。



7 ハードディスクインターフェイスケーブルをコントローラボードに接続してから、アクセスカバーを取り付けます。



8 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

**⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに、電源コードを接続します。

9 プリンタの電源を入れます。

## オプショントレイを取り付ける

**メモ:** プリンタ機種に応じて、650 枚デュオトレイ、または 650 枚デュオトレイと 550 枚トレイの両方を取り付けることができます。

**⚠ 注意—感電危険:** 感電の危険を避けるため、プリンタのセットアップ後コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを取り付ける場合には、作業を進める前にプリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

1 プリンタの電源を切ります。

2 電源コードをコンセントから抜き、次にプリンタから抜きます。

3 オプショントレイを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

4 プリンタをオプショントレイに合わせ、プリンタを下ろします。

**⚠ 注意—傷害の恐れあり:** プリンタの重量が 20 kg (44 ポンド) 以上ある場合、安全に持ち上げるには訓練を受けた人が 2 名以上必要です。



**メモ:** 両方のオプショントレイを取り付ける場合は、550 枚トレイを 650 枚デュオトレイの下に配置します。

5 電源コードをプリンタに接続し、電源コンセントに接続します。

**⚠ 注意—傷害の恐れあり:** 火災や感電の危険を避けるため、製品の設置場所の近くでアクセスしやすく、正しく接地され定格を守ったコンセントに電源コードを接続します。

6 プリンタの電源を入れます。

プリントドライバにトレイを追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。詳細については、[「プリントドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)、164 ページを参照してください。

## ソフトウェア

### プリンタソフトウェアをインストールする

- ソフトウェアインストーラパッケージのコピーを取得します。
  - プリンタに付属のソフトウェア CD から
  - <http://support.lexmark.com> にアクセスし、お使いのプリンタとオペレーティングシステムを選択します。
- インストーラを実行して、コンピュータ画面の手順に従います。
- Macintosh ユーザーの場合は、プリンタを追加します。

**メモ:** [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションからプリンタの IP アドレスを取得します。

## プリントドライバの使用可能なオプションを追加する

### Windows の場合

- 1 プリンタフォルダを開きます。
- 2 更新するプリンタを選択して、次のいずれかを実行します。
  - Windows 7 以降の場合は、[プリンタのプロパティ]を選択します。
  - それ以前のバージョンの場合は、[プロパティ]を選択します。
- 3 [設定]タブに移動して、[今すぐ更新 - プリンタに照会]を選択します。
- 4 変更を適用します。

### Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]からお使いのプリンタに移動して、[オプションとサプライ]を選択します。
- 2 ハードウェアオプションの一覧に移動して、設置済みのオプションを追加します。
- 3 変更を適用します。

## ファームウェア

### 構成ファイルをエクスポートまたはインポートする

構成設定をテキストファイルにエクスポートしてから、それをインポートし、他のプリンタに設定を適用できます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタのホーム画面でプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 2 単一または複数のアプリケーション用の構成ファイルをエクスポートまたはインポートします。

#### 単一のアプリケーションの場合

- a 内蔵 Web サーバーから、[アプリ] > 使用したいアプリケーション > [設定]をクリックします。
- b [エクスポート]または[インポート]をクリックします。

#### 複数のアプリケーションの場合

- a 内蔵 Web サーバーから、[構成をエクスポート]または[構成をインポート]をクリックします。
- b 画面に表示される指示に従います。

### ファームウェアを更新する

一部のアプリケーションを正しく動作させるためには、デバイスファームウェアの最小レベルが必要になります。

デバイスファームウェアの更新の詳細については、Lexmark 担当者にお問い合わせください。

- 1 EWS で、[設定] > [デバイス] > [ファームウェアを更新]をクリックします。
- 2 参照して必要なフラッシュファイルを見つけます。
- 3 変更を適用します。

# 通知

## 製品情報

製品名:

Lexmark C2240、Lexmark C2325dw、Lexmark C2425dw、Lexmark C2535dw、Lexmark CS421dn、Lexmark CS521dn、Lexmark CS622de プリンタ

機種番号:

5029

機種:

038、230、238、430、438、636、696

## 版通知

2024 年 7 月

この章に記載された内容は、これらの条項と地域法とに矛盾が生じる国では適用されないものとします。Lexmark International, Inc. は本ドキュメントを「現状有姿」で提供し、明示的または黙示的であるかを問わず、商品性および特定目的に対する適合性の黙示的保証を含み、これに限定されないその他すべての保証を否認します。一部の地域では特定の商取引での明示的または黙示的な保証に対する免責を許可していない場合があります、これらの地域ではお客様に対して本条項が適用されない場合があります。

本ドキュメントには、不正確な技術情報または誤植が含まれている場合があります。ここに記載された情報は定期的に変更され、今後のバージョンにはその変更が含まれます。記載された製品またはプログラムは、任意の時期に改良または変更が加えられる場合があります。

本ドキュメントで特定の製品、プログラム、またはサービスについて言及している場合でも、すべての国々でそれらが使用可能であることを黙示的に意味しているものではありません。特定の製品、プログラム、またはサービスについてのすべての記述は、それらの製品、プログラム、またはサービスのみを使用することを明示的または黙示的に示しているものではありません。既存の知的財産権を侵害しない、同等の機能を持つすべての製品、プログラム、またはサービスを代替して使用することができます。製造元が明示的に指定した以外の製品、プログラム、またはサービスと組み合わせた場合の動作の評価および検証は、ユーザーの責任において行ってください。

Lexmark テクニカルサポートについては、<http://support.lexmark.com> にアクセスしてください。

本製品の使用に関する Lexmark のプライバシーポリシーの詳細については、[www.lexmark.com/privacy](http://www.lexmark.com/privacy) にアクセスしてください。

消耗品およびダウンロードについては、[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com) にアクセスしてください。

© 2018 Lexmark International, Inc.

All rights reserved.

## 商標

Lexmark および Lexmark ロゴは、米国およびその他の国における Lexmark International, Inc. の商標または登録商標です。

Google クラウドプリント、Google Chrome、Android、Google Play は、Google LLC の商標です。

Macintosh, App Store, Safari, and AirPrint are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.

Mopria®, Mopria® ロゴ、Mopria® Alliance ロゴは、米国およびその他の国における Mopria Alliance, Inc. の登録商標またはサービスマークです。無断使用は固く禁じられています。

PCL® は Hewlett-Packard Company の登録商標です。PCL は、Hewlett-Packard Company のプリンタ製品に含まれるプリンタコマンド(言語)および機能のセットの表示です。このプリンタは PCL 言語に対応します。このことは、プリンタがさまざまなアプリケーションプログラムで使用される PCL コマンドを認識し、プリンタがコマンドに対応する機能をエミュレートすることを意味します。

PostScript は米国およびその他の国における Adobe Systems Incorporated の登録商標です。

wifi ダイレクトは Wi-Fi Alliance ® の登録商標です。

その他すべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

## ライセンスに関する通知

この製品に関連するライセンスについての通知はすべて、インストールソフトウェア CD の CD:\NOTICES ディレクトリから表示できます。

## 騒音レベル

次の計測は ISO 7779 に従って実施され、ISO 9296 に準拠した手順で報告されました。

**メモ:** 製品によっては適用されないモードがあります。

| 1メートルの平均音圧、dBA |    |
|----------------|----|
| 印刷             | 50 |
| 準備完了           | 16 |

値は変更される場合があります。最新の値については、[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com) をご覧ください。

## Environmental labeling for packaging

Per Commission Regulation Decision 97/129/EC Legislative Decree 152/2006, the product packaging may contain one or more of the following symbols.

|   |  |
|---|--|
|  | <p>This symbol indicates that the packaging may contain corrugated fiberboard.</p>     |
|  | <p>This symbol indicates that the packaging may contain non-corrugated fiberboard.</p> |
|  | <p>This symbol indicates that the packaging may contain paper.</p>                     |

For more information, go to [www.lexmark.com/recycle](http://www.lexmark.com/recycle), and then choose your country or region. Information on available packaging recycling programs is included with the information on product recycling.

## 製品の廃棄

プリンタまたは消耗品は、一般の家庭ごみと一緒に捨てないでください。廃棄とリサイクルの方法については、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

## 静電気感知に関する通知



このマークは、静電気に敏感な部品であることを示します。このマークの周辺に触れる前に、マークから離れた場所のプリンタの金属フレームに触れてください。

紙詰まりの除去や消耗品の交換などのメンテナンス作業時に、静電気放電による損傷を防ぐため、マークがない場合でも、プリンタ内部に手を入れたり触れたりする前に、プリンタの露出している金属製フレームに触れてください。

## Energy Star (国際エネルギースター) プログラム

起動画面に「ENERGY STAR®」マークが表示される Lexmark 製品は、出荷時に EPA (Environmental Protection Agency) ENERGY STAR 要件に準拠するよう構成されていることが、Lexmark によって認定されています。



### 温度に関する情報

|   |  |
|---|--|
| 動作温度と相対湿度   | 10 ~ 32.2°C (50 ~ 90°F) および 15 ~ 80% RH                                      |
| プリンタ/カートリッジ/イメージングユニットの長期保存 <sup>1</sup>  | 15.3 ~ 32.2°C (60 ~ 90°F) および 8 ~ 80% RH<br>最高湿球温度: 22.8°C (73°F)<br>結露のない環境 |
| プリンタ/カートリッジ/イメージングユニットの短期輸送   | -40 ~ 43.3°C (-40 ~ 110°F)   |
| <sup>1</sup> 消耗品棚の寿命は約 2 年です。これは 22°C (72°F)、湿度 45% の標準的なオフィス環境における保管に基づいています。<br><sup>2</sup> 湿球温度は空気温度と相対湿度によって決まります。 |  |

### レーザーについて

本機は、米国においてクラス I(1)レーザー製品に対する DHHS 21 CFR, Chapter I, Subchapter J の要件に準拠し、その他の国では IEC 60825-1 の要件に準拠するクラス I レーザー製品として認可されています。2014

クラス I レーザー製品は、危険性がないとみなされています。本機には、クラス IIIb(3b) AlGaInP レーザーが内蔵されています。これは、650 ~ 670 ナノメートルの波長で、定格 15 ミリワットで動作するレーザーであり、整備不可のプリントヘッドアセンブリに收容されています。レーザーシステムとプリンタは、通常の操作、ユーザーによるメンテナンス、または所定のサービス条件の下で、ユーザーがクラス I レベルを超えるレーザー放射に絶対にさらされないように設計されています。

### 電力消費量

#### 製品の消費電力

次の表に、本製品の電力消費特性を示します。

**メモ:** 製品によっては適用されないモードがあります。

| モード     | 説明                                       | 消費電力(W)   |
|---------|--|---|
| 印刷      | 製品が入力データからハードコピー出力を生成しているとき。             | 片面: 400(C2325、C2425、CS421)、530(CS521)、570(C2240、CS622)<br>両面: 275(C2325)、280(C2425、CS421)、360(CS521)、380(C2240、CS622) |
| コピー     | 製品が原稿のハードコピー出力を生成しているとき。                 | なし  |
| スキャン    | 製品が原稿のスキャンを行っているとき。                      | なし  |
| 準備完了    | 印刷ジョブを待機中                                | 20.5(C2325)、22(C2425、CS421)、22.5(C2240、CS622)、22(C2535、CS521)   |
| スリープモード | 製品が高レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。               | 1.3(CS521)、1.4(C2325、C2435、CS421)、1.5(C2240、CS622)  |
| 休止モード   | 製品が低レベルのパワーセーブモードの状態にあるとき。               | 0.2   |
| オフ      | 製品の電源コードがコンセントに差し込まれていて、電源スイッチはオフの状態のとき。 | 0.2   |

上記の表に示されている電力消費レベルは、時間的平均測定値です。瞬間的な電力は、この平均値を大きく上回る場合があります。

値は変更される場合があります。最新の値については、[www.lexmark.com](http://www.lexmark.com) をご覧ください。

## スリープモード

この製品には、スリープモードと呼ばれる省電力モードがあります。スリープモードでは、長時間アイドル状態になった場合、電力消費量を下げることによって、電力を節約します。[スリープモードタイムアウト]という一定期間の間に本機が使用されない場合、自動的にスリープモードになります。

|                                   |    |
|-----------------------------------|----|
| 本機の工場出荷時のデフォルト[スリープモードタイムアウト](分): | 15 |
|-----------------------------------|----|

設定メニューを使用し、[スリープモードタイムアウト]を1～120分の間に変更できます。印刷速度が1分あたり30ページ以下の場合、タイムアウトは60分まで設定できます。[スリープモードタイムアウト]を低い値に設定すると電力消費量を下げることができますが、本機の応答時間が長くなる場合があります。[スリープモードタイムアウト]を高い値に設定すると、応答が速くなりますが、電力消費量が多くなります。

## 休止モード

この製品には、休止モードと呼ばれる超低電力動作モードがあります。休止モードで動作中は、他のシステムやデバイスの電源を安全に切れる状態です。

休止モードに切り替えるには、次のいずれかの方法を使用します。

- 休止モードタイムアウトを使用する
- 電力モードの定期実行を使用する

|                                      |    |
|--------------------------------------|----|
| すべての国または地域におけるこの製品の工場出荷時の休止モードタイムアウト | 3日 |
|--------------------------------------|----|

ジョブが印刷された後から休止モードに切り替わるまでプリンタが待機する時間は、1時間～1か月の範囲で設定できます。

## オフモード

オフモードでも、わずかながら電力を消費します。製品の電力消費を完全になくすには、電源コードをコンセントから抜いてください。

## 総消費電力

本製品の総消費電力を見積もる必要がある場合があります。消費電力はワット単位で示されているので、総消費電力を計算するには、プリンタの各モードでの消費電力に使用時間を乗じます。プリンタの総消費電力は、各モードでの消費電力の合計です。

## ワイヤレス製品に関する規制通知

このセクションに記載されている規制情報はワイヤレスモデルにのみ適用されます。

お使いのモデルがワイヤレスモデルかどうかを判別できない場合は <http://support.lexmark.com> を参照してください。

## モジュールコンポーネントに関する通知事項

ワイヤレスモデルには、以下のモジュールコンポーネントのいずれか 1 点が搭載されています。

Lexmark 規制タイプ/モデル LEX-M07-001、FCC ID: IYLLEXM07001、カナダ産業省 (IC) 規則: 2376A-LEXM07001

Lexmark 規制タイプ/モデル番号 LEX-M08-001、FCC ID: IYLLEXM08001、カナダ産業省 (IC) 規則: 2376A-LEXM08001

お使いの製品に搭載されているモジュールコンポーネントを確認するには、実際の製品に貼付されているラベルを参照してください。

## 高周波エネルギーの放射に対する被爆

この装置の高周波放射出力は、FCC およびその他の監督機関の高周波エネルギーに対する被爆制限値よりはるかに低いものです。アンテナおよび人体から本機器までの距離を最低 20 cm (8 インチ) 確保することにより、FCC の高周波エネルギーに対する被爆制限を満たすことができます。

## 複数のモデル情報

次の情報は、CS421 (5029-230)、CS521 (5029-430)、C2325 (5029-038)、C2425 (5029-238)、C2535 (5029-438) のすべてのプリンタ機種に適用されます。

## 日本の VCCI 規定

製品にこのマークが表示されている場合、次の要件を満たしています。



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

## モデル固有の情報

次の情報は、プリンタ機種 CS622(5029-636)および C2240(5029-696)だけに適用されます。

## 日本の VCCI 規定

製品にこのラベルが表示されている場合、  
次の要件を満たしています。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

## 電波障害について

### 警告

本製品は、EN55022/EN55032 クラス A 制限の放射要件および EN55024 の電磁波耐性要件に準拠しています。本製品は、住宅環境での使用を目的としていません。

本製品はクラス A 製品です。本製品を家庭環境で使用すると電波障害を引き起こす場合があります。この場合には使用者が適切な対策を講じる必要があります。

# 索引

## アルファベット

AirPrint  
使用 38  
ECO 設定を行う 19  
ECO モード設定を行う 19  
E メールサーバー  
セットアップ 120  
Eメールのセットアップ 120  
FCC 通知 171  
Google クラウドプリント  
使用 37  
[HTTP/FTP の設定]メニュー 75  
Lexmark 以外の消耗品 124  
Lexmark モバイル印刷  
使用 37  
Mopria プリントサービス  
使用 37  
QR コード  
追加 20  
QR コードジェネレータを使用する 20  
SMTP サーバー  
設定 120  
SMTP サーバーの設定 120  
USB ポート 12  
有効化 122  
USB ポートの有効化 122  
Wi-Fi Protected Setup  
ワイヤレスネットワーク 90  
wifi ダイレクト  
モバイルデバイスから印刷する 38  
有効化 91  
wifi ダイレクトを有効化 91  
Wi-Fi ネットワーク  
無効化 92  
Wi-Fi ネットワークの無効化 92

## あ行

明るさを調整する  
表示 110  
厚紙  
用紙をセット 28  
暗号化  
プリンタハードディスク 88  
暗証番号方式 90  
安全情報 6, 7, 8  
イーサネットポート 12

イメージングキット  
交換 102  
注文 95  
印刷  
AirPrint 84  
wifi ダイレクトを使用する 38  
クラウドコネクタプロファイルから 42  
コンピュータから 37  
ディレクトリリスト 42  
フォントサンプルリスト 42  
フラッシュドライブから 39  
メニュー設定ページ 86  
モバイルデバイスから 37, 38  
印刷ジョブが印刷されない 151  
印刷ジョブの保存 40  
印刷ジョブを確認 40  
Macintosh コンピュータから印刷 41  
Windows から印刷 41  
印刷ジョブを繰り返し 40  
Macintosh コンピュータから印刷 41  
Windows から印刷 41  
印刷ジョブを戻す  
Macintosh コンピュータから印刷 41  
Windows から印刷 41  
印刷の問題に対処する  
印刷が遅い 149  
印刷時に封筒の封が閉じられる 125  
印刷ジョブが印刷されない 151  
紙詰まりが発生したページが再印刷されない 128  
コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない 147  
ジョブが正しくないトレイから印刷される 153  
ジョブが正しくない用紙で印刷される 153  
正しくないマージン 132  
トレイのリンクが動作しない 126  
頻繁な紙詰まり 127  
フラッシュメモリを読み取れない 121  
印刷品質テストページ 86

印刷品質の問題に対処する  
印刷が薄い 133  
印刷が薄く見える 155  
印刷が濃い 129  
印刷が歪む 138  
印刷されない色 135  
印刷にゴーストイメージが表示される 130  
印刷の濃さが均一ではない 141  
空白ページ 128  
繰り返し発生する異常 146  
グレースケールまたはカラーの背景 131  
白のページ 128  
縦方向の黒い線 143  
縦方向の白い線 145  
単色または黒のイメージ 138  
トナーがはがれ落ちる 140  
まだらな印刷やドット 135  
文字またはイメージが切り取られる 139  
歪んだ印刷 138  
用紙が巻いてしまう 137  
横方向の黒い線 142  
横方向の白い線 144  
インジケータランプ  
状態について理解する 16  
エコ設定  
設定 19  
エコモード  
設定 110  
オプションを取り付ける  
プリンタハードディスク 159  
音声ガイダンス  
スピーチ速度 25  
有効化 24  
音声ガイダンスのスピーチ速度調整 25  
音声ガイダンスの有効化 24  
音声のパスワード  
有効化 25  
音声のパスワードの有効化 25

## か行

拡大モード  
有効化 25  
拡大モードの有効化 25

カスタマサポート  
   使用 20  
   問い合わせ 156  
 カスタマサポートに問い合わせる 156  
 カスタマサポートを利用する 20  
 仮想キーボード  
   使用 25  
 カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません 124  
 壁紙を変更する 18  
 紙詰まり  
   紙づまりが発生しているエリアにアクセスする 113  
   場所 113  
   防止 112  
 紙詰まり、取り除く  
   標準排紙トレイ内 117  
   手差しフィーダー内 119  
 紙詰まりを取り除く  
   多目的フィーダー 118  
   トレイ内 114  
   フューザー内 114  
   フューザーの下 114  
   両面印刷ユニット内 114  
   標準排紙トレイ内 117  
 紙詰まりを防止する 112  
 画面を操作する  
   ジェスチャを使用する 24  
 カラー印刷についてのよくある質問 154  
 カラー補正  
   手動 154  
 カラー補正の内容 154  
 環境設定  
   エコモード 110  
   スリープモード 110  
   ハイバネートモード 110  
 揮発性に関する記述 88  
 揮発性メモリ 88  
 揮発性メモリを消去する 87  
 クラウドコネクタブロファイル印刷 42  
   作成 19  
 クラウドコネクタブロファイルを作成する 19  
 繰り返し発生する異常 146  
 グループ  
   削除 22  
   追加 22  
   編集 22

グループを削除する 22  
 グループを追加する 22  
 グループを編集する 22  
 ケーブルを接続する 12  
 個人 ID 番号  
   有効化 25  
 個人 ID 番号の有効化 25  
 コントローラボード  
   アクセス 157  
 コントローラボードにアクセスする 157  
 コンピュータから印刷する 37  
 コンフィデンシャル印刷ジョブ 40  
   Macintosh コンピュータから印刷 41  
   Windows から印刷 41  
 コンフィデンシャルジョブおよびその他の保持されたジョブを印刷する  
   Macintosh コンピュータから印刷 41  
   Windows から 41

## さ行

サポートされているファイルタイプ 40  
 サポートされているフラッシュドライブ 40  
 サポートされている用紙サイズ 32  
 サポートされている用紙タイプ 34  
 サポートされている用紙の重さ 34  
 ジェスチャを使用して画面を操作する 24  
 出荷時初期設定  
   復元 88  
 手動カラー補正  
   適用 154  
 使用  
   Lexmark 純正の消耗品 93  
   Lexmark 純正の部品 93  
 消耗品  
   節約 110  
 消耗品使用量カウンタ  
   リセット 124  
 消耗品通知  
   設定 96  
 消耗品通知を設定する 96  
 消耗品の状況  
   確認 92  
 消耗品を交換する  
   トナーカートリッジ 97  
   廃トナーボトル 99

ブラックイメージングキット 102  
 ブラックおよびカラーイメージングキット 102  
 消耗品を節約する 110  
 消耗品を注文する  
   イメージングキット 95  
   トナーカートリッジ 93  
   廃トナーボトル 96  
 初期状態のデフォルトを復元する 88  
 スクリーンセーバーを管理する 18  
 スピーチ速度を調整する  
   音声ガイダンス 25  
 スライドショーを実行する 18  
 スリープモード  
   設定 110  
 清掃  
   プリンタの外観 92  
   プリンタの内部 92  
 セキュリティスロット  
   場所 87  
 セキュリティスロットの場所 87  
 設定ファイルをインポートする  
   内蔵 Web サーバーを使用する 164  
 設定ファイルをエクスポートする  
   内蔵 Web サーバーを使用する 164  
 節電モードを定期設定する 19  
 騒音レベル 167  
 操作パネルを使用する  
   Lexmark C2240 16  
   Lexmark C2325 14  
   Lexmark C2425 15  
   Lexmark C2535 15  
   Lexmark CS421 15  
   Lexmark CS521 15  
   Lexmark CS622 16  
 ソート(1 部ごと)印刷が動作しない 126

## た行

対処、印刷品質  
   印刷が薄い 133  
   印刷が薄く見える 155  
   印刷が濃い 129  
   印刷が歪む 138  
   印刷されない色 135  
   印刷にゴーストイメージが表示される 130  
   印刷の濃さが均一ではない 141  
   空白ページ 128

繰り返し発生する異常 146  
グレースケールまたはカラーの背景 131  
白のページ 128  
縦方向の黒い線 143  
縦方向の白い線 145  
単色または黒のイメージ 138  
トナーがはがれ落ちる 140  
まだらな印刷やドット 135  
文字またはイメージが切り取られる 139  
歪んだ印刷 138  
用紙が巻いてしまう 137  
横方向の黒い線 142  
横方向の白い線 144  
多目的フィーダー  
用紙をセット 28  
多目的フィーダーの紙詰まり 118  
注文  
フューザーメンテナンスキット 96  
通  
知 167, 168, 169, 170, 171, 172  
ディスプレイの明るさ  
調整 110  
ディスプレイのカスタマイズ  
使用 18  
ディスプレイのカスタマイズを使用する 18  
ディスプレイのキーボード  
使用 25  
ディスプレイをカスタマイズする 18  
ディレクトリリスト  
印刷 42  
手差しフィーダー  
用紙をセット 30  
デバイスクォータ  
セットアップ 19  
デバイスクォータを設定する 19  
電源コードソケット 12  
電源ボタンのランプ  
状態について理解する 16  
ドア A の紙詰まり 114  
ドキュメント、印刷  
コンピュータから 37  
モバイルデバイスから 37, 38  
トナーカートリッジ  
交換 97  
注文 93  
トナーの濃さ  
調整 153  
トナーの濃さを調整する 153

トレイ  
設置 162  
用紙をセット 26  
トレイの紙詰まり 114  
トレイのリンク 30  
トレイのリンク解除 30  
トレイを取り付ける 162

## な行

内蔵 Web サーバーを開けない 120  
内蔵オプション  
ファームウェアカード 157  
プリンタハードディスク 157  
メモ리카ード 157  
内蔵オプション、追加  
プリントドライバ 164  
内蔵オプションを追加する  
プリントドライバ 164  
内部オプションが検出されません 123  
二酸化炭素排出量に関する通知 167, 171, 172

## は行

廃トナーボトル  
交換 99  
廃トナーボトルを注文する 96  
ハイバネートモード  
設定 110  
ハードウェアオプション  
トレイ 162  
ハードウェアオプション、追加  
プリントドライバ 164  
ハードウェアオプションを追加する  
プリントドライバ 164  
標準排紙トレイの紙詰まり 117  
ファームウェア  
更新 164  
ファームウェアを更新する  
フラッシュファイル 164  
封筒  
用紙をセット 28, 30  
フォルダを作成する  
ブックマーク 21  
フォントサンプルリスト  
印刷 42  
不揮発性メモリ 88  
不揮発性メモリを消去する 87  
ブックマーク  
作成 20  
フォルダを作成する 21  
ブックマークを作成する 20  
プッシュボタン方式 90  
部品と消耗品の状況を確認する 92  
部品の状況  
確認 92  
フューザーメンテナンスキット  
注文 96  
ブラックイメージングキットを注文する 95  
ブラックおよびカラーのイメージングキットを注文する 95  
フラッシュドライブ  
印刷 39  
フラッシュドライブから印刷する 39  
フラッシュメモリ空領域がリソースには不足 124  
フラッシュメモリ不良が検出された 123  
フラッシュメモリを読み取れない問題に対処する、印刷 121  
プリンタ  
搬送 109  
プリンタオプションの問題に対処する  
内蔵オプションが検出されない 123  
プリンタが応答していない 152  
プリンタ構成 11  
プリンタ周辺の温度 10, 169  
プリンタ周辺の湿度 169  
プリンタ周辺のスペース 10  
プリンタ情報  
確認 9  
プリンタ接続  
確認 122  
プリンタ設定  
出荷時初期設定を復元する 88  
プリンタソフトウェア、インストール 163  
プリンタソフトウェアをインストールする 163  
プリンタに関する詳細情報を見つける 9  
プリンタの状況 16  
プリンタの清掃 92  
プリンタの接続を確認する 122  
プリンタの設置場所  
選択 10  
プリンタの設置場所を選択する 10

- プリンタのワイヤレスネットワーク
    - モバイルデバイスの接続先 91
  - プリンタハードディスク
    - 暗号化 88
    - 設置 159
  - プリンタハードディスクメモリ 88
    - 消去 87
  - プリンタハードディスクメモリを消去する 87
  - プリンタポート 12
  - プリンタメッセージ
    - Lexmark 以外の消耗品 124
    - カートリッジを交換してください。プリンタの地域設定が一致しません 124
    - フラッシュメモリ空領域がリソースには不足 124
    - フラッシュメモリ不良が検出された 123
    - 未フォーマットフラッシュメモリが検出された 124
  - プリンタメニュー 43
  - プリンタメモリを消去する 87, 88
  - プリンタメモリをセキュリティ保護する 88
  - プリンタを移動する 109
  - プリンタを接続する
    - ワイヤレスネットワークに 90
  - プリンタを搬送する 109
  - プリントドライバ
    - ハードウェアオプション、追加 164
  - 保持されたジョブ 40
    - Macintosh コンピュータから印刷 41
    - Windows から印刷 41
  - ホーム画面
    - アイコンの表示 18
    - カスタマイズ 18
    - 使用 17
  - ホーム画面のアイコン 17
    - 表示 18
  - ホーム画面のアイコンの表示 18
  - ホーム画面を使用する 17
- ま行**
- 未フォーマットフラッシュメモリが検出された 124
  - メニュー
    - 802.1x 75
    - Google クラウド プリント 77
    - HTML 63
  - HTTP/FTP の設定 75
  - IPSec 74
  - Lexmark に送信される情報 50
  - LPD 構成設定 75
  - PCL 61
  - PDF 60
  - PostScript 61
  - SNMP 73
  - TCP/IP 71
  - ThinPrint 76
  - USB 76
  - wifi ダイレクト 78
  - XPS 60
  - アクセシビリティ 50
  - イーサネット 70
  - 一時データファイルの消去 84
  - 印刷する 85
  - 印刷品質 57
  - 遠隔操作パネル 45
  - 画像 63
  - 基本設定 44
  - 権限を管理 78
  - 工場出荷状態に復元 51
  - このプリンタについて 55
  - コンフィデンシャル印刷設定 83
  - ジョブアカウント 59
  - セキュリティ監査ログ 80
  - 設定メニュー 51
  - セットアップ 57
  - その他 85
  - ソリューション LDAP 設定 84
  - 通知 45
  - デバイス 85
  - 電源管理 49
  - トレイ構成設定 64
  - ネットワーク 86
  - ネットワークの概要 67
  - フラッシュドライブ印刷 65
  - ヘルプ 86
  - ホーム画面アイコンの表示 54
  - 未使用時の消去 54
  - メニュー設定ページ 85
  - モバイルサービスの管理 84
  - 問題に対処する 86
  - ユニバーサル設定 64
  - 用紙の種類 65
  - レイアウト 55
  - ローカルアカウント 79
  - ログイン制限 82
  - ワイヤレス 67
  - USB デバイスのスケジュール 80
  - ディスク暗号化 83
  - メニュー設定ページ
    - 印刷 86
  - モバイルデバイス
    - 印刷 37, 38
  - モバイルデバイスを接続する
    - プリンタのワイヤレスネットワークに 91
  - 問題に対処する
    - カラー印刷についてのよくある質問 154
    - 内蔵 Web サーバーを開けない 120
    - プリンタが応答していない 152
  - 問題に対処する、印刷
    - 印刷が遅い 149
    - 印刷時に封筒の封が閉じられる 125
    - 印刷ジョブが印刷されない 151
    - 紙詰まりが発生したページが再印刷されない 128
    - コンフィデンシャルドキュメントおよびその他の保留ドキュメントが印刷されない 147
    - ジョブが正しくないトレイから印刷される 153
    - ジョブが正しくない用紙で印刷される 153
    - ソート(1 部ごと)印刷が動作しない 126
    - 正しくないマージン 132
    - トレイのリンクが動作しない 126
    - 頻繁な紙詰まり 127
  - 問題に対処する、プリンタオプション
    - 内蔵オプションが検出されない 123
- や行**
- ユニバーサル用紙
    - 設定 26
  - ユニバーサル用紙を設定する 26
  - 用紙サイズを設定する 26
  - 用紙タイプを設定する 26
  - 用紙を多目的フィーダーにセットする 28
  - 用紙を手差しフィーダーにセットする 30
  - 用紙をトレイにセットする 26

## ら行

### リサイクル

Lexmark 梱包 111

Lexmark 製品 111

### リセット

消耗品使用量カウンタ 124

### レターヘッド

用紙をセット 28, 30

### 連絡先

削除 22

追加 21

編集 22

連絡先を削除する 22

連絡先を追加する 21

連絡先を編集する 22

## わ行

### ワイヤレスネットワーク 90

Wi-Fi Protected Setup 90

プリンタに接続する 90

### ワイヤレスネットワークに接続する

暗証番号方式を使用する 90

プッシュボタン方式を使用す

る 90